

一 → 〇

Develop

〇 → +

Innovate

変化

Change

進化

Evolve

受動

Passive

能動

Active

損得

For Gain

善悪

For Good

今日

Now

明日

Future

会社

For the Company

社会

For Society

前例

Precedent

挑戦

Challenge

時代は変わる。社会も変わる。
それでも日立には、
創業以来変わらず大切にしてきた理念があります。

「社会に貢献する」

日立で働くすべての人に受け継がれるこのDNA。
理想と現実が対峙する現場で
社会のために本当に成すべきことを考えたとき、
ゆずれないものは人それぞれです。

前例より、挑戦を選ぶ人。
今日ではなく、明日を見つめる人。
会社を超えて、社会を想う人。

多様な価値観の中で
一体となって走り抜くことができるのは、
未来への意志が一緒だから。

人も、会社も、損得より善悪を尊びながら、
ゆずれないものを胸に前へと進んでいく。
そんな日立だからこそ、必ず社会に貢献できる。
日立が誇る仲間たちは、
今この瞬間もそう信じて挑み続けています。

ゆずれない
ものがある。

Hitachi Recruit



「就社」ではなく「就職」

どんな仕事をするのかわからないまま入社することは、とても不安なことだと思います。
多少時間と手間をかけても、仕事内容を詳しく理解し、働くイメージを深めながら就職活動を進めてほしいと日立は考えています。

あなたの希望する事業分野が選べる日立オリジナルの採用方式

Hitachi Job Matching

*本誌では、理系職種・分野についてご紹介しています。

ジョブマッチングの3つの特徴

01 事業分野を自分で調べる

ジョブマッチングでは、皆さんが希望する事業分野で働く社員との面談を通じて、希望マッチング単位の仕事内容と採用ニーズを相互に確認(=マッチング、いわば「お見合い」のようなもの)していただけます。

幅広い事業分野のある日立であれば、皆さんがやりたい仕事が見つかるはずですよ。

※本誌記載のマッチング単位・分野は2024年3月1日時点のものです。今後の変更につきましては、Hitachi Recruiting My Pageにてお知らせいたします。

02 内々定と同時に配属先も決定

ジョブマッチングが成立すると、応募書類審査が行われ、内々定となります。内々定と同時にジョブマッチングが成立したマッチング単位への配属が決定されます。10月には正式な配属通知も送付されますので、残りの学生生活を安心して送ることができます。

03 日立グループ会社の一部も応募が可能

ジョブマッチングでは、日立製作所に加え、グループ会社7社にも応募可能です。家電・ATM・計測機器など、それぞれ日立製作所にはない独自の事業領域を有しておりますので、皆さんのご希望に合わせて応募ください。なお、選考や採否の決定は各社にて行います。

ジョブマッチング対象範囲

日立製作所

事業分野別に分かれた「ジョブマッチング」を実施

- AI・デジタル 010
- 研究開発グループ 014
- 鉄道ソリューション 018
- 産業・流通IoT&ロボティクスソリューション 020
- 水環境ソリューション 024
- エネルギーソリューション 028
- ICTソリューション 032
- ディフェンスシステムソリューション 038
- 社会インフラコントロールシステム 040
- ITデジタル統括本部 044
- モノづくり戦略本部 046
- 知的財産部門 048

グループ会社

- (株)日立インダストリアルプロダクツ 050
- 日立グローバルライフソリューションズ(株) 054
- 日立チャンネルソリューションズ(株) 056
- (株)日立ハイテク 058
- (株)日立ビルシステム 062
- (株)日立マネジメントパートナー 064
- 日立ヴァンタラ(株) 066

Hitachi Recruiting My Page

URL : <https://www.e2r.jp/ja/hitachi2025/>



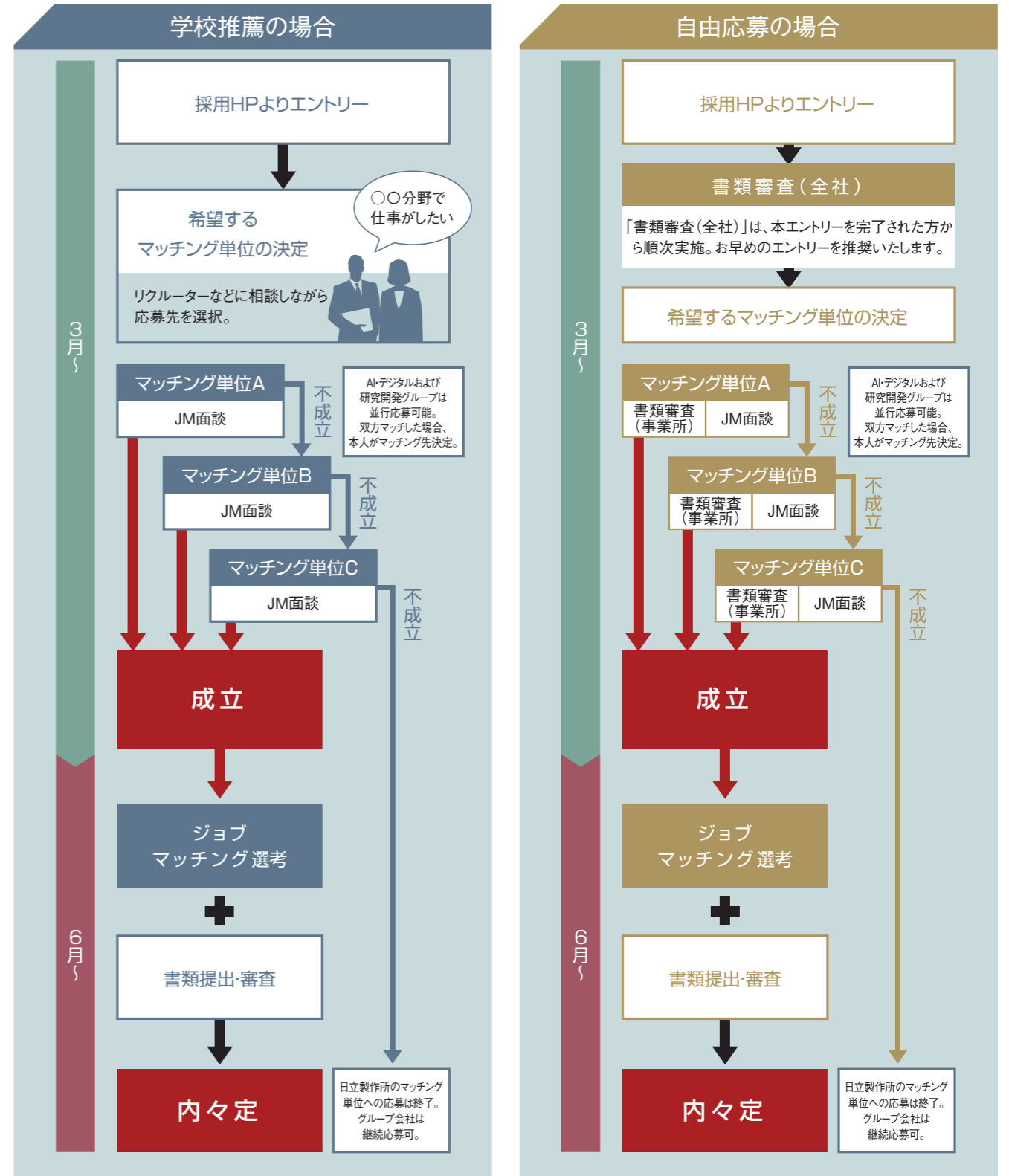
ジョブマッチングの流れ

応募方法

- 日立製作所のマッチング単位は最大 **3** 力所。グループ会社のマッチング単位は応募数に制限はありません。
- グループ会社のマッチング単位は日立製作所のマッチング単位と並行して応募が可能です。
(ただしグループ会社同士の並行応募は不可)

マッチング成立後

- 入社を希望する場合は、6月のジョブマッチング選考へ応募。



事業領域

BUSINESS DOMAIN

社会を支え、産業を動かし、快適な暮らしをつくる

日立の事業領域は、人々の生活に関わるあらゆる分野に広がり、その技術と製品は、さまざまなシーンで利用されています。それらを分野ごとに俯瞰で紹介しているのがこのページです。日立では社会が直面するさまざまな課題を解決し、世界中の人々が望む良いこと、すなわち「GOOD」を実現していくための「人財」を求めています。皆さんにとって自分の個性と知識を存分に発揮できるマッチング単位を見つけてください。

金融

FINANCIAL INFORMATION SYSTEMS

日立の金融デジタルソリューションは、企業間の取引データや医療ビッグデータ、IoTデータ、オープンデータ等、多種多様なデータと、AI、ブロックチェーン、生体認証技術等の革新的なデジタル技術を活用し、金融機関や他業種のお客様と、日立それぞれが持つアイデアを掛け合わせ、協創を通して新しい金融サービス創出に貢献していきます。これまでも日立は、社会イノベーション事業の中心領域の一つとして金融分野に注力してきましたが、これまでの金融事業の実績と幅広い分野で培ったノウハウをベースに、社会に対応したイノベティブな金融サービスの実現をさらに加速させていきます。

公共

GOVERNMENT & PUBLIC CORPORATION INFORMATION SYSTEMS

官公庁、自治体、研究・教育機関、道路や消防分野などの公共分野における大規模プロジェクトのマネジメントなど、これまで50年以上にわたって培ったノウハウと、新たなデジタルソリューションを組み合わせ、お客様との「協創」により新たな社会イノベーションを実現していきます。その対象は日本にとどまりません。同様の課題をかかえる世界の国々に対し、日本で培ったノウハウを提供し、世界中で社会イノベーションを起こしていくこともまた、私たちの使命です。

IT

INFORMATION & TELECOMMUNICATION SYSTEMS

幅広い事業分野で得た豊富なノウハウと先進のITを融合することで、コンサルティングからシステム構築、運用・保守・サポートまでのシステムライフサイクル全体を通じて、お客様の多様なニーズに対応するITサービスを提供しています。

電力

POWER SYSTEMS

原子力発電システム、再生可能エネルギー発電システム、受変電や送変電のパワーグリッドシステム、設備の予兆診断や遠隔監視サービスなど、「IT×OT×プロダクト」の強みを活かしたエネルギーソリューションの提供により、エネルギーの安定供給や効率的な設備管理、CO₂排出量の削減、さらには低炭素・脱炭素社会の実現に貢献します。

鉄道

RAILWAY SYSTEMS

都市から都市へ、人々がより安全で快適に移動できるように。日立は、鉄道車両の設計・製造から、運行管理、監視制御、情報サービス、メンテナンス、道路や空港の管理・制御に関する先進のソリューションを提供しています。無限に続く線路はありませんが、鉄道が広がり進化することで、まわりの都市も一緒に発展していきます。人と人をつなぎ、地域の活性化に貢献するために、日立は高度なITを活用して世界トップレベルの車両・鉄道システムを提供しています。さらには、鉄道をさまざまな社会インフラと連携させ、人々の暮らしをもっと豊かにする、新しいサービスの創出にも取り組んでいます。

産業・流通

INDUSTRY & DISTRIBUTION SYSTEMS

工場向けの生産管理システム、省エネソリューション、フィジカルセキュリティといったソリューションから、プラント設備施工、さらには圧縮機、パワーエレクトロニクス製品、情報制御コンポーネントといった産業用機器まで、経営や生産の効率化に寄与するトータルシステムとして提供しています。

水

WATER SYSTEMS

浄水・造水システム、下水処理システム、産業廃水処理システム、排水再利用システム、ポンプ設備、情報・制御システムまで豊富なラインナップを保有しており、総合的な水ソリューションをグローバルに提供しています。また近年は、運転・保守や事業運営などのサービス事業にも注力しています。

都市開発

URBAN PLANNING & DEVELOPMENT SYSTEMS

建物の高層化・大規模化が進む中、今やエレベーター・エスカレーターは都市生活に欠かせないものです。そこで日立は、超高速でありながら安全・快適で、省エネに優れた昇降機の開発を推し進め、日本やアジア、中東などグローバルに提供しています。そして、これまで培った先進のITと都市サービスインフラを融合させ、安心・快適・便利なまちづくりにいっそう貢献していきます。

ヘルスケア

HEALTHCARE SYSTEMS

高齢化社会の進展、生活習慣病の増加、国民医療費の増大など、医療・健康分野を取り巻く環境は大きく変化しています。日立では、ヘルスケアを21世紀の社会を支える必要不可欠なインフラと考え、だれもが健康で安全・安心に暮らせる社会を実現するために、総合力を活用した革新的な技術開発や関連システム、ソリューション、サービスを提供しています。

家電

HOME APPLIANCES

生活課題の解決をめざして、キッチン・家事製品、照明・住宅設備機器、冷凍・空調機器を通じて、社会の皆様の生活に新しい価値とイノベーションをグローバルに提供しています。また、製品の省エネルギー性能の向上や環境負荷の低減など、社会課題の解決にも貢献します。

電子装置

ELECTRONIC DEVICES

最先端技術を活用し、情報社会を支える半導体製造装置、計測・分析装置など、人々の健康な生活をサポートするソリューションを提供しています。

自動車

AUTOMOTIVE SYSTEMS

「人・クルマ・社会」に新たな価値を創造し、豊かな社会の実現に貢献するため、環境や安全分野の領域における技術開発を加速、日立グループの情報・安全技術や社会インフラ・サービスを融合した「先進車両制御システム」を進化させ、「環境保全」「事故撲滅」「渋滞解消」などの社会ニーズ対応に取り組んでいます。

事業インデックス

マッチング単位・会社名	電力	産業流通	水	都市開発	鉄道	金融	公共	IT	ヘルスケア	家電	自動車	電子装置
AI・デジタル	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
研究開発グループ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
鉄道ソリューション					●							
産業・流通IoT&ロボティクスソリューション		●										
水環境ソリューション		●	●				●					
エネルギーソリューション	●											
ICTソリューション	●	●			●	●	●	●			●	
ディフェンスシステムソリューション		●					●	●				●
社会インフラコントロールシステム	●	●	●		●			●	●			●
ITデジタル統括本部	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
モノづくり戦略本部	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
知的財産部門	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
(株)日立インダストリアルプロダクツ	●	●	●	●	●		●					
日立グローバルライフソリューションズ(株)		●		●						●		●
日立チャンネルソリューションズ(株)		●				●	●	●	●			●
(株)日立ハイテク									●			●
(株)日立ビルシステム		●		●			●					
(株)日立マネジメントパートナー								●				
日立ヴァンタラ(株)								●				

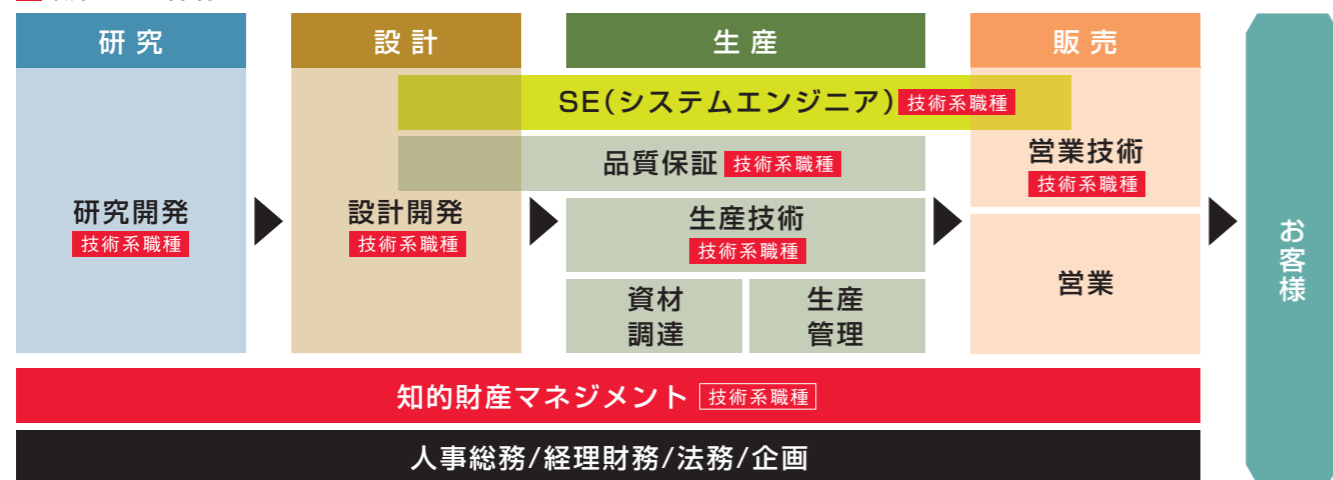
*2024年4月1日より、日立製作所のヘルスケア事業本部のうち、デジタルヘルスケア、体外診断・分析システム、先端医療システム、先端研究開発装置(核融合・加速器を除く)分野は「日立ハイテク」に、先端研究開発装置(核融合・加速器)分野は「エネルギーソリューション」に統合されます。

職種紹介

JOB CATEGORIES

日立には多種多様な「職種」があり、それらが多様にコラボレーション(協業)することによって新しい事業・新しい技術を生み出しています。理系の皆さんを対象とした技術系職種は、研究開発、設計開発、システムエンジニアなど幅広く活躍の場が広がっています。「自分はこういう仕事・働き方をしたい」というものがきっと見つかるはずです。

職種の全体像



研究開発

RESEARCH AND DEVELOPMENT

事業発展に不可欠な技術開発、特定目的の素材研究や製品に直結した研究、グローバルなネットワークづくりのための総合的なシステム開発など、R&D部門のエンジニアが扱うテーマは、基礎研究から応用研究まで幅広く、クリエイティブティとチャレンジ精神が求められる仕事です。その活動拠点は世界5極(日本、北米(米州)、欧州、中国、APAC (Asia-Pacific))にあり、グローバルに連携して研究を推進しています。

設計開発

PRODUCT DEVELOPMENT

進化する技術を反映し、製品として結実させ世の中に新しい価値を提供していくことが、設計開発の役割。日立の技術力をバックボーンに、時々刻々と変化するマーケット動向や社会的ニーズに即応して、機器やシステムの企画・開発から製品化までを手がけます。例えば、IT分野ではサーバなどのハードウェアやソフトウェア、インダストリー分野では各種発電設備、モビリティ分野では交通システムや昇降機などを開発・製品化しています。

SE(システムエンジニア)

SYSTEM ENGINEER(SE)

政府・自治体、企業などためざす未来を共有し、それを実現するシステムを企画・設計・開発するのがSEの仕事。ただシステムを設計するだけでなく、どんなサービスを実現するのか、それを使って働く人々どう連携するのか、サービスそのものや業務の内容にも関わります。実は机を離れて、多くの人に出会い議論することも多い仕事。システムのプロとして専門技術に通じ、日立発の新しい技術を生み出すプロもいます。さまざまなプロの形がある仕事です。

生産技術

MANUFACTURING ENGINEER

生産量の拡大、生産効率の向上を技術面から実現させていく役割を担っています。横浜研究所を研究拠点として、それぞれの事業部が生産技術部門を設置。これらの中核として、生産効率拡大のための生産技術の開発・実用化を追求し、製品のコストパフォーマンスを高めています。情報システムの構築活動に生産性向上の面から寄与するソフトウェア生産技術エンジニアも含め、その活躍の場は、全事業分野に広がっています。

品質保証

QUALITY ASSURANCE

「品質の番人」として、製品・システムが安心・安全であることをチェックするのが品質保証です。常にお客様の立場に立ち、上流工程から製品・システムが所定の機能・性能・耐久性などを確実にクリアしているかどうかをチェックし、問題の発生を未然に防ぎます。「品質こそ日立製品の本質」をテーマに、品質保証技術の開発・実用化を推進することもその仕事の一部。各事業グループ・事業部門において、厳密なチェックを実施しています。

営業技術

TECHNICAL SALES

営業活動を技術的側面から支援する仕事です。お客様のニーズを実現するために解決すべき技術的課題の抽出、社内の各関連部署と調整などを行い、ソリューション設計の礎を築いていく。また、単に製品を納めるだけでなく、お客様自身が気づけていない問題や課題を探求し、日立グループの総合力を活用して具体的解決策まで提供していきます。

知的財産マネジメント

INTELLECTUAL PROPERTY MANAGEMENT

特許権、実用新案権、意匠権、コンピュータプログラムなどの著作権、またトレードシークレットなどの企業の知的財産を保全し、活用するのが知的財産マネジメントの仕事。ビジネスの領域が世界に広がり、技術提携やM&Aなども日常化する中、メーカーの企業戦略において重要な課題の一つとなっています。日立の取り組みは、世界からも注目されています。法律関係の知識はもとより、先端技術への関心や語学力、対外的交渉力など多方面の能力が求められます。

職種インデックス

マッチング単位・会社名	研究開発	設計開発	SE(システムエンジニア)	生産技術	品質保証	営業技術	知的財産マネジメント	その他
AI・デジタル	●		●					
研究開発グループ	●							
鉄道ソリューション		●		●	●	●		
産業・流通IoT&ロボティクスソリューション		●	●					●
水環境ソリューション		●	●			●		
エネルギーソリューション		●		●	●	●		
ICTソリューション		●	●		●			
ディフェンスシステムソリューション		●	●		●			
社会インフラコントロールシステム		●	●		●			
ITデジタル統括本部			●					
モノづくり戦略本部		●	●	●				
知的財産部門							●	
(株)日立インダストリアルプロダクツ		●		●	●	●		
日立グローバルライフソリューションズ(株)		●		●	●	●		●
日立チャンネルソリューションズ(株)		●	●		●	●		●
(株)日立ハイテク	●	●		●	●	●		●
(株)日立ビルシステム	●	●	●					
(株)日立マネジメントパートナー			●					
日立ヴァンタラ(株)		●	●		●			

*2024年4月1日より、日立製作所のヘルスケア事業本部のうち、デジタルヘルスケア、体外診断・分析システム、先端医療システム、先端研究開発装置(核融合・加速器を除く)分野は「日立ハイテク」に、先端研究開発装置(核融合・加速器)分野は「エネルギーソリューション」に統合されます。

AI・デジタル

AI & DIGITAL



多様なデータから価値を創出し、AIデータアナリティクス技術でデジタルイノベーションを加速する。

近年、IoTの進展により、社会やビジネスが生み出すデータが加速度的に増え続けています。そしてこれらのデータこそ、ビジネスの新しい価値の源泉です。

日立は今、さまざまな事業領域のお客様とともに、次の社会に向けて新しい価値を創出する「デジタルイノベーション」に取り組んでいます。データサイ

エンス、メディア処理、人工知能、サービスコンピューティング、コンピューティングアーキテクチャなどのデジタルテクノロジーの研究開発や、データの活用を通じて、新たなビジネスを迅速に立ち上げ、広げていく。

日立は社会イノベーション事業を推進し、お客様の企業価値向上と人々のQuality of Lifeの向上へとつなげていきます。

募集職種 **研究開発** **設計開発** **システムエンジニア** **生産技術** **品質保証** **営業技術** **知的財産マネジメント** **その他**

卒業学部学科系統 **機械工学系** **電気・電子・通信工学系** **情報工学系** **化学系** **物理学系** **数学系** **経営工学系** **土木工学・建築・環境工学系** **エネルギー・資源工学系** **その他**

事業分野 **電力** **産業・流通** **水** **都市開発** **鉄道** **金融** **公共** **情報通信** **ヘルスケア** **家電** **自動車** **電子装置**

職種紹介

研究開発

新しい価値を創出する「デジタルイノベーション」に向けて、研究開発では、コア技術のグローバルNo.1化を進め、IT×OT×プロダクトのソリューションを加速します。グローバル企業の先頭に立ち、これまでだれも実現していないイノベーションに挑戦していきます。

データサイエンティスト

さまざまな業界のお客様に対し、社会の次なるビジョン、ビジネスを実現するため、データから価値を創出し、ビジネスにつなげるさまざまな要素をコーディネートし、ビッグデータ利活用をトータルに支援します。仕事内容は顧客課題の把握およびデータ利活用に向けた分析環境の構築、統計学、コンピュータサイエンス、AI等を活用したデータ分析とビジネスアクション創出 / 分析結果フィードバックによる顧客経営課題を解決するバリューの提供から、マーケットに向けたデータ利活用をベースとしたサービス・ソフトウェアの開発まで多岐にわたります。

DXコンサルティング

DXを起点にお客様に対するコンサルティングおよびソリューションの企画開発を行う仕事です。顧客のDX実現に向けて、顧客と伴走するDX Partnerとして、GlobalLogic社を含む日立グループ全体のケーパビリティを活かしながら、企業価値向上&価値創生を具現化する役割を担っています。お客様と日立グループ内外の関係者をつなぎ、課題解決の実行に至るまで関与し、日立の社会イノベーション事業を牽引しています。

所在地

国分寺サイト 〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地
茨城サイト 大みか地区 〒319-1292 茨城県日立市大みか町七丁目1番1号
勝田地区 〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832番地2号
横浜サイト 〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
【データサイエンティスト】主な拠点
配属部署により勤務地が異なります。 東京都、神奈川県 ※担当業務により顧客先への駐在の場合あり
【DXコンサルティング】主な拠点
東京都

お問い合わせ先

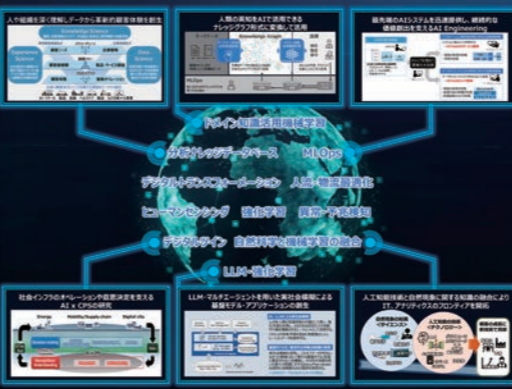
【研究開発】
talent.acquisition_rdg.gv@hitachi.com
【データサイエンティスト・DXコンサルティング】
saiyou.job.bt@hitachi.com



事業領域

研究開発(先端AI・データサイエンス分野)

■データサイエンス研究

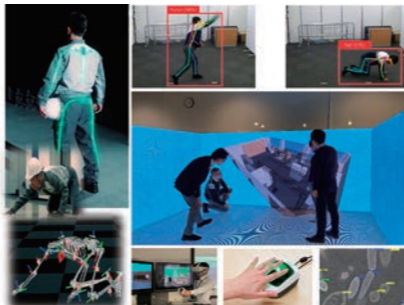


データから導き出した Insight と多様な分野のデータ利活用ナレッジを駆使して、顧客のデジタルトランスフォーメーションを実現するソリューション創生とそれを支えるAIとアナリティクス技術の研究開発に取り組んでいます。人工知能による予測・判断・最適化・意思決定支援、その応用となる情報処理、顧客協創を通じて、技術開発から事業創生をシームレスに行い、AIと人間の共進化による社会イノベーションに貢献します。

【主な研究内容】

機械学習、強化学習、Deep Learning、人流・物流最適化、異常・予兆検知、モデリング・シミュレータ、デジタルツイン、自然科学と機械学習の融合、デジタルトランスフォーメーション、ヒューマンセンシング、分析ナレッジデータベース、ダークデータ分析、ドメイン知識活用機械学習、Knowledge Graph、MLOps

■知能ビジョン研究



映像解析AIの最先端技術、XR/メタバース活用の研究開発に取り組んでいます。鉄道、エネルギー、計測分析などの事業ドメインを対象とし、社会イノベーション事業を創生・牽引するとともに、だれもが安心・安全・健康を享受できる社会の実現に貢献します。

【主な研究内容】

コンピュータビジョン、画像認識、行動認識、センサ信号処理、生成AI、マルチモーダル認識、XRコンテンツ生成、UX、感覚拡張、機械学習、知識処理
アプリケーション例：インダストリアルメタバース、映像監視、作業訓練、現場作業支援、計測分析システム、OTナレッジマネジメント、生体認証、RPA、医療応用

■メディア知能処理研究



も進めています。

【主な研究内容】

自然言語処理(大規模言語モデル構築・活用、自然言語推論、論述構造解析)、音声認識(音響 / 言語モデル適応、End-to-End、ダイアライゼーション、音声強調 / 分離、話者照合、Kaldi/ESPnet 活用)、音響認識(異常音検知、シーン分類、キャプション生成)、信号処理と機械学習(スパースモデリング、信号復元、状態推定 / 予測のための機械学習)、対話エージェント、リスク推論、知識学習、説明可能AI、信頼できるAI(説明性・透明性・公平性・頑健性などの診断と改善)
応用例：要約システム、テキスト情報抽出、知識グラフ、対話解析、チャットボット、高度RPA、コンタクトセンター音声書き起こし、議事録作成、自動音声応答、故障予兆診断、保守知識支援、与信審査、救急需要予測、検品自動化、データ精練など

研究開発(先端デジタルテクノロジー分野)

■サービスコンピューティング研究



生産性の革新や脱炭素社会の実現などの大きな社会課題は、単体の製品や技術だけでは解決することができません。我々はAIやWeb3、IoTなどのデジタル技術を駆使することでさまざまな製品、技術、モノをつなぎ、実社会で活用できる「サービス」に昇華させるための技術や方法論の研究に取り組んでいます。アーキテクチャ、プラットフォーム技術、開発・運用技術、OSSなどの研究を通じて、デジタルトランスフォーメーションを加速させ、社会イノベーションの実現に貢献します。

【主な研究内容】

クラウドネイティブアーキテクチャ、コンテナプラットフォーム、ブロックチェーン / Web3、IoTプラットフォーム、ゼロエミッションデータセンタ、生成AI活用、Low Code開発、DevOps、MLOps、AIOps、SRE (Site Reliability Engineering)、OSS
応用例：データセンター間における計算負荷の分散制御等を活用した系統連携型エネルギーマネジメント、Low-Codeによる迅速なアプリ開発を実現するサービスマッシュアップ基盤、Web3を支える分散IDプラットフォーム技術、ITシステム運用管理向け生成AI活用障害対応支援アシスタント

■データマネジメント研究

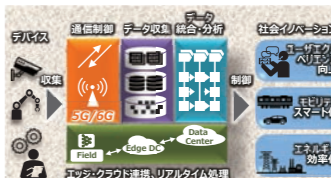


あらゆるデータから、環境・社会・経済を豊かにする情報を抽出し、お客様に新たな価値を提供するデータマネジメントの研究開発を行います。産業、都市、公共サービス、ヘルスケア、金融、エネルギーといったさまざまな業種をまたがった拠点や組織に散らばっているデータを安心・安全に管理・検索する分散データ統合管理技術と、それらデータを掛け合わせて迅速に価値を抽出するデータ活用自動化の研究に取り組んでいます。これらの研究成果を通じて、データに基づきお客様のDXを加速し、社会イノベーションに貢献します。

【主な研究内容】

データモデリング、サイバーフィジカルシステム、コモンクラウド、メタバース、データベース、データレイク、データファブリック、トランザクション管理、メタデータ管理(アクティブメタデータ)、データガバナンス(データ保護法対応、データカタログ)、デジタルオプザバビリ

■コネクティビティ・エッジ & クラウド連携コンピューティング研究

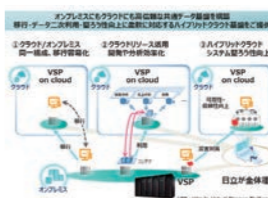


安心・安全、快適な社会の実現に向け、5G/6Gを含むコネクティビティ技術やエッジ・クラウド連携技術により、実世界と仮想空間を連携させさまざまなデータをつなぎ、AIによる分析やデジタルツインによりデータ起点で新たな価値を創生する技術開発を行っています。これらの研究開発を通じて、社会のデジタルトランスフォーメーションを加速し、社会イノベーションに貢献します。

【主な研究内容】

5G/Beyond 5G/6G、通信制御、ネットワークインテグレーション、エッジコンピューティング / エッジデータセンタ、エッジ・クラウド連携、データ分散処理、組込AI、分散AI、連合学習、無線エンジニアリング、CPS(サイバーフィジカルシステム)、工場IoT、コネクテッドカー、自動運転、鉄道5G応用等

■データストレージ研究



デジタルトランスフォーメーションを支える大容量・高信頼データストレージの研究開発を行っています。この研究では、コンピュータアーキテクチャ・OS・ネットワーク等の技術を進化させることで情報記憶に必要な基盤技術を追求しつつ、AI・機械学習を駆使した先進的なデータ削減やITシステム管理、パブリッククラウドを活用したクラウドストレージサービス、大規模AI向けストレージ基盤・省電力コンピューティングなどの

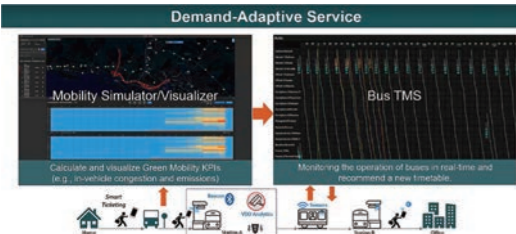
研究開発に取り組んでいます。研究成果は日立のストレージ製品・サービスに適用・だれもが知っているグローバルNo.1企業を含む数千社で使われており、世界中の人々の生活を支えています。上記画像は、研究成果が反映されている製品の例です(日立ストレージVSP(Virtual Storage Platform)、VSP on cloud)。

【主な研究内容】

ハードウェアアーキテクチャ(CPU、メモリ、ネットワーク、GPU、DPU、FPGAなど)、ソフトウェアアルゴリズム(高速IO処理、圧縮 / 重複排除、データ保護など)、分散ストレージ、AI活用技術(システム運用管理、画像圧縮など)、パブリッククラウド活用技術(クラウドストレージサービス、クラウドへのバックアップなど)、大規模AI向けストレージ基盤・省電力コンピューティング

研究開発(システム分野)

■デジタルアーキテクチャ研究～実世界数理モデリング～



私たちの日々の生活を支える電力、鉄道等の社会インフラシステムでは、未だAI・デジタル活用が進んでおらず、非効率な運用が続けられている領域があります。そのような領域での運用をシステムモデルとして定式化し、問題を解決するためのデジタル技術を開発することで、社会全体の効率化に貢献します。

【主な研究内容】

電力システムモデリング、グリーンエネルギーマネジメント、鉄道運行制御システムモデリング、デマンドレスポンス輸送オペレーション、モビリティ・エネルギー協調運用、メンテナンスレコメンドーション、クラウド型制御、AI活用数理最適化

■デジタルエコノミー研究

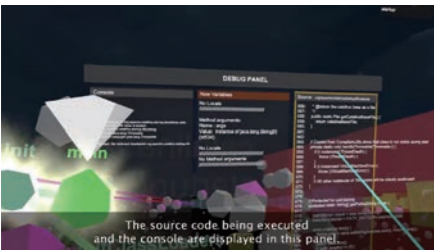


ESGとファイナンスを起点としたデジタルサービス創生、およびデジタルサービス創生の実践を通じたデジタルサービスエンジニアリング技術の研究開発に取り組んでいます。金融業務・サービスだけでなく、産業 / 物流サービスや都市 / 交通サービスなどのデジタル化によるデータを結び付けて、新たな ESG / 金融サービスを実現するためのデジタル技術を開発します。

【主な研究内容】

サステナブルファイナンス、サプライチェーンファイナンス、ブロックチェーン、NFT、デジタル通貨、デジタル ID 管理、サービスインキュベーションプロセス、DevSecOps、高信頼システム向けクラウドシフト、テスト自動生成 / 自動実行

■DX エンジニアリング研究～ビジネス変革を支えるソフトウェア開発技術～



【主な研究内容】

■研究内容: 表形式データ機械学習、AIソフトウェアのテスト・検証、プロセスマイニング、開発プロジェクトリスク検知、協創型アジャイル開発手法、DevOps、クラウドネイティブ、プログラム自動修正、生成 AI 活用テスト自動生成 / 自動実行、組込みシステム性能検証、開発 KPI 間の因果関係分析、モデルベース開発 (Model Based Systems Engineering)、高安全システム開発 (安全リスク分析、機能安全)、組込みソフトウェア実装技術、構成管理技術、Over The Air 技術、自動運転ソフトウェア、量子ソフトウェア開発環境
■適用製品例: 製造 (FA、PA)、自動車、鉄道、医用機器、エレベーターシステム、ストレージシステム

■セキュリティ研究



近年、さまざまなシステムの IT 化・コネクテッド化が進み、今やサイバー攻撃への備えは安全確保や事業継続に関わる最重要課題と認識されています。本研究では、世の中で起きている事象や流通する情報を AI・デジタルを駆使して、迅速で正確なリスクの分析や対処の自動化を行うなど、クラウドなどの IT 向け、自動車・医療機器などのプロダクト向けのセキュリティ技術の開発に取り組んでいます。

【主な研究内容】

PSIRT/CSIRT 支援技術、Cyber Threat Intelligence、Security Automation、脆弱性管理、リスク分析、バイオメトリクス、AI セキュリティ、プライバシー保護機械学習

研究開発(ヘルスケア・バイオ分野)

■ヘルスケア IT 研究



人々の健康寿命延伸と持続可能な医療システムの実現をめざし、医療・バイオ・健康データの AI・データアナリティクス技術の開発や開発技術の社会実装に向けた研究開発に取り組むことで、ヘルスケア・ライフサイエンス分野におけるデジタルトランスフォーメーションに貢献しています。

【主な研究内容】

機械学習や統計手法を用いた医療 / 健康データ処理・解析技術 (データベース技術、データ管理技術なども含む)、バイオインフォマティクス

研究開発(計測・インフォマティクス分野)

■データ駆動型ナノプロセス研究



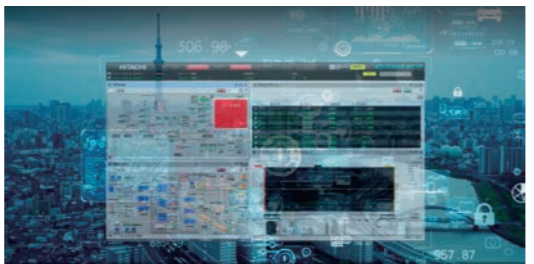
半導体製造などの精密製造分野における、省人化や生産性向上に向けた装置制御技術の研究開発です。AI・機械学習を活用しつつ、物理ハードウェアの知識に基づくデータ解析技術を開発し、高精度な装置制御の実現に取り組んでいます。

【主な研究内容】

AI、機械学習、多変量解析、数値最適化、画像解析、データ駆動型プロセス条件最適化、デジタルツイン

研究開発(環境・エネルギー分野)

■環境システム研究～経済成長とともに脱炭素化と生物多様性の回復を実現するソリューション群の構築～

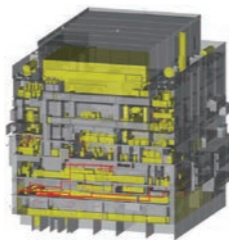


気候変動や生態系の毀損など深刻化する環境問題の解決に向けて、再生可能エネルギーや水素の利用拡大、海洋環境の回復による CO₂ 吸収促進などの環境技術の開発と、それらを社会実装した際の経済性や自然環境への影響をデジタル空間上にデジタルツインを構築して評価するサイエンス・デジタルの両面の研究を進めています。脱炭素化、水・資源の循環による環境と生物多様性の回復を実現する優れた自主技術・ソリューションの社会実装および制度改革の提言を通じて、持続可能で安全・安心な社会システムの構築に貢献します。

【主な研究内容】

脱炭素シナリオ設計・提言活動、触媒、電気化学、熱利用、膜分離技術等を活用した水素・炭素循環技術、電池材料知見を活かした電池制御・再生技術、シミュレーション・AI を活用した水循環・プラントエンジニアリング

■原子カシステム研究



カーボンニュートラル社会の実現に向け、安定脱炭素電源である原子力発電システムについて OT と IT の両面から研究しています。巨大なシステムである原子力プラントをデジタル空間上に構築し、日立が保有する OT ナレッジでチューニングした AI を活用することで、設計・計画から運転や保守保全、さらには廃炉までを俯瞰した幅広いソリューションを創生、持続可能で安全安心な社会システムの構築に貢献します。

【主な研究内容】

原子炉・プラントデジタルエンジニアリング、プラント状態監視、ワークマネジメント、構成管理、機器信頼性、4D CAD システム、生成 AI、メタバース

研究開発(電化・電動化分野)

■インフラ機器 / システムの運用最適化研究

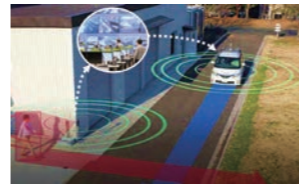


【主な研究内容】

・電動化コンポーネント、産業機器開発を支援するデジタル化技術 (1D-CAE/MBD、システムシミュレーション、熱流体解析)、およびデータ分析技術 (AI、機械学習、数値最適化) を組み合わせたシミュレーションの高度化
・エッジコンピューティング、組み込み AI、データモデリング、モデルベース開発、データベース、機械学習、深層学習、統計処理、時系列信号処理、サイバーフィジカルシステム、工場 IoT、メタバース

研究開発(制御・オートメーション分野)

■自律システム制御研究

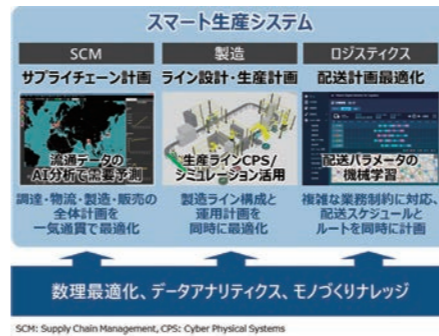


鉄道や自動車などの自動運転、製造や物流現場での自動化を実現するシステム制御技術の開発に取り組んでいます。ドライバー支援や交通事故ゼロ、産業での労働支援をめざし、自律制御システムの社会実装を進めるため、モビリティを中心とした自動・自律制御や管制システムに加えて、制御セキュリティの高度化、制御機器の安全検証、データ活用保守といった技術開発を進めています。人と機械が混在する環境でも利用できる安全・安心な自律・自動化システムを提供し、鉄道、自動車、産業機器分野へと展開することで、サステナブルな社会システムの構築による人々の QoL 向上に貢献します。

【主な研究内容】

自律制御プラットフォーム (高信頼アーキテクチャ・AI / 知能化制御・コントローラ・組み込みソフト、安全検証)、制御セキュリティ、リアルタイム制御アーキテクチャ、モデル予測制御、自動運転、自動化支援、自己位置推定、SLAM、センサフュージョン、経路計画、車両制御、機能安全

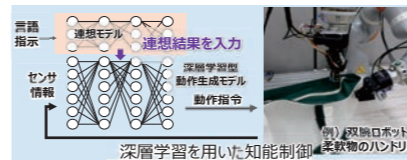
■生産システム研究



【主な研究内容】

製造・流通分野のデータアナリティクス (AI、機械学習、数値最適化、サイバーフィジカルシステム、シミュレーション)。製造現場のデジタル化 (IoT、設備センシング、製造現場モニタリング)

■知能ロボティクス研究

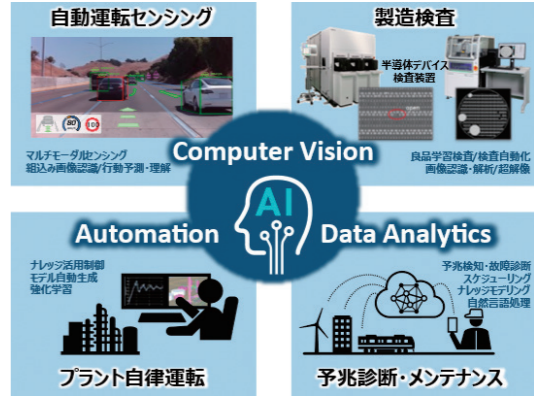


ヒトとロボットの協調作業や相互理解を促進するため、ロボットの認知機能や自律制御技術を開発しています。日立の幅広い製品や運用のナレッジをベースに、ロボットのエッジ制御と IT システムと接続する CPS (Cyber Physical System) の研究にも取り組んでいます。これらを産業分野やサービス分野に社会実装することで、QoL を向上する人々の社会をめざします。

【主な研究内容】

深層学習型自律動作生成、学習ベース認識技術、マルチモーダル AI、マルチエージェントシミュレーション、デジタルツインおよび応用技術

■AI 制御研究



AI を活用した制御・認識技術によりモビリティやインダストリー分野の製品を知能化・自動化する技術開発に取り組んでいます。モビリティの自動運転に向けた環境センシング、半導体の製造検査の画像

【主な研究内容】

コンピュータビジョン (マルチモーダルセンシング、画像認識・解析、行動予測、良品学習検査、超解像)、オートメーション (プラント自律制御、ナレッジ活用制御、モデル自動生成 (制御・3D-CAD)、強化学習)、データアナリティクス (予兆診断、故障原因診断、スケジューリング、ナレッジモデリング、自然言語処理)

研究開発(社会イノベーション協創分野)

■社会イノベーション協創



【主な研究内容】

デザイン、行動分析、鉄道運行管理、都市空間シミュレーション、営業・モノづくり DX、電源構成最適化

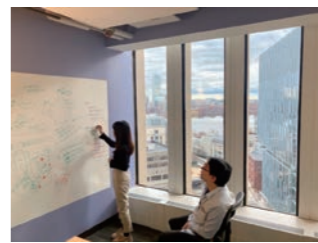
データサイエンティスト

金融 (銀行・証券・保険)、公共 (官公庁・自治体)、社会インフラ (エネルギー・交通・通信)、産業・流通 (小売・製造業) 等、お客様は多岐にわたります。ICT ソリューションでは、世界中の人々が安全・安心・快適に暮らすことができる持続可能な社会を実現するため、日立の IT と OT の知見を結集させ、デジタルの力を最大化することで、世界のコンペティターにはない切り口でデジタルソリューションによる社会イノベーション事業を展開させています。

【事例紹介】

多数のお客様との AI やデータアナリティクス技術を活用した PoC 実施および AI システム導入の支援を行っています。高いビジネス力、業務知識とデータサイエンスの知見を合わせ持ったデータサイエンティストがお客様のデジタルトランスフォーメーションを支援しています。機械学習、ディープラーニング、数値最適化などのエキスパートに加え、近年プロンプトエンジニアも募集しています。

DX コンサルティング



企業の事業規模拡大や社会貢献をめざすお客様に対し、コンサルタントとして経営課題の深掘り、価値向上につながる仮説の立案 (特にデジタル技術を活用)、提案を行います。またその提案には、日立グループの技術やソリューション、プロダクトを活用したものを含まれるまで、お客様に提案した内容をお客様に納めるまで具体的な姿を見届けることができます。さまざまな業界やお客様に関わりながら、お客様企業の経営課題や、社会全体の課題解決に向けた社会イノベーションを推進しています。

【事例紹介】

デジタルの力でお客様企業がどのように変貌・進化することが事業価値向上につながるか、またどう変化を起こすことで社会貢献につながるかといった未来図と、それを実現するための Journey をお客様との協創を通じて描きます。実現に向けては、社内外のグローバルなステークホルダーを巻き込み、ベクトルを合わせて前に進んでいます。具体的には、お客様課題をグローバル共同チームにて分析し、デザインシンカーとともにお客様の Journey を描き、具体的な未来に向けた施策を提案、DX エンジニアとともに提案した青写真の実現までリーディングします。Digital x A (日立の強み・強みに) に拘ったテーマ選定し、自ら顧客案件に参画し事業の価値ポイントを具体化することで、Digital 技術を変革市場につなぎ、成長事業を創成しています。

研究開発グループ

RESEARCH & DEVELOPMENT GROUP

日立の研究開発は、探求心と行動力で世界中の協創をリードし、人々の生活、社会の未来をよりよいものに変えていくイノベーションを創生します。



未来創造へのチャレンジ - 次なる時代を切り拓く。

日立は社会イノベーション事業を軸にグローバル市場での成長をめざしています。お客様がかかえるさまざまな課題やグローバルに複雑化する社会課題に対して、幅広い社会インフラ事業で蓄積してきた OT と IT を組み合わせ最適なソリューションを提供していきます。私たち研究開発グループは、新領域を開拓する研究開発をはじめ、長年培ってきた技術の融合により

革新的な製品・サービスの創出に取り組んでいます。世界一の技術をめざし国内外のさまざまな専門性を持った研究者が連携し研究開発を推進しています。「新しいものを創出し、世の中を変えたい」というチャレンジ精神に溢れた方を募集しています。

募集職種

- 研究開発
- 設計開発
- システムエンジニア
- 生産技術
- 品質保証
- 営業技術
- 知的財産マネジメント
- その他

卒業学部学科系統

- 機械工学系
- 電気・電子・通信工学系
- 情報工学系
- 化学系
- 物理学系
- 数学系
- 経営工学系
- 土木工学・建築・環境工学系
- エネルギー・資源工学系
- その他

事業分野

- 電力
- 産業・流通
- 水
- 都市開発
- 鉄道
- 金融
- 公共
- 情報通信
- ヘルスケア
- 家電
- 自動車
- 電子装置

職種紹介

研究開発

日立の研究者は、「グローバル No.1 技術の創生」をキーワードに、社会イノベーション事業をリードする技術開発、プロダクトやサービスに直結した研究などに取り組めます。扱うテーマは、基礎研究から応用研究まで幅広く、クリエイティブティとチャレンジ精神が求められる仕事です。その活動拠点は国分寺サイト、茨城サイト、横浜サイトの国内3サイトを中心に、世界5極(日本、北米(米州)、欧州、中国、APAC(Asia-Pacific))でのグローバル一体の研究を推進しています。

所在地

国分寺サイト	〒185-8601 東京都国分寺市東恋ヶ窪一丁目280番地
茨城サイト 大みか地区	〒319-1292 茨城県日立市大みか町七丁目1番1号
勝田地区	〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832番地2号
横浜サイト	〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地

お問い合わせ先

研究開発グループ
talent.acquisition_rdg.gv@hitachi.
com
<https://www.hitachi.co.jp/rd/careers/lab/index.html>



事業領域

システム分野

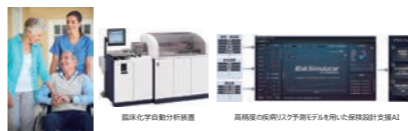


社会ニーズやユーザーニーズの変化に対応して、システム思考、デジタル技術を活用して安心・安全・快適な社会を実現する新たなシステムやソリューションの創出に向けた研究開発に取り組んでいます。

【主な研究内容】

金融 / 公共システム、トラスソリューション、鉄道運行管理システム、スマートシティ、MaaS (Mobility-as-a-Service)、エネルギー管理システム、水・環境システム、セキュリティ(サイバー / プロダクト / 制御システム、認証、暗号、バイオメトリクス、プライバシー)、DX エンジニアリング(クラウドネイティブ、コネクテッドシステム、組み込みシステム、システムリノベーション、ソフトウェア工学、仕様検証、テスト自動化、AI システム品質検証)、システムアーキテクチャ(自律分散、ブロックチェーン、マイクロサービス)、機械学習、数値最適化技術

ヘルスケア・バイオ分野



高齢化社会におけるヘルスケアをバイオ計測×デジタルの力で支えていきます。医療の質向上と医療費適正化に貢献する製品・サービス・ソリューションを創出するため、医療情報処理や体外診断などに関する研究開発に取り組んでいます。

【主な研究内容】

体外診断、血液検査、生体分子検出、遺伝子検査、DNA シーケンサ、細菌検査、細胞プロセスング技術、質量分析技術、医療 / 健康データ処理・解析技術、バイオインフォマティクス

計測・インフォマティクス分野



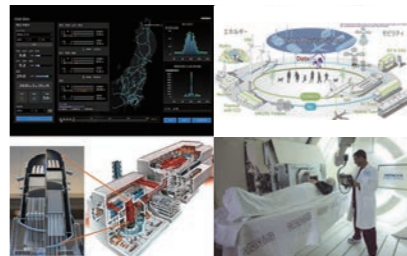
上: AR/VR、CMOSアーニリング
下: 半導体寸法検査SEM、エッチャ、センシングアナリティクス(漏水検知)

持続可能で安全・安心な社会の実現に向けて、センシングアナリティクスによる漏水検知サービス、AR/VR による遠隔作業支援、光計測による欠陥検査、エッジ AI / 半導体による映像監視、CMOS アニリングによるポートフォリオ最適化、マテリアルズインフォマティクスによる材料開発支援など、現実世界から価値データを創出し、デジタルツインを介して新たなソリューションを創出して社会へ還元する、革新的計測・デジタル処理技術の研究開発を推進しています。また、これらエレクトロニクス産業を支えるナノメートルオーダーの計測、分析、加工を実現する半導体デバイス製造検査装置の研究開発に取り組んでいます。

【主な研究内容】

信号処理、画像処理、センシングアナリティクス、アナログ・デジタル回路およびそれを用いたシステム、AR/VR、光計測、エッジ AI / 半導体、CMOS アニリング、無線通信、半導体デバイス製造検査装置、電子顕微鏡、プラズマ制御、データ駆動型ナノプロセス開発、マテリアルズインフォマティクス

環境・エネルギー分野



カーボンニュートラル社会の実現に向けて、環境に配慮したエネルギーのサプライチェーン全体に関わる最先端技術の研究開発を通じ、持続可能で高信頼な発電システムや再生可能エネルギーとの協調メカニズム、次世代原子力発電システム、高エネルギーを利用した放射線治療システムや超電導応用システムまで、幅広いソリューションを創出し、快適で豊かな社会を実現します。

【主な研究内容】

環境・エネルギーシステム(エネルギーストレージ、水素製造、CO₂回収・サイクル、電力送配電システム、電力需給予測・取引システム、水処理)、エネルギー応用システム(放射線・粒子線治療、超電導、非破壊計測、量子応用)、電磁場解析・制御)、原子力システム(革新炉、小型炉、予防保全、福島復興、プラントデジタルエンジニアリング)

電化・電動化分野



世界の各地域・各国において脱炭素化に向けた取り組みが急加速する中、パワーエレクトロニクス・メカトロニクス・デジタル技術を活用して、モビリティやインダストリー分野をはじめとするモーター・インバーター・デバイスなどの電化・電動化システムや、家電を通じて生活者に寄り添う新しいライフソリューションを創出し、ヒトと地球にやさしい社会の実現をめざしています。

【主な研究内容】

電動・電機システム(モーター、インバーター、電力変換器、変圧器、遮断器、脱炭素燃焼、鉄道車両、産業用圧縮機、流体機械、冷却システム)、エレクトロニクス(制御装置、デバイス)、メカトロニクス・伝熱・熱流体(モデリング、シミュレーション、アナリティクス)、生活ソリューション(家電、ロボティクス、データ利活用基盤)

制御・オートメーション分野



製造・流通現場の自動化、鉄道等のモビリティ機器の自動運転、ビル・ヘルスケア等の自動化を実現する制御・オートメーション技術の開発に取り組んでいます。AI・データアナリティクスを駆使したオートメーション技術で複雑な社会課題を解決し、安全・安心でヒトにやさしい社会を実現します。

【主な研究内容】

システム制御技術(モデル予測制御、AI・知能化制御他)、生産システム技術(製造ライン自動化、製造・配送等の計画最適化他)、ロボティクス技術(モーション制御、画像センシング・認識技術他)、メカトロニクス、制御セキュリティ技術、デジタルツイン(知識モデル化、シミュレーション他)、深層学習等の AI やデータアナリティクス技術を活用した知能システム(製造、物流、鉄道、ビル、プラント、半導体検査システム他)

生産・モノづくり・メカ・エレクトロニクス分野



循環経済とカーボンニュートラルの実現に向け IT × OT × プロダクトのナレッジを活かした設計・製造・検査等のモノづくり DX・GX 技術を開発しています。革新材料や加工プロセス技術、機械系と電気系の解析×計測技術を駆使して、鉄道など社会を支えるインフラや半導体製造装置、家電などの量産品の開発にも取り組んでいます。生成 AI などデジタルを活用した革新技術の研究と社会実装を通じ、サステナブルな地球環境と安全・安心な社会の実現に貢献します。

【主な研究内容】

デジタルエンジニアリング、ライフサイクルアセスメント、プロセスインフォマティクス、エコデザイン、外観検査、光学計測、カーボンニュートラル製造技術、高性能材料、環境材料、マテリアルズインフォマティクス、設計工学、知識マネジメント、信頼性工学、機械要素、トライボロジー、材料強度、振動 / 耐震、故障リスクマネジメント、低ノイズ回路システム、アナログ・デジタル回路、電磁両立性(EMC)、高信頼ハードウェア分析、高速データ伝送、冷却 / 実装

社会イノベーション協創分野



持続可能な社会を実現するため、日立は世界中のパートナーとの協創により社会課題の解決に取り組んでいます。社会イノベーション協創分野では、地域、コミュニティとの連携により新たに複雑化する社会課題を把握するとともに、日立およびパートナーの技術を活用し、グリーン、デジタル、イノベーションの成長分野での社会イノベーション事業の創生に取り組んでいます。

【主な研究内容】

新事業構想、新事業創生、社会課題解決、デザイン、モビリティソリューション、ウェルビーイングソリューション、インダストリアルソリューション、環境・エネルギーソリューション、ビジネスモデル

先端 AI・データサイエンス分野、先端デジタルテクノロジー分野

AI・デジタルのページ(P10-13)をご参照ください。

TOPICS 新たなイノベーションの創生をリードする研究で、日立の事業を支える国分寺サイト

国分寺サイトは、「10年、20年後を目標とする研究を行うとともに今日の課題にも取り組む」という小平創業社長の理念のもと1942年に中央研究所として創設されました。2019年には、協創活動によるイノベーション創生を加速するための研究開発拠点となる“協創の森”を開設し、SDGs、Society 5.0の実現に向けて、オープンな交流やディスカッションなどの協創アプローチを用いた英知と、蓄積された技術の融合によるイノベーションを発信しています。世界中のお客様やパートナーとともに、社会課題の解決に向けたビジョンを共有して、アイデアソンやハッカソンなどを通じて新たな事業機会を探索するほか、先端 AI・データサイエンス、先端デジタルテクノロジー、計測・インフォマティクス、ヘルスケア・バイオ、デザインなどの技術分野において、新たな研究・事業創生にも取り組んでいます。自然豊かでダイバーシティに富んだ環境の中で、最先端のテクノロジー研究や未来のイノベーション創生を、一緒に手がけてみませんか。

国分寺サイトの所在地
<https://www.hitachi.co.jp/rd/about/japan/index.html>



TOPICS イノベーションで環境問題解決と人々の豊かな暮らしを実現する茨城サイト

茨城サイトは、1934年創立の研究開発グループの中で最も歴史のある研究所です。気候変動や資源枯渇といった地球規模の課題を解決する革新的な技術を開発し、持続可能な社会を実現しようとの熱い思いに溢れています。脱炭素・カーボンニュートラル社会を実現するエネルギーシステム、人と共存する安心・安全な自動運転・モビリティ・ロボット、人々の生活を支える家電・空調、そしてこれらを支える革新材料、解析・設計技術、モノづくり技術の開発に取り組んでいます。世界各地の社会課題を解決するため、多様な専門分野を持つ研究者が力を合わせて新技術の創生に取り組んでいます。

茨城サイトの所在地
<https://www.hitachi.co.jp/rd/about/japan/index.html>



TOPICS デジタル技術を活用し新しい社会システムを研究開発する横浜サイト

横浜サイトでは、産業・流通分野のサプライチェーン革新、交通/MaaS、金融/Fintech、行政/e-governmentなど、新しい社会システムを創造する研究開発を進めています。ITを活用し、お客様のビジネスモデル、組織、プロセスを変革するDX(デジタルトランスフォーメーション)実現に向け、価値起点でシステムを設計するシステム技術、先端のソフトウェア開発技術、セキュリティ技術、生産プロセス・サプライチェーン設計、検査・計測、回路設計などデジタルを活用したモノづくり技術の研究に取り組んでいます。新しい社会システムとともに創生していく「構想力のある人材」、開発した技術を迅速に事業につなげる「実行力のある人材」を求めています。

横浜サイト所在地
<https://www.hitachi.co.jp/rd/about/japan/index.html>



TOPICS グローバル展開

日本を含む5極のグローバル研究体制を組んでおり、北米、欧州、中国、APAC(Asia-Pacific)の海外拠点と連携し、No.1技術、地域のニーズに根ざした現地主導型のグローバル研究を推進しています。日立の海外研究所とのコラボレーションや世界各地の大学・研究機関・企業との共同研究を通じ、グローバルに研究開発を進めています。各地域の特性を活かして研究の先鋭化を図るとともに、各市場におけるニーズをリアルタイムに把握し、研究開発にフィードバックすることにより、海外事業を支える研究開発に努めています。

海外拠点の詳細は以下の URL をご参照ください。
<https://www.hitachi.co.jp/rd/about/location/index.html>

TOPICS 研究開発グループの教育制度

社内外の教育機関と連携し、必要なスキルの取得・キャリアアップのための教育を実施しています。グローバル展開の基礎となる経験を積むことを目的に国際学会等への参加・発表なども積極的に行っています。また、学位取得や語学スキル向上をめざす社員をバックアップする制度があります。

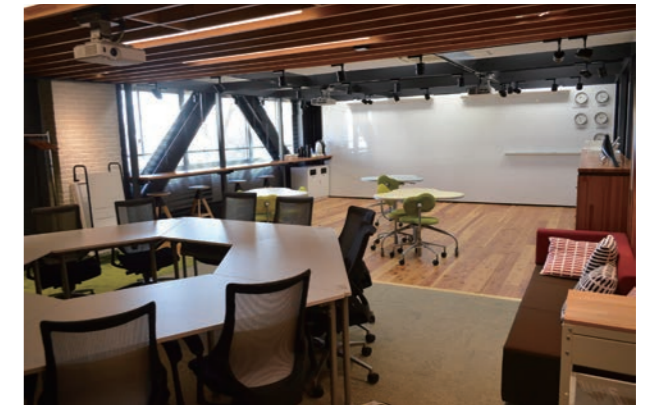
TOPICS 日立オープンラボ

お客様と将来の社会課題をともに探求し研究開発で解決することをめざし、日立とお客様が共同でリアルかつスピーディなプロトタイピングを実施する場です。社内の打ち合わせやリフレッシュもできるコミュニケーションスペースとして活用されています。

【国分寺サイト】



【茨城サイト】



【横浜サイト】



事業分野

- 電力
- 産業・流通
- 水
- 都市開発
- 鉄道
- 金融
- 公共
- 情報通信
- ヘルスケア
- 家電
- 自動車
- 電子装置

募集職種

- 研究開発
- 設計開発
- システムエンジニア
- 生産技術
- 品質保証
- 営業技術
- 知的財産マネジメント
- その他

鉄道ソリューション

RAILWAY SYSTEMS SOLUTION



優れた技術と確かな実績で鉄道事業を支える総合鉄道システムインテグレーター。

地球の温暖化や都市への人口集中といった社会的な課題の解決手段として、鉄道への期待はますます高まっており、世界各地で鉄道路線の新設や既存設備のリニューアルが進められています。また、IoT (Internet of Things) 技術およびデジタル化の進展に伴い、鉄道の分野でも IoT / デジタル技術を活用した顧客サービスの向上や業務の効率化も進んでいます。日立は車両、駆動用制御装置をはじめ列車運行管理システムや電力管理システム、情報サービスなどのフルラインナップのサービスを提供できる総合鉄道システムインテグレーターとして、重要なインフラである「鉄道」を支えてきました。また、グローバルカンパニーとして、日本だけでなく欧州・アジアをはじめとした海外での鉄道事業にも積極的に携わっています。

募集職種

研究開発 設計開発 システムエンジニア 生産技術 品質保証 営業技術 知的財産マネジメント その他

卒業学部学科系統

機械工学系 電気・電子・通信工学系 情報工学系 化学系 物理学系 数学系 経営工学系 土木工学・建築・環境工学系 エネルギー・資源工学系 その他

事業分野

電力 産業・流通 水 都市開発 鉄道 金融 公共 情報通信 ヘルスケア 家電 自動車 電子装置

職種紹介

設計開発(笠戸地区)

新幹線電車や特急電車などの高速車両、通勤電車、モノレール、空調・換気装置、台車などの設計・開発

設計開発(水戸地区)

VVVF インバーター制御装置、ハイブリッド駆動システム、ネットワーク信号制御システム、デジタル ATC、ATI、運行管理システム、旅客案内システム、受変電システムなどの設計開発

品質保証(笠戸地区)

新幹線電車や特急電車などの高速車両、通勤電車、モノレール、空調・換気装置、台車などの品質保証

品質保証(水戸地区)

VVVF インバーター制御装置、ハイブリッド駆動システム、ネットワーク信号制御システム、デジタル ATC、ATI、運行管理システム、旅客案内システム、受変電システムなどの品質保証

生産技術(笠戸地区)

新幹線電車や特急電車などの高速車両、通勤電車、モノレール、空調・換気装置、台車などの製造に関する生産技術開発

営業技術(東京地区)

モノレール、信号・運行管理システム、変電システム、輸送システム、鉄道車両および鉄道車両用電気品に関する営業技術

事業領域

車両分野(笠戸地区)

新幹線電車や特急電車などの高速車両、通勤電車、モノレール、車両に搭載する空調・換気装置、台車などの開発・設計・製造・試験。

車両用制御装置 / 保安装置・運行管理 / 変電分野(水戸地区)

VVVF インバーター制御装置、ハイブリッド駆動システム、ネットワーク信号制御システム、デジタル ATC (Automatic Train Control 自動列車制御装置)、ATI (Autonomous Train Integration 車両情報制御装置)、運行管理システム、旅客案内システム、鉄道用受変電システムなどの開発・設計・製造・試験。

営業技術・プロジェクトマネジメント(東京地区)

国内・海外の顧客に対する営業活動・技術提案活動、国内・海外案件のプロジェクト全体取りまとめなど。

主な海外拠点

- 英国：Hitachi Rail Ltd. (欧州(英国)市場における鉄道システムの販売・エンジニアリング・製造・保守など)
- イタリア：Hitachi Rail S.p.A.、Hitachi Rail STS S.p.A.
- 中国：西安中車永電捷通電気有限公司 (中国市場における車両用電気品の販売・設計・製造・試験など)

所在地

東京地区 〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号(秋葉原ダイヤル)
笠戸地区 〒744-8601 山口県下松市大字東豊井794番地
水戸地区 〒312-8506 茨城県ひたちなか市市毛1070番地

お問い合わせ先

【東京地区】人事総務本部(東京地区)
jinkinrou@pis.hitachi.co.jp
【笠戸地区】人事総務本部(笠戸地区)
TEL：0833-41-8638
jinjikikaku_kasado@pis.hitachi.co.jp
【水戸地区】人事総務本部(水戸地区)
TEL：029-276-2391
mito-kotsu.saiyou.jw@hitachi.com



特長的な技術

車両関係

①次世代新幹線電車技術

列車の高速化・運転の高密度化の輸送ニーズに応えつつ、さらなる環境性・快適性の向上を実現できるよう「車内・車外騒音の抑制」「走行振動の抑制」「省エネルギー性」「小型軽量化」「保守性の向上」などの観点において、多彩な新技術を適用しながら、次世代新幹線電車の開発に取り組んでいます。

② A-train (日立が鉄道車両向けに開発した独自の新しい加工技術とモジュール式生産システム)「A-train」の「A」には、「Advance(先進)」「Amenity(快適)」「Ability(性能)」「Aluminum(アルミ)」の意味が込められています。

- 軽量アルミ素材を用いることで、メンテナンスを含めたライフサイクルコストを抑え、さらにはリユース・リサイクルが容易となります。
- 熱による変形や変色のない接合面に仕上がる FSW (Friction Stir Welding 摩擦攪拌接合) を用いることで、美しい車体表面をつくり出すことが可能となります。
- モジュール構造による生産効率向上、また多様なニーズに対応するフレキシブルな車体構成を実現します。

③環境適合技術(蓄電池電車)

蓄電池電車は、非電化区間で蓄電池の電力で走行可能であり、環境にやさしく、動力システムの電動化による騒音低減、乗り心地向上が期待できます。

車両用制御装置関係

①SiCインバーター(SiC：シリコン・カーバイド)

多くの鉄道車両インバーターにはSiCを基材にしたパワーデバイスが用いられていますが、さらなる省エネルギー性向上と高性能化を図るため、装置の小型化・軽量化と、電力損失低減を両立するSiCパワーデバイスをを用いたインバーターを鉄道車両に適用し、小型で環境性に優れた鉄道車両の実現に貢献します。

②ハイブリッド駆動システム

環境負荷低減をめざしたハイブリッド駆動システムを採用し、非電化区間を走る気動車の燃料消費低減と、CO₂削減を実現しました。車両減速時のエネルギーをリチウムイオンバッテリーに回収し、加速時のエネルギーや補助電源の電力として再利用します。車両の速度と蓄電量に応じてエンジンでの発電を適切に制御し、駅停車中または惰行中はエンジンを停止することで騒音の低減を図ります。

③車両情報制御装置(ATI)

車両内に情報ネットワークを構成し、車両に搭載される駆動用制御装置やブレーキ装置などの車両の制御、運転台に取り付けた表示器による機器情報や運行ダイヤ情報の表示、空調装置や車内の液晶表示器・自動放送装置などのサービス機器の制御を行います。また、機器の自己診断機能と連携した自動試験機能や、運転履歴を記録する運行状況記録機能により、車両の保守や故障解析に役立てます。

TOPICS グローバルな事業展開

世界の鉄道市場は今後も成長を続けると予測されています。鉄道ビジネスユニットは、こうした世界各国の社会インフラを支える鉄道システムの需要をビジネスチャンスと捉え、海外市場への積極的な進出を行っています。2015年にイタリアの鉄道車両・システムメーカーであるアンサルドブレダ社(現 Hitachi Rail S.p.A.)およびアンサルド STS 社(現 Hitachi Rail STS S.p.A.)を買収したことで、イタリアをはじめとした欧州各国と米州、その他地域に拠点を持つことができました。これにより製品ラインナップも広がり、ターンキー(一括請負)ソリューション事業の強化や、ワールドクラスの製品群を加えたポートフォリオの拡大、IoT / デジタル事業への注力を進め、鉄道システム事業におけるトータルソリューションのリーディングカンパニーとしてさらなる発展をめざしています。欧州のみならず、米州・アジア・新興国など各地で多くのプロジェクトが進行中であり、世界の仲間とともに、日立の鉄道システム事業をリードしていくことができる多様な人材を必要としています。

グローバル生産電力の拡大



TOPICS ニュースリリース・関連情報

主要なトピックスについては、Web 上にニュースリリースを掲載しています。また、YouTube でも日立の鉄道関連情報をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

【ニュースリリース総合：日立】
https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/index.html

【日立グループ 鉄道関連 YouTube チャンネル】

- Hitachi Brand Channel：グリーンエナジー & モビリティ / Green Energy & Mobility
https://www.youtube.com/playlist?list=PLBBuh3iEDoy7o0iBiMKFg4QA1wNK0qHkp
- Hitachi Rail Ltd.
https://www.youtube.com/channel/UC-vPe9CF62GaAdGauXJ58wQ
- Hitachi Rail S.p.A.
https://www.youtube.com/user/AnsaldoBredaOfficial

事業分野

電力

産業・流通

水

都市開発

鉄道

金融

公共

情報通信

ヘルスケア

家電

自動車

電子装置

募集職種

研究開発

設計開発

システムエンジニア

生産技術

品質保証

営業技術

知的財産マネジメント

その他

産業・流通IoT&ロボティクスソリューション

INDUSTRY, DISTRIBUTION IoT & ROBOTICS SOLUTION



デジタルソリューションで社会イノベーション事業を加速。

第4次産業革命という世界的な潮流の中、各業界で顧客要求が多様化し、製造業において多品種少量生産への対応、労働人口の減少に伴う技能伝承・自動化の実現、カーボンニュートラルへの対応が急務となっています。グローバル市場で勝ち残るためには、それらの課題を解決するためのIoTを駆使したデジタルソリューションの活用が求められます。

日立は、IoTプラットフォーム Lumada を活用し、日本のモノづくり現場と自社の知見をつなぎ、AI やロボティクスなどの技術を付加することで新しい製造業の姿を描くための顧客協創を積極的に展開。現場で長年培った OT (制御・運用技術) と高度な IT (情報技術) を融合し、さらにプロダクトを提供することで、お客様の課題を解決するデジタルソリューションを創出し、社会イノベーション事業を拡大していきます。

募集職種 研究開発 | 設計開発 | **システムエンジニア** | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統 機械工系 | 電気・電子・通信工系 | 情報工系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野 電力 | **産業・流通** | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘル스ケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

職種紹介

システムエンジニア
お客様の課題に対して、顧客業務の理解からシステム構築、運用フォロー・保守まで、ITソリューションやロボット、AI (人工知能) 活用を含めたシステムインテグレーションを行い、お客様の課題を解決します。

協創コンサルタント
お客様のビジネス戦略やビジョンの実現から、製造現場での課題解決、各種戦略策定へのコンサルティングを行うことで、最適なIoT技術やソリューションの構築・選定を実施します。

ソリューション・サービス開発
「社会のニーズ」を先取り、関係部門と密接に連携しながら競争力のあるソリューションやサービスなどの設計・開発・アップデートを担い、お客様との協創を通じて新しい価値を創出します。

プロジェクトマネージャー
お客様に提案したプロジェクトの計画・実行・納入までのスケジュール/コスト/品質の管理を担い、お客様との折衝や社内取りまとめなどを通じて、プロジェクトを成功に導きます。

データサイエンティスト
業務上の課題解決に向け、OT、IT 両面からビッグデータの活用・分析環境を検討し、AI 活用などによるデータ分析からお客様に課題解決アプローチを提案します。

所在地

秋葉原地区 〒101-0021 東京都千代田区外神田一丁目5番1号 住友不動産秋葉原ファーストビル
茨城地区 〒319-1293 茨城県日立市大みか町五丁目2番1号

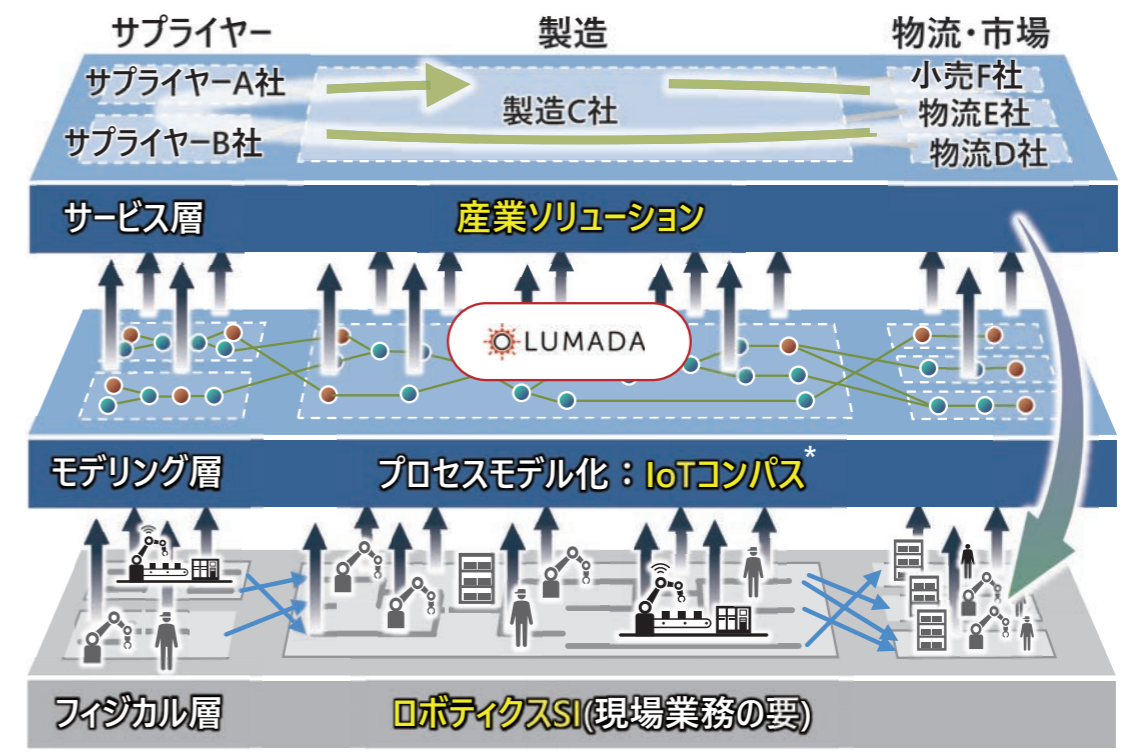
お問い合わせ先

人財統括本部
人事労働本部 タレントアキュイジション部
recruit.infra.kc@hitachi.com

私たちが考える産業分野のIoT&ロボティクスソリューションとは。

産業・流通 IoT & ロボティクスソリューションが持つプロダクト、OT、IT と先進のデジタル技術を活用した Lumada、ロボティクス SI (※1) を組み合わせ、サイバー空間とリアル空間をつなぎサイバー・フィジカルシステムを実現します。お客様の経営視点で事業価値の最大化を図る「トータルシームレスソリューション」(※2) を提供し、社会・環境・経済価値の向上に貢献していきます。

※1 Systems Integration
※2 「トータルシームレスソリューション」は日立製作所の日本における登録商標です。



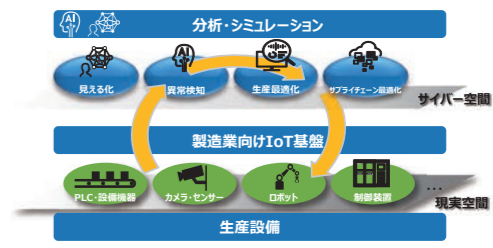
※ 「IoTコンパス」は日立製作所の日本における登録商標です。

事業領域

お客様の事業価値向上に貢献するロボティクスソリューション
近年、製造業では、ロボットを活用した現場の自動化のニーズがグローバルで急激に高まっています。また、変化する市場に迅速に対応し、新たな価値を創出するため、先進のテクノロジーを活用したデジタルトランスフォーメーション(DX)の動きも加速しています。私たちは、製造工程・物流自動化において、ロボティクス SI を核とした OT と IT をワンストップで提供することで、お客様のさらなる事業価値の向上に貢献します。



未来のモノづくりを実現する製造業向けソリューション
今日の製造業は、急速なデジタル化をはじめとしたダイナミックな変化に直面しています。こうした変化に対応するために、私たちは、組み立て加工・食品工場、鉄鋼・ガス・化学プラントなどの製造ラインを設計・管理・制御する OT ソリューションから、現場データを収集・分析し経営効率向上につなげる IoT ソリューションまでを提供することで、製造業をリードしています。ロボットを含む各種プロダクトから、クラウドや AI、画像解析などのデジタルソリューションまでをトータルにサポートし、お客様へのコンサルティングを通じて最適なソリューションを提案することで、世界に通用する未来のモノづくりをめざしていきます。



カーボンニュートラルの実現に貢献する環境ソリューション
地球温暖化に伴う気温上昇を抑える努力が世界規模で進められています。特に温室効果ガスの排出量削減、カーボンニュートラルの実現が重要となっています。私たちは、エネルギー管理システムの豊富な導入実績と設備管理における高度なノウハウを活かし、お客様の社会・環境・経済の価値向上を図るため、再生可能エネルギーの普及促進、省エネルギー・カーボンニュートラルの実現に貢献していきます。



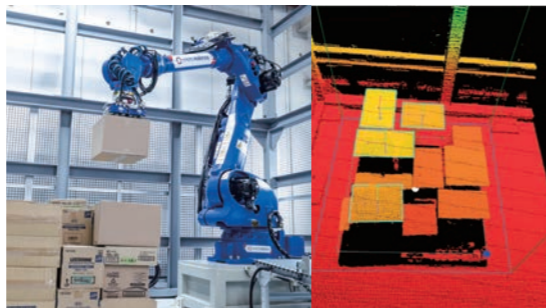
特長的な技術

「目」と「脳」を持った知能ロボットによるバレタイズ/デバレタイズソリューション

物流現場でのロボット導入には、さまざまな商品へ柔軟に対応できることが重要です。2021年4月に業界トップクラスの高度な画像認識技術を持つ Kyoto Robotics（現株式会社日立オートメーション Kyoto Robotics 事業本部）を日立グループに迎え、自社開発の高精度3Dビジョンセンサー(目)とロボットコントローラー(脳)により、ロボットの知能化を進めています。

TOPICS ロボティクスSI事業の拡大・強化

物流業界では、自動化や省力化に加え労働環境の改善や作業者の安全・健康のために、ロボット導入を検討されるケースが増えています。日立では、このような物流センターでのさまざまな課題に対して、3Dビジョン・AI・ロボットコントローラーといった高度な独自技術により、ロボティクス SI をワンストップかつスピーディに提供します。出入荷時のバレタイズ・デバレタイズ作業などの自動化に知能ロボットを適用するだけでなく、AGV やマテハン設備、製造設備まで拡大し、物流現場・製造現場のトータルエンジニアリングを実施。さらには物流現場・製造現場で取得できるさまざまなデータを管理・制御システムと連携させ、現場状況に追従するフレキシブル性を高め、お客様の DX 化に貢献します。



デジタル時代におけるロジスティクスの革新「次世代物流ソリューション」

商品が格納された棚を運ぶ小型無人搬送ロボット「Racrew(※)」や知能ロボットなどを活用し、少人数でも運用できる物流センターの実現をめざします。また、AI やシミュレーション、現場データ活用により、サプライチェーンの最適化、輸配送の高度化を実現するとともに、設備システム・運用・建屋の一体設計で物流センター全体を高度化する取り組みを進めています。

※「Racrew」は株式会社日立インダストリアルプロダクツの日本における登録商標です。

TOPICS 【MonotaRO】自動化・省力化を追求した先進物流センターを構築

物流業界では、多種多様な商品をお客様へ迅速かつ確実に配送することが求められる一方、労働人口不足への対応や作業効率化が課題となっており、デジタル技術やロボティクスを活用した自動化・省力化の取り組みが積極的に行われています。このような中、日立は小型無人搬送ロボット「Racrew」や制御システムなどの技術(OT)、WMS(倉庫管理システム)や AI を活用した倉庫業務効率化サービスなどの IT を組み合わせて、お客様の課題解決に向けた物流センターのラインシステムを計画・構築しています。工業用間接資材の通信販売最大手である MonotaRO 様では、多種多様な商品在庫の中から注文の品を自動搬送する Racrew を導入いただくことで作業者の歩行時間を削減し、従来のピッキング作業に比べて約3倍の効率化を実現しています。さらに制御システムで物流センター内の搬送設備を連携させることで、センター全体の効率化と生産性向上に貢献しています。



データ解析ソリューション

生産現場におけるさまざまな4Mデータ(huMan(人)、Machine(設備)、Material(材料)、Method(方法))をデジタル化して、ビッグデータとして記録、各種 AI で分析し、従来の製造業の持つ「生産性向上」という課題を解決することを通じて「働き方改革」「労働環境改善」などの社会的な課題に向けた最適化を図るためのお客様提案、コンサルティングを実施します。



TOPICS 【きんでん】デジタル技術を活用した技能訓練支援ソリューション

近年、労働力不足が懸念される中、訓練生が熟練技能者の高度なスキルを習得するには数年の歳月がかかることから、短期間で効率よく技能を習得できるようにすることが課題となっています。日立は画像解析技術をはじめとするセンシング技術で現場の人による作業を効率化する先進のデジタル技術を多数保有しています。今回総合設備エンジニアリング大手きんでんで課題となっていた、77kV 送電ケーブルにおける接続技能者の早期育成にデータ解析ソリューションを活用することで、定量的な技能評価(スコア化)や、改善すべき動作の可視化ができるようになりました。これにより、品質の安定化と製造・作業現場における早期人材育成につなげていきます。



CPS を実現する製造実行ソリューション「FactRiSM (ファクトリズム)」

製造業では基幹システム(ERP)や製造実行システム(MES)、製造現場のFA機器をネットワークでつなげ、経営と工場の全体最適を実現するスマート次世代ファクトリーをめざす動きが本格化してきています。また、生産性を向上させるためには、データ活用による製造現場制御の仕組みを整備することが必要不可欠となっています。「FactRiSM」では、お客様ごとに異なる現場設備との通信や上位 IT システムとの連携に柔軟に対応し、製造の改善に必要な分析を可能にします。また、デジタル化された現場 4M(※5) データを収集・活用することでモノづくりのトレーサビリティ・生産性向上に貢献します。

※5 huMan(人)、Machine(設備)、Material(材料)、Method(方法)



TOPICS 【蘇州不二工機(ノシュウフジコウキ)】製品トレーサビリティとサプライチェーン連係を実現

製造業では、お客様に安全・安心な製品を供給するために、データを活用したトレーサビリティシステムを構築し、品質管理体制の強化を図ることが重要となっています。冷凍・空調用自動制御機器メーカー不二工機の中国現地法人である蘇州不二工機において日立は、製造管理システム「FactRiSM」導入により製品トレーサビリティを強化するとともにこれまで導入してきた調達、生産、販売系の基幹・周辺システムを連携させ、製造現場とサプライチェーンをシームレスに連携する高効率生産システムを構築しました。これにより、リアルタイムに事業全体の進捗状況やボトルネックなどの見える化が図れ、市場起点での迅速な経営判断と製造現場への反映が可能になりました。



カーボンニュートラルの実現に貢献する統合エネルギー・設備マネジメントサービス「EMilia (エミリア) (※)」

近年、気候変動により、さまざまな分野で社会・経済活動のリスクが顕在化しており、その影響を最小限にするための対策をとることが急務となっています。産業分野においても温室効果ガスの削減は大きな課題です。これまで主にコスト削減の観点から“省エネ”に力を入れてきた企業も、今後は「クリーンなエネルギーで生産を行っているのか」という視点で評価されることとなります。実際に、サプライヤーに対して製造時の再エネ利用や CO₂ 削減を強く求めるグローバル企業もあらわれています。「EMilia」はお客様の現状に沿った「省エネ」「創エネ」「再エネ調達」「オフセット」という4つの取り組みによって、カーボンニュートラルの実現に貢献します。

※「EMilia」は日立製作所の日本における登録商標です。

TOPICS 【ニチレイロジグループ】冷凍設備の運用・保全効率化を実現

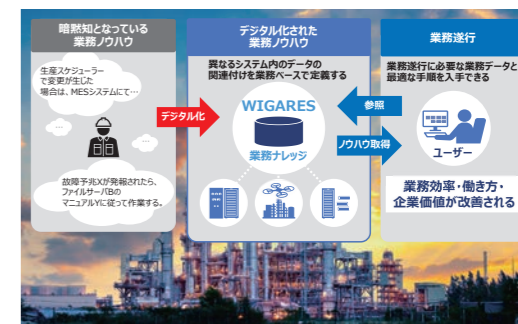
冷凍食品などを低温で流通させるコールドチェーンでは冷凍倉庫内にある冷凍設備の安定稼働が不可欠であり、熟練技術者が多くの時間を費やし、運転管理・設定操作を行っていました。日本最大規模の食品分野のコールドチェーンサービスを担い、冷凍倉庫を国内で多数運営するニチレイロジグループにおいて日立は、統合エネルギー・設備マネジメントサービス「EMilia(エミリア)」をベースに、冷凍設備の各種センサーから収集したデータをクラウド環境に蓄積・分析する IoT を活用した冷凍設備の運用・保全効率化ソリューションを導入し、運転管理の効率化・環境負荷低減に貢献しています。



プラント操業自動化に貢献する情報一元管理プラットフォーム「WIGARES (ウィガレス) (※)」

製造現場では熟練者の技能伝承などの課題に対して、業務手順のマニュアル化やシステム化・書類の電子化によるデータの整理などに取り組んできました。しかし、業務ノウハウの部分については属人化しており、どのように継承していくかが課題となっています。「WIGARES」は複数のシステムやファイルサーバー内に散在する情報に対して、日立が開発した「構造化情報一元管理技術」を活用することで、識別子を付与して構造化し、集約・蓄積・共有・再利用ができるナレッジベースを構築します。さらに、それらの情報同士の関係性を業務ベースで定義することにより、複数システムにまたがる複雑な業務ノウハウのデジタル化を可能にします。データを統合的に管理することで属人的な業務ノウハウをデジタル化するとともに、業務遂行に必要な情報をユーザーに自動提供することでプラント操業自動化をめざし、事業価値の向上に貢献します。

※「WIGARES」は日立製作所の日本における登録商標です。



水環境ソリューション

WATER ENVIRONMENT SOLUTION



きれいな水。

日立は1世紀近くわたり、先進技術や製品信頼性に基づいた水環境ソリューションを提供してきました。

世界的に水資源の枯渇や水環境保全の水質悪化が問題視されている今、水循環システムと情報制御技術とを融合させて課題解決に貢献していきます。長年培ってきたシステム技術と水処理機械設備、電気設備、計装設備、監視制御、情報処理などの要素技術および水処理プロセスに関するノウハウなどを融合し、「安全でおいしい水の供給」と「健全な水環境の形成」を可能にするソリューションを全国の上下水道事業者提供しています。また、製品やシステムの提供だけでなく、サービス業務を組み合わせた包括委託をはじめとした官民連携(PPP(Public Private Partnership))も推進しています。さらに近年では、海外の水処理事情の

問題から、ASEAN 地域を中心としたプロジェクトの創生とソリューション提供を行っています。上下水道のほかにも、ダム制御、河川流域管理などの利水・治水事業、産業廃水処理設備、海水淡水化設備など、水環境全般に関わる製品・システムを提供しています。



クリーンな環境。

空気・水・エネルギー利用の最適化を実現するため、空調設備・産業プラント設備・水処理設備にIoT 技術を活用することにより、お客様のさまざまなニーズに合わせて企画・提案から構築までワンストップで提供しています。また、近年多発する自然災害に対しても安全・安心な社会を実現するため、道路交通システムや大気・放射線などの環境監視システム、港湾システ

ム、セキュリティ関連システムといった社会情報システム事業も推進しており、レジリエンスを高める社会インフラの構築をめざしています。さらに、人々のQoL 向上に寄与するため、再生医療に関しIoT を活用した高度医療のサービス事業化を推進しています。また、脱炭素社会実現に向け、CO₂排出量削減に貢献する事業を推進し、お客様と社会に価値を提供しています。

募集職種

- 研究開発
- 設計開発
- システムエンジニア
- 生産技術
- 品質保証
- 営業技術
- 知的財産マネジメント
- その他

卒業学部学科系統

- 機械工学系
- 電気・電子・通信工学系
- 情報工学系
- 化学系
- 物理学系
- 数学系
- 経営工学系
- 土木工学・建築・環境工学系
- エネルギー・資源工学系
- その他

事業分野

- 電力
- 産業・流通
- 水
- 都市開発
- 鉄道
- 金融
- 公共
- 情報通信
- ヘルスケア
- 家電
- 自動車
- 電子装置

職種紹介

設計開発

技術を製品に反映し、世の中に新しい価値を提供していくことが設計開発の役割です。

システムエンジニア

顧客業務を分析の上、最適なソフトウェアやハードウェアの検討、システム設計を担います。

営業技術

技術的な観点から顧客の要望に応えます。多くの関係者とのハブ的役割を担います。

所在地

秋葉原地区 〒101-0021 東京都千代田区外神田一丁目5番1号 住友不動産秋葉原ファーストビル

お問い合わせ先

人財統括本部 人事労務本部
タレントアキュイジション部
recruit.infra.kc@hitachi.com



事業領域

上下水道分野



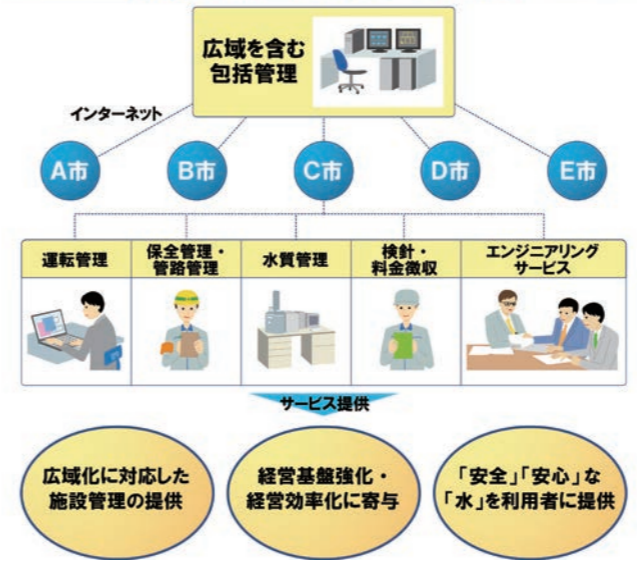
日本の上下水道は、戦後の高度経済成長や人口増加に伴い、施設が大量に建設・拡張され、現在では高い普及率と良好な水質を実現しています。しかし、21世紀を迎え、気候変動に起因した豪雨・渇水などによる水道原水の水質悪化、老朽化した施設の更新、人口減少による予算縮小、ライフサイクルコストの低減、熟練技術者の減少、エネルギーの省力化など、さまざまな課題に直面しています。また、世界に目を向けると、急激な人口増加、環境の悪化などにより、上下水道における状況はさらに厳しいものとなっています。日立製作所は、水処理機械、電気、計装、制御、監視、情報設備およびAI を活用した最新のIT 技術を駆使して、お客様とともに技術と経験を培い、直面しているさまざまな課題に対応した製品・システムを開発、提案、納入しています。

治水・利水分野

人々を洪水から守るための「治水」。社会を潤す「利水」。快適な暮らしを創造する「水環境」。河川はますます暮らしとの関わりを深めています。台風などによる大雨の災害から生活を守り、健全なる水循環を確保し、的確で効率的な河川管理を行えるよう、各種IT 技術を活かして快適な生活環境の提供に寄与しています。

IoT サービスソリューション分野

日立の水道サービスソリューション事業



製品やシステムの提供だけでなく、顧客の事業運営に密接に関わるサービス(維持管理・運営・保守・ソリューション提供)事業を展開しています。例えばPFI 手法(公共施設などの建設・維持管理・運営を、民間の資金・経営ノウハウ・技術的能力を活用し、国や地方公共団体に代わって公共サービスの提供を行う社会インフラ整備の手法)による事業を東京都の浄水場で実施しています。引き続き官民連携により上下水道事業の課題を解決すべく幅広い事業モデルを提案していきます。さらに課題解決に貢献するソリューションを、IoT を活用して構築し、クラウドサービスとして提供しています。この取り組みを拡大しながら、さまざまな分野の企業や上下水道事業者と連携し、自社の幅広い技術力を活かした新しいビジネスの構築にまい進しています。

特長的な技術

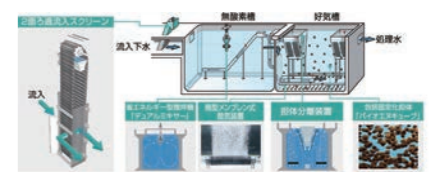
水処理設備全般

上下水道施設・下水道施設向けに、除塵機や污泥かき寄せ機、ろ過設備を中心とした機械設備の設計から施工まで一貫して行っています。ろ過設備の代表的な納入品は、MBR(Membrane Bio Reactor)や、ユニット型の膜ろ過装置などです。



窒素処理プロセス「ベガサス」

ベガサスは富栄養化対策として、下水・排水の窒素処理を行うプロセスです。生物反応槽を無酸素タンクと好気タンクに仕切り、微生物を特殊なゲルの内部に高濃度に固定化したバイオキューブ(硝化ペレット)を好気タンクに添加し硝化反応を促進させることで、高速で処理を行います。



事業分野

電力

産業・流通

水

都市開発

鉄道

金融

公共

情報通信

ヘルスケア

家電

自動車

電子装置

募集職種

研究開発

設計開発

システムエンジニア

生産技術

品質保証

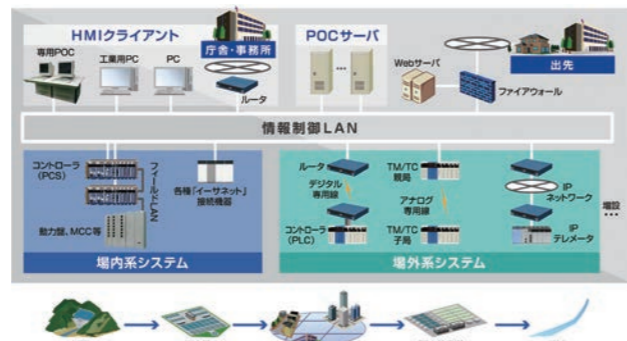
営業技術

知的財産マネジメント

その他

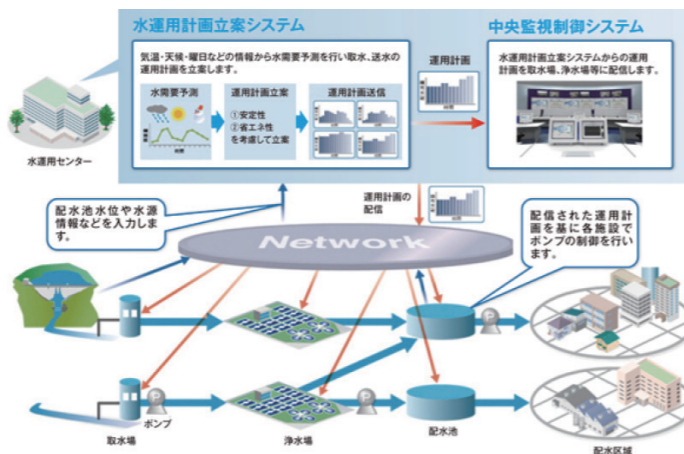
監視制御システム(AQUAMAX)

上下水道事業では、上下水道に求められる社会的要請、事業運営強化策に対応するシステム全体を、お客様の要件に合わせて一から設計・製作し、出荷後の現地試運転まで一貫した業務に取り組んでいます。AQUAMAXは、その中核となる監視制御システムです。スケールアップアーキテクチャ、シームレス化(場内/場外、情報系連携)、業務支援型HMIを基本コンセプトとしており、段階的増設、部分的更新が可能な、高い信頼性と柔軟性を持ったシステムです。



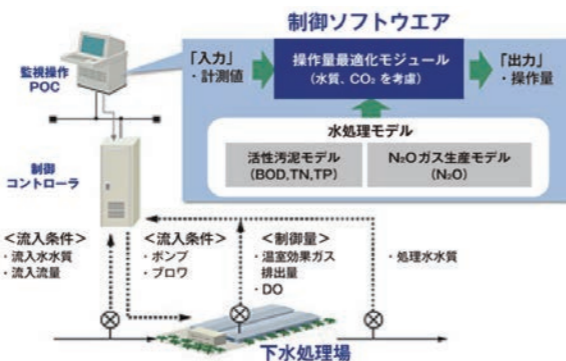
水運用計画技術

水を安定供給するために欠かせないのが水運用計画技術です。近年、施設全体の省エネ化が課題になっており、なるべく一定量で取水・送水したり、複数の浄水場の水処理量バランスを適切に分散させる「安定供給」と、取水・送水ポンプの消費エネルギーを抑制する「省エネ」といった複数の目的を解決させるソリューション提案を展開しています。



下水処理制御技術

下水処理場の活性汚泥法における硝化反応と脱窒反応をモデル化して制御ソフトウェアとして組み込み、リアルタイム制御を実行します。処理中間点のアンモニア濃度目標値を考慮した硝化制御により、処理を安定化して過曝気や曝気不足を抑制し、水質を維持しつつプロパの消費電力の削減を図ります。



画像処理応用技術

カメラを利用して、画像処理によって交通量や車両速度の計測および渋滞・故障車・逆走車などの異常事象検知を行います。渋滞長の計測や異常事象(停止車両、低速車両、避走車両、落下物)を自動的に検知して、ドライバーの安全支援や道路管理者の負担を軽減します。



環境防災ソリューション

大気環境中の放射線量率・大気汚染物質や、河川の水位・雨量等の環境測定データを、テレメータ設備でリアルタイムに収集し、広域ネットワーク回線・無線回線を通じて、中央監視局で集中監視します。中央監視局では、信頼性を確保したサーバ設備により、環境情報を24時間365日監視するとともに、一般にも公開することで、安心・安全な社会の実現に貢献しています。



カーボンニュートラルソリューション

脱炭素目標達成に向け、省エネルギーおよびカーボンニュートラルに関わる製品・技術・サービスを提供し、お客様と社会に価値向上に貢献すべく取り組んでいます。デンヨー(株)と共同開発した水素混焼発電機は、太陽光発電の余剰電力より製造した水素と、廃食用油等のバイオ燃料を混焼することができ、カーボンニュートラルな電力を供給し脱炭素社会に貢献します。



TOPICS グローバル水事業分野 パパニューギニアの水インフラ

水資源の絶対量不足や水質汚染進行などの水問題は地球規模で解決すべき課題となっています。その解決に向け、水環境ソリューションの海外展開を推進し、海外40カ国以上で水環境関連のプロジェクトに携わってきました。政府、自治体およびグループ企業や海外拠点と連携し、アジアベルト地帯を中心としたプロジェクト発掘と創成を行っています。日立は、パプアニューギニアで高品質な水インフラの提供により美しい海を取り戻す社会貢献を達成しました。下水処理場を整備することで、海の生態系がかつての豊漁期水準まで戻り、漁業が復活します。サンゴ礁が復活し美しい海が戻ることで、観光業の振興に寄与します。水系疾患の罹患率が現在の21.7%から5%まで下がるのが期待され、住民の健康が促進されます。健康が促進されることで、住民の高額な医療費を抑制することができます。下水を処理することで、持続可能な都市へ発展させる社会貢献を実現しました。日立は社会イノベーション事業のグローバル展開を推進し、SDGs 達成と、人々のQoL 向上に貢献していきます。



TOPICS 官民連携 (PPP) で水の安全・強靭・持続をめざす

国内の上下水道は、老朽化施設の更新や施設管理の広域化などの環境変化に対応し、安定かつ効率的な上下水道サービスを提供するために、これまで自治体が行ってきたサービス業務の民間委託が進められており、さらに今後は、施設の維持管理だけでなく料金徴収や水道メーターの検針などのサービス業務を組み合わせた包括委託をはじめとした官民連携(PPP (Public Private Partnership))が推進されていくことが見込まれます。日立グループでは、水環境ソリューション事業を「社会イノベーション事業」の注力分野と位置付けています。今後、上下水道施設の電気・機械設備の提供だけでなく、運営を含めたサービス事業も拡大し、水環境の保全・改善に貢献していきます。



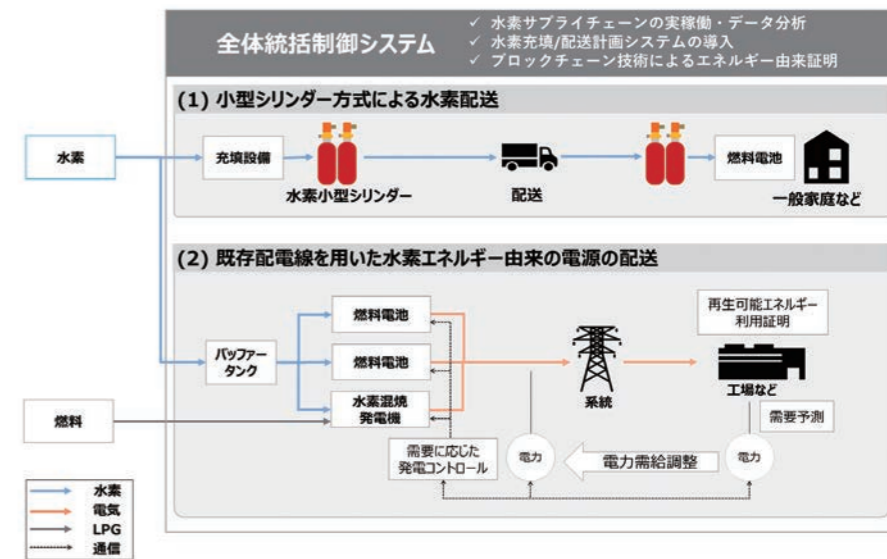
TOPICS IoTを活用した上下水道事業向けのクラウドサービス

近年、国内の上下水道事業は、プラントの老朽化に伴う維持・更新の追加投資や、人口減少に起因する事業収入の減少などにより、事業運営のさらなる効率化が求められています。また、熟練運転員・技術者の減少に伴いノウハウの継承が課題となっています。日立は、上下水道事業運営に関わる設備情報や運転情報、作業記録、故障・修理情報などのさまざまなデータを、IoTを活用してクラウド上に収集し、AIやアナリティクス、ARなどの先進のデジタル技術を活用することで、運用・保全業務の可視化・省力化・効率化やノウハウの継承を支援するクラウドサービス「O&M 支援デジタルソリューション」を展開しています。本サービスには日立のデジタルイノベーション「Lumada」を活用しており、今後、機能を順次拡充し、上下水道事業全般の経営課題の解決に貢献する総合デジタルソリューションとして、上下水道事業者などに提供していきます。



TOPICS 脱炭素社会をめざして

新たなエネルギー源として注目されている水素は、地球温暖化対策に有効なエネルギーであり、水素を活用してCO₂排出量を削減するサプライチェーンの構築が求められています。こうした中、当社は福島県浪江町で民生・産業向けの水素利用サプライチェーン構築および先進デジタル技術で電力需給調整を行う実証事業を実施しています(2023年11月現在)。本実証において、電力需給バランス制御の精度向上を目的とした水素混焼発電機の導入、データ計測とブロックチェーン技術を活用した送電電力の水素エネルギー由来証明の実証実験、小型シリンダーを利用した水素充填/配送の計画システムの構築を行い、CO₂を排出しない脱炭素未来都市づくりに貢献します。



エネルギーソリューション

ENERGY SOLUTION



後世へ、持続可能な未来を残していくために。

私たちエネルギーソリューションは、エネルギー資源の有効活用と環境負荷の低減を高いレベルで両立する発電システム・送変電システムを世界各地の社会に提供しています。各国の電力需要がますます多様化する中で、これまで培った技術と知見を活かし、最高の技術と製品でお応えする

ことが私たちの使命です。今後も、世界各地の多様化するニーズにお応えし、後世へ、持続可能な未来を残していくために、「先進エネルギー技術で地球社会の未来を創るグローバルリーディングカンパニー」として貢献していきます。

募集職種

- 研究開発
- 設計開発**
- システムエンジニア
- 生産技術
- 品質保証
- 営業技術
- 知的財産マネジメント
- その他

卒業学部学科系統

- 機械工学系
- 電気・電子・通信工学系
- 情報工学系
- 化学系
- 物理学系
- 数学系
- 経営工学系
- 土木工学・建築・環境工学系
- エネルギー・資源工学系
- その他

事業分野

- 電力**
- 産業・流通
- 水
- 都市開発
- 鉄道
- 金融
- 公共
- 情報通信
- ヘルスケア
- 家電
- 自動車
- 電子装置

職種紹介

設計開発

日立の技術力を製品に反映し、新製品として結実させ世の中に新しい価値を提供していくことが、設計開発エンジニアの役割です。お客様のリクエストに基づき見積・製品設計を行い、製品完成までのマネジメントを行います。

生産技術

生産技術エンジニアは、生産量の拡大・生産効率の向上を技術面から実現させていく役割を担っています。海外生産拠点計画(新設 & 能力増強)や最新設備導入、生産プロセス改革による効率的な生産体制を構築します。

品質保証

メーカーの最も重要なテーマの一つ、Quality Assuranceを担うのが品質保証エンジニアです。製品の信頼性の要として、納入された製品・システムが所定の機能・性能・耐久性などを確実にクリアしているかどうか、徹底的な技術検証を行います。

営業技術

お客様のリクエストに対して、技術的知見を通じて最適なソリューションを提供します。設計・製造・生産技術・品質保証・スタッフ部門など、各分野のメンバーを巻き込みながら、お客様の対応を行う重要な役割を担います。

事業領域

原子力分野



水力発電 / 水車・発電機分野



社内 IT システム分野



生産技術・工場設備開発分野



核融合・加速器分野



所在地

- 日立事業所 海岸工場 〒317-8511 茨城県日立市幸町三丁目1番1号
- 日立事業所 国分工場 〒316-8501 茨城県日立市国分町一丁目1番1号
- 日立事業所 臨海工場 〒319-1221 茨城県日立市大みか町五丁目2番2号
- 日立事業所 埠頭工場 〒319-1222 茨城県日立市久慈町四丁目5862番1号
- 東京地区 〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号(秋葉原ダイビル)

お問い合わせ先

人財統括本部 人事勤労本部
 タレントアキュイジション部
 power.energy.mz@hitachi.com

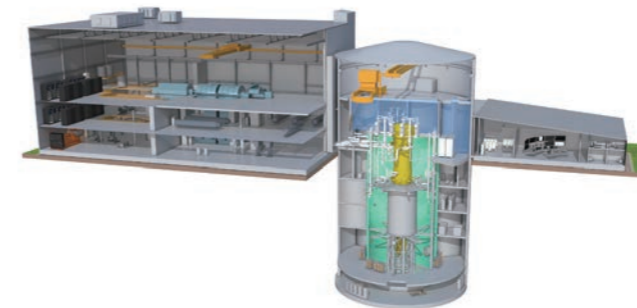


事業領域

●原子力分野

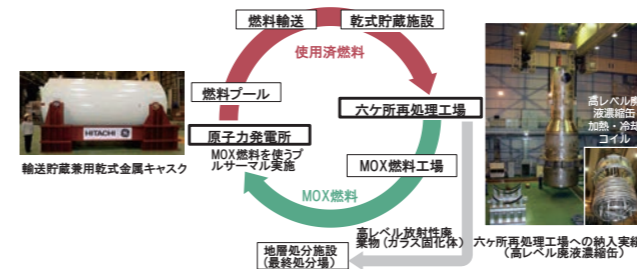
海外展開

将来のエネルギー問題を解決する小型軽水炉(BWRX-300)を、パートナー会社である米国 GE Hitachi Nuclear Energyをはじめとする国際協力により開発、推進しています。小型軽水炉は次世代炉として注目されており、安全性を保ちながらの建設や発電コスト抑制を可能とし、市場競争力の強化にもつながります。BWRX-300はカナダ・オンタリオ州の州営電力公社 Ontario Power Generation 社の炉型に選定され、2028年の建設完了をめぐってカナダでの建設許可申請も開始しています。また、すでにも実績がある ABWR についても、GE Hitachi Nuclear Energy と連携して拡販活動を展開しています。



原子力燃料サイクル

持続的な原子力エネルギーの活用には、使用済み燃料の貯蔵、再処理を行って原子力燃料サイクルを完遂させることが必要不可欠です。再処理では、青森県六ヶ所村の商用使用済燃料再処理工場(日本原燃(株))の建設・試運転に取り組んでいます。また、使用済み燃料の中間貯蔵では、施設建設へ参画して搬送装置等を納入しているほか、輸送・貯蔵兼用金属キャスクの開発、製造を行っています。さらには、資源の有効利用や放射性廃棄物の減容・有害度低減等を実現する高速炉サイクルの開発を進めています。



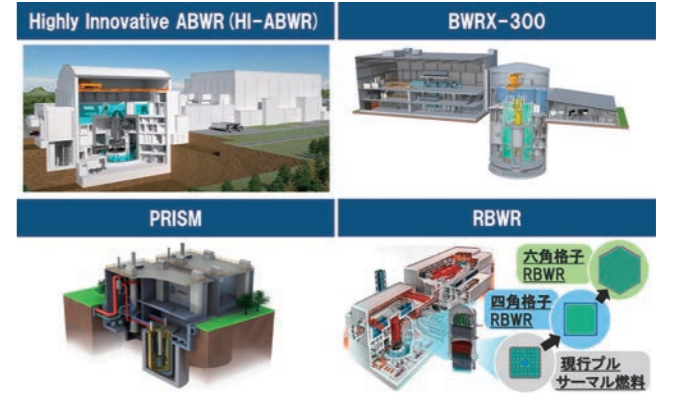
国内新規建設

2011年3月の福島第一原子力発電所事故以来、国内のBWR原子力発電所は停止しており、再稼働のためには新規基準への適合が要求されています。日立は、新規基準審査支援、および安全対策設備の技術開発・改造工事によりBWR早期再稼働を支援しています。また、日立は安全性・運転性・経済性の高いABWRを国際共同開発し、これまで初号機である東京電力HD(株)柏崎刈羽原子力発電所6-7号機をはじめ、中部電力(株)浜岡5号機、北陸電力(株)志賀2号機を建設してきました。設計の最適化、標準化と豊富な建設経験に基づく高度な建設技術を活用し、中国電力(株)島根3号機、電源開発(株)大間1号機、東京電力HD(株)東通1号機を建設中です。



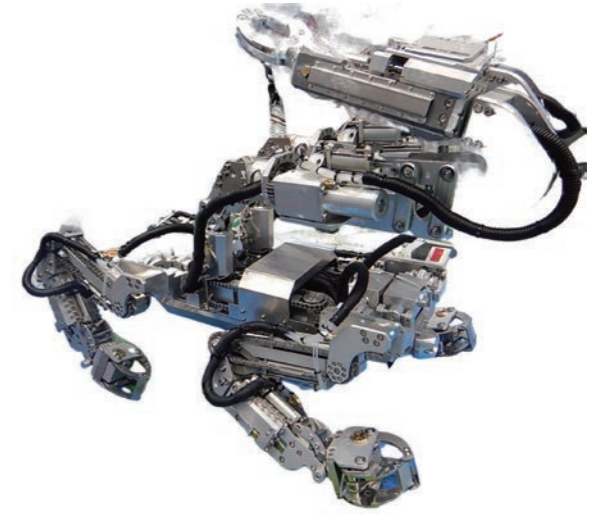
次世代 BWR および高速炉の開発

原子力発電を導入・新規建設する国のニーズに応えるために、ABWRをベースに新たな安全メカニズムを実装し、安全性・運転性・経済性をさらに高めた大型革新軽水炉 HI-ABWR、高い安全性と経済性を維持しつつ立地地域の特性に応じた柔軟な構成を提供する小型軽水炉 BWRX-300、金属燃料と空冷の受動的安全系設備により高い安全性を実現する小型高速炉 PRISMを開発しています。また、水冷却炉でプルトニウムやマイナーアクチノイド(MA)などの超ウラン元素(TRU)を燃料として再利用することを可能とする軽水冷却高速炉 RBWR も開発しています。



福島第一原子力発電所の廃止措置

福島第一原子力発電所の廃止措置を完了させるための技術課題の一つは、原子炉建屋内に残存する核燃料の取り出しを実現することです。核燃料取り出しの実現に必要な、原子炉建屋内の調査、除染、補修、環境整備等の作業を推進するために、さまざまな手法を検討しています。人が容易に近づけない放射線環境下での作業については遠隔操作ロボットの活用が有効であり、核燃料取り出しの作業に向けて、今後も遠隔操作ロボットや取り出し工法の開発を着実に進め、一日も早い福島第一原子力発電所の廃止措置完了(福島復興)に貢献していきます。

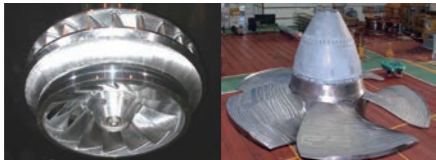


資源エネルギー庁の廃炉・汚染水対策事業費補助金にて国際炉研究開発機構の業務として製作したものの

●水力発電・揚水発電 / 水車（水力タービン）・水力発電機分野

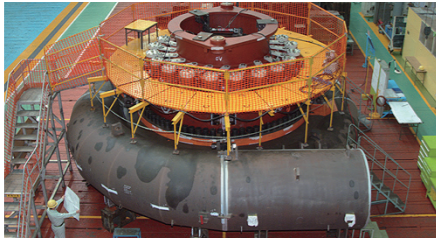
■水力発電

水力発電の原動機である水車。経験に裏打ちされた高信頼性のもとで、水車の計画・開発・設計・製作・据付・試運転を行っています。新規発電所の計画時点から参画することにより、地点に最適な水力発電所の実現に寄与しています。日立が取り組んでいる水力発電所は水資源を有効活用するために発電所ごとの個別最適設計。技術者の英知の塊が環境に貢献しています。



■高落差揚水発電

発電と揚水により電力の発生と貯蔵に寄与する揚水発電。経済メリット追求のために高落差化・高速化が進められています。揚水発電技術の着実な積み重ねとそれらの効果的な組み合わせにより、高落差揚水発電機器の信頼性、安定性を確保しています。



■可変速揚水発電

可変速揚水発電は、その高速で大容量の有効電力調整能力により系統の安定化に寄与し、また火力発電による電力調整運転を低減できることから地球温暖化ガスの排出量削減に貢献する技術です。特に、再生可能エネルギー電源の増加に対し、大規模エネルギー貯蔵設備としても注目を浴びており、海外での新設計画や国内での既設設備の可変速化計画が進行しています。国内プロジェクトの納入実績をもとに、関係部署と協力し、国内外の計画案件に取り組んでいます。



●社内 IT システム分野

グリーンエネルギー & モビリティセクター社内 IT システム分野について

■組織構造

グリーンエネルギー & モビリティセクターの IT 部門、通称 IT 推進部ではエネルギー事業に携わるさまざまな社内のニーズや課題に対して IT を活用した解決策をデザインし、グリーンエネルギー & モビリティセクターの従業員が最大限の力を発揮できる環境を構築・実装します。例えば、IT を活用した事業経営強化や業務合理化活動、情報セキュリティリスク対策による安全な職場環境づくり、働き方改革による従業員のエンゲージメント向上活動を行っています。日立グループは多くの人材をかかえるグローバル組織のため、グループ共通の課題からモノづくりを行う事業部門の個別ニーズまで存在し、課題やニーズの影響範囲は大小さまざまで多岐にわたります。そのため、日立グループの IT 部門は多くの関連組織と接点を持ちながら、施策を推進していくことが必要不可欠です。IT 推進部では日立グループ全体の IT を統括している IT デジタル統括本部との共通施策の推進や、他のビジネスユニット(BU)との情報共有、グリーンエネルギー & モビリティセクターの BU に属する各部門への IT 施策の企画および実行によって、エネルギー事業の成長を支えています。

■仕事内容

IT 推進部では主に以下の3分野を中心に活動しています。

・デジタルトランスフォーメーションの推進

企業が競争力を上げるには急速に変化する事業環境に対して適した業務プロセスを構築することが重要です。この業務領域でグリーンエネルギー & モビリティセクターのデジタルトランスフォーメーション(DX)を推進します。例えば、営業支援ツールを導入し国内外を含めた顧客の一元管理をすることで、提案力・収益力上げる活動を行っています。

ほかにもコロナ禍によって勤務形態の変化も求められてきており、コミュニケーションツールや活用ガイドラインを展開し、快適な在宅勤務環境を提供することで、従業員のモチベーションアップひいては生産性向上に寄与しています。

・業務システムの運用・保守・効率化推進

事業は営業、設計、調達、製造、品証、物流、据付といったバリューチェーンで構成され、それらの各業務で IT システムが存在します。業務を滞りなく遂行するための IT システムの運用・保守を行い IT の面でグリーンエネルギー & モビリティセクターの事業継続に貢献しています。

IT システムを運用・保守する一方で既存の IT システムの移行や集約、廃止などの改革活動も行っています。これによって業務の標準化による作業時間の短縮や、IT コストの削減に寄与します。

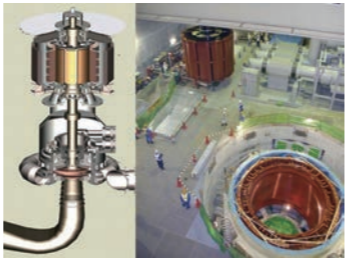
・情報セキュリティガバナンスの推進

情報セキュリティリスクとしては外部からの標的型サイバー攻撃や内部の人的ミスによる情報漏洩などが挙げられます。これらのリスクにより企業経営を毀損され、場合によっては事業継続が困難になる場合もあります。この業務領域でグリーンエネルギー & モビリティセクターにおける各 BU およびグループ会社全体の規則や情報セキュリティ対策を統括しています。社内の情報セキュリティ規則に準拠した運営がされているかの情報セキュリティ監査の実施や、IoT(※1)や SaaS(※2)を使ったこれからの業務の仕組みに沿ったルールづくりを行います。また、BCP(※3)訓練を企画し社内の情報セキュリティインシデントに対する対応力を鍛える役割も担っています。このような活動によって、グリーンエネルギー & モビリティセクターの事業継続に寄与しています。

※1 Internet of Things ※2 Software as a Service ※3 Business Continuity Planning

■水力発電機、発電電動機

水車と直結して駆動される電力を発生する発電機。単機出力数 kW から数十万 kW の発電機の開発・設計・製作・据付・試運転を行っています。また水車駆動による発電機と水車を逆転させてポンプとして駆動する電動機の機能をあわせ持つ発電電動機や、回転速度を変化させて運転可能な可変速発電電動機の開発・設計も行っており、これらを揚水発電所に納入しています。容量の増大・効率の向上などの市場の要求に応え、また競争の激しいグローバル市場で養われた技術力を活かし、日立の発電機は進化を続けています。



■特性改善

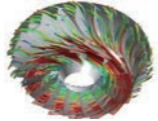
既存水力発電所のリハビリング。既存のダム設備を有効活用し発電効率を向上させるために、運転開始後30年以上経過の発電所では新しい機器への更新が行われています。自社納入機のみならず、他社機の特性改善にも果敢に取り組んでいます。既設設備と最新技術で開発した機器の融合により、世界各地で新たな水力エネルギーが生み出されています。

■産業用大型同期電動機および関連機器

日立では、各種産業に用いられるポンプ、コンプレッサ、ファンを駆動する高圧大容量同期電動機を顧客ニーズに合わせて供給し続けています。また水力用大容量縦軸同期発電電動機や産業用大容量同期電動機の技術を応用した、事業用同期調相機や、核融合電源用の電動発電機(M-G セット)の供給やメンテナンスにも力を注いでいます。

■流体シミュレーション・水力実験所

地点ごとに最適設計が行われる水力発電所。流体シミュレーション技術、流体計測技術を駆使し最適形状を探索するとともに、高信頼性運転の確立のための検証実験を行っています。発電所ごとの課題を発電所オーナーと共有し、解析と実験で解決を図っています。



■水車制御装置

水車の運転を制御する调速機。機械と電気ハイブリッド制御装置で水車の最適運転をサポートします。ほかの制御機器と連携し、安定的な電力供給の一翼を担っています。

●生産技術・工場設備開発分野

グリーンエナジー&モビリティ部門では原子力・風力・太陽光発電システム、電力流通システムなどの受注からアフターサービスに至る製品ライフサイクル全般を、一貫した品質保証体制のもとに提供しています。

私たちは最先端の生産技術や製造エンジニアリング技術を積極的に取り入れ、さらにはサーキュラーエコミーとカーボンニュートラル達成に向け、生産工場のCO₂削減、廃棄物ゼロをめざしています。どこで・だれがつくっても環境価値の高い、高品質な生産技術および生産設備を開発します。さらに生産工場および生産業務プロセスのデジタル化を促進し、生産基盤設備のレジリエンス向上により、工場インフラを安定供給と生産効率向上に努めます。環境価値の高い、高品質・低コストな「モノづくり」を支えることで、お客様のご要望を実現します。

■高度な「モノづくり」を支える生産技術および生産設備の開発

高品質の製品を迅速かつ低コストで製作するための生産設備開発や製造エンジニアリングツールの開発を行っています。IoT 技術を活用した自動化生産設備の自家開発(メカトロおよび電気・制御設計)をはじめ、CAD、CAM などの要素技術を独自に組み合わせ、生産業務効率向上のための生産環境を構築しています。また、「モノづくり」による社会貢献には、継続的に生産性を向上させ、低コスト化を図る必要があります。このために現状の生産・業務のあり方を改善し、より合理的かつ効率的なプロセスになるIE(Industry Engineering)を推進し、生産業務プロセスおよび制度の改革にも取り組んでいます。

グローバル環境で競えるGX(Green Transformation)およびDX(Digital Transformation)、さらにはSX(Sustainability Transformation)実現に向けた「モノづくり」活動を行っています。

■生産工場の環境価値向上(サーキュラーエコミーおよびカーボンニュートラルの推進)

工場では生産により発生するCO₂削減に向けて、省エネルギー設備・再生可能エネルギー設備の導入やエネルギーマネジメントシステムの活用等のグリーン化を計画し、2030年のカーボンニュートラルの実現をめざして推進しています。また、生産で発生するプラスチック等の廃棄物は、原材料や燃料として有効利用することで、埋立ゼロをめざしており、持続可能な資源循環および脱炭素社会の実現に向けて活動しています。

■生産基盤設備のグリーン化およびデジタル化による環境価値・レジリエンスの向上

高い信頼性が要求される社会基盤である電力設備の生産には、生産工場の基盤設備(電気、水、通信など)や加工・運搬設備(工作機械、プレス、クレーンなど)が常に高精度かつ正常に稼働することが不可欠です。

私たちは、それら生産工場の基幹設備の開発・導入、管理・保全を万全な体制で実施しつつ、時代の潮流に合わせたグリーン化・デジタル化への対応により、環境価値とレジリエンスの向上をめざし活動しています。

●核融合・加速器分野

■核融合・加速器分野

核融合・加速器分野では、主に国家プロジェクトとして推進される核融合・加速器の研究開発用実験装置の機器を設計・製作し、モノづくりの立場から持続可能社会に向けた科学の発展と、その技術の社会実装に貢献しています。

■核融合実験用機器

カーボンニュートラルをめざす新エネルギー源の有効な候補の一つとして研究が進められ、昨今、内閣府のフュージョンエネルギー・イノベーション戦略策定により注目を集めている核融合研究開発に対し、国際協力の実験炉「ITER」や「JT-60SA」(現 量子科学技術研究開発機構(QST))、「LHD」(核融合科学研究所(NIFS))などの実験装置の機器を設計・製作し、運転・保守のサポートを行うことで最先端研究の推進に貢献しています。また現在オールジャパン体制で検討が進む「原型炉」にも設計チームの一人として技術検討に参画するとともに、民間資金により早期発電をめざすスタートアップとの連携も検討を進めています。



核融合実験装置(上:LHD プラズマ真空容器の内部(写真提供:NIFS)/下:ITER 向け中性粒子ビーム入射装置用電源試験設備)



■高度な「モノづくり」を支える生産技術および生産設備の開発

高品質の製品を迅速かつ低コストで製作するための生産設備開発や製造エンジニアリングツールの開発を行っています。IoT 技術を活用した自動化生産設備の自家開発(メカトロおよび電気・制御設計)をはじめ、CAD、CAM などの要素技術を独自に組み合わせ、生産業務効率向上のための生産環境を構築しています。また、「モノづくり」による社会貢献には、継続的に生産性を向上させ、低コスト化を図る必要があります。このために現状の生産・業務のあり方を改善し、より合理的かつ効率的なプロセスになるIE(Industry Engineering)を推進し、生産業務プロセスおよび制度の改革にも取り組んでいます。

グローバル環境で競えるGX(Green Transformation)およびDX(Digital Transformation)、さらにはSX(Sustainability Transformation)実現に向けた「モノづくり」活動を行っています。

■生産工場の環境価値向上(サーキュラーエコミーおよびカーボンニュートラルの推進)

工場では生産により発生するCO₂削減に向けて、省エネルギー設備・再生可能エネルギー設備の導入やエネルギーマネジメントシステムの活用等のグリーン化を計画し、2030年のカーボンニュートラルの実現をめざして推進しています。また、生産で発生するプラスチック等の廃棄物は、原材料や燃料として有効利用することで、埋立ゼロをめざしており、持続可能な資源循環および脱炭素社会の実現に向けて活動しています。

■生産基盤設備のグリーン化およびデジタル化による環境価値・レジリエンスの向上

高い信頼性が要求される社会基盤である電力設備の生産には、生産工場の基盤設備(電気、水、通信など)や加工・運搬設備(工作機械、プレス、クレーンなど)が常に高精度かつ正常に稼働することが不可欠です。

私たちは、それら生産工場の基幹設備の開発・導入、管理・保全を万全な体制で実施しつつ、時代の潮流に合わせたグリーン化・デジタル化への対応により、環境価値とレジリエンスの向上をめざし活動しています。

■高エネルギー物理研究用機器

粒子加速器の技術開発に取り組み、先端科学の推進に貢献しています。特に大型加速器計画(J-PARC(※)) (JAEA,KEK)や「Super-KEKB」(KEK)などに参画し、電磁石や加速空洞などの主要機器の技術開発を実施しています。また、欧州原子核研究機構(CERN)の「LHC 高輝度アップグレード」向けの超伝導磁石の製作(KEK)にも携わっています。

※ J-PARC: 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)および大学共同利用機関法人。高エネルギー加速器研究機構(KEK)の登録商標です。



研究用加速器(CERN LHC 高輝度化アップグレード向け超伝導磁石(全長7m))

■モノづくりを通じた科学技術発展への貢献

発電機や変圧器の製作によって培った電気機器製作の技術をベースに、研究黎明期の1950年代から半世紀以上にわたり、各研究所・大学の指導の下、多数の核融合・加速器の研究開発用実験装置を設計・製作しています。当初は、実験室の試験機器程度であった装置も、今では発電プラントに匹敵するような規模になり、電気機器製作の基盤技術は、超伝導・極低温技術、超高電圧技術、超高真空技術、大型構造物の製作技術などに展開し、さらにシステム技術を組み合わせることで、総合電機メーカーとして、この分野の発展に貢献してきました。

また、研究開発部門と連携して、この分野に必要な、任意形状・高精度磁場の設計・製作技術、大電流イオン源・ビーム輸送技術、高温超伝導線材等の特長技術の自社開発も進めています。これらの技術は、磁気共鳴画像診断装置(MRI)や粒子線治療装置(PBT)等のヘルスケア事業分野にも適用され、さらなる発展を遂げています(※)。

日立は、お客様である研究者の方々のアイデアを形にする先進性と深い経験に基づく信頼性を両立させ、モノづくりの立場から、持続可能社会に向けた科学の発展と技術の社会実装に貢献することを使命として活動しています。

※民生用超電導応用製品、放射線治療・先端医療システムに興味がある方は、日立ハイテクのページ(P58-61)もご参照ください。

ICTソリューション

INFORMATION & COMMUNICATION TECHNOLOGY SOLUTION



Digital for all.

地球環境を守りながら、豊かな暮らしも実現したい。
両立の鍵は、デジタル。
デジタルの力を、すべての人たちのために。

Digital for all. デジタルの力を、すべての人たちのために。
行政や企業活動、社会を支えるインフラサービスなどの幅広い分野で、
デジタルによる変革をもたらし、社会に新たな価値を提供します。

近年世界はVUCAと言われる将来予測の困難な時代にあると言われてい
ます。そのような時代の中で、SDGsに代表される社会課題を解決する
ためのイノベーションが世界中で求められています。Society 5.0で実現さ
れるより良い社会に向けて、企業もこれらと歩調を合わせるESG重視の
経営への期待が高まる中、日立はプラネタリーバウンダリー、ウェルビー
ングを循環させる社会イノベーションを軸としたグローバルリーダーをめざし
ています。

私たちはこうした時代の変化やニーズ、人々の声に対し、グローバルトップ
クラスのソリューションプロバイダーとなるべく、人工知能(AI)やビッグデー
タを用いて効率化や利便性を生み出すITと、社会インフラなどを制御し
運用するOT、さらにさまざまなプロダクトを掛け合わせ、時代の変化に柔
軟に対応し、世界のコンペティターにはない切り口で革新的なデジタルソ

リューションを社会に提供しています。

ICTソリューションでは、データとデジタル技術を核に、これまでの常識に
捉われない新たな視点で、ノウハウやアイデアを活用し、デジタル事業の
プラットフォームであるLumada事業を軸とした「デジタル」の力で、世界
中の人々のQoLの向上と持続可能な社会を実現していきます。

企業、政府・自治体、コミュニティ、そして生活者一人ひとりと“協創”し、
社会でイノベーションを実現するためには、周囲を巻き込みながらこれまで
にない新しい発想と広い視野を持ち、柔軟性とコミュニケーション力を備え
た人財が必要です。ぜひ、日立が培ってきた経験と技術力、デジタルの
力を活用して、ともに社会の課題を解決し、一人ひとりが豊かに生きる社
会を実現していきましょう。

募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘルスケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

所在地

主な拠点 配属部署により勤務地が異なります。
東京都、神奈川県および支社
※顧客先常駐の場合あり。

お問い合わせ先

人財統括本部 人事勤務本部
タレントアキュイジション部
saiyou.job.bt@hitachi.com



職種紹介

●概要説明

ICTソリューションでは、事業領域に対応した高い専門性を持った多様な人財が活躍しています。その一人ひとりが技術とナレッジを磨くとともに、お客様の最も近くで課題に対するソリューションを提供するフロント機能と日立全社横断で最新の技術により開発されたサービス・プロダクトを提供するプラットフォーム機能が密接に連携することでマーケットインを追求し、グローバルに広がる仲間と“OneHitachi”でお客様や社会の課題に応える日立ならではのデジタルソリューションをつくり上げています。
ICTソリューションには、大きく分けるとシステムエンジニア(SE)・設計開発・品質保証の職種があります。さらにその3つの職種から顧客や技術を起点とした細かいジョブに分かれ、全部で以下記載の通り、9つのマッチング分野があります。

●職種

| システムエンジニア(SE)

お客様のニーズに対し、コンサルティングからシステム構築、運用フォロー・保守まで技術的な面から総合的なソリューションを提供します。社会や人々の暮らしに不可欠なITシステムやソリューションをお客様とともに提供していきます。

| 設計開発

「社会のニーズ」を先取り、世界中の開発拠点と密接に連携しながら、日立のIT事業の基盤となる製品の設計・開発を担い、新しい価値を創出します。グローバルに競合力のあるサービス・プロダクトを開発することで、日立グループと各業界のお客様による協創を加速し、デジタルソリューションを拡大させるプラットフォームを提供しています。

●マッチング分野

| システムエンジニア(SE) #1~6

#1_SE(フロントエンジニア)

金融、公共、社会インフラ、産業・流通、ディフェンス(防衛)等、特定の業界のお客様に対し、社会の次なるビジョン、ビジネスを実現するための大規模なソリューションを提供します。
お客様の経営課題・ビジネス課題解決に向け、システムにおけるコンサルティング、要件定義、仕様設計、構築、テスト、運用・保守までのシステムライフサイクルを一貫してマネジメントします。
仕事内容は、お客様への提案、プロジェクトマネジメントなど多岐にわたります。業界やお客様特有の課題を深く理解したシステムエンジニアとして、アプリケーションの導入や開発に携わることもあります。

こんな方におすすめ:顧客とのコミュニケーションを通じた要件定義・設計・開発・運用・保守まで一連のシステム開発に取り組みたい。業界やお客様のお客様のかかえる課題を深く理解し、新しいビジネスやソリューションの創出をリードしたい。将来はプロジェクトマネージャーとして活躍したい。アプリケーション・プラットフォーム等の技術的な側面も理解しつつ、コンサルティングやプロジェクトマネジメントといった上流工程に携わりたい。

めざせるキャリア:ビジネスアナリスト、ITコンサルタント、データサイエンティスト、ITアーキテクト、プロジェクトマネージャー、アプリケーションスペシャリスト

#2_SE(アプリケーションエンジニア)

金融、産業・流通、鉄道、公共等、各業界トップユーザーの大規模で高難易度かつ先進的なシステムにおいて、最新技術を駆使したお客様のビジネスを実現する業務アプリケーション、システムの設計、構築を行います。

特に技術・開発面に軸足を置いて、大規模・高難易度なシステム・アプリケーションに携わります。実際のアプリケーションの開発業務においては、要件設計の場面など、お客様と深くコミュニケーションをとって仕事を進めていきます。

こんな方におすすめ:システム構築、アプリケーション開発など技術面に軸足を置いて、お客様と関わりたい。大規模プロジェクトのシステム開発・構築等に関わりたい。
めざせるキャリア:アプリケーションスペシャリスト、データサイエンティスト、ITアーキテクト、プロジェクトマネージャー

#3_SE(プラットフォームエンジニア)

データ利活用・クラウド・セキュリティ・ミドルウェアなどの技術面に軸足を置いて、お客様のDX推進のためのプラットフォームに関するサービス・ソリューションを提供します。技術的な観点からのコンサルティングに始まり、クラウドの環境構築や移行支援、IT運用の最適化や運用開始後のコストガバナンスなど、計画から運用まで、お客様と密にコミュニケーションをとって対応します。業種・企業を問わない共通的な技術開発に携わる仕事が多いですが、特定のお客様を担当し、お客様のPJを推進する場合もあります。

こんな方におすすめ:クラウド・ミドルウェア・セキュリティ・データ利活用などの技術面に軸足を置いて、お客様と関わりたい。さまざまな業種のお客様に共通的に利用されるシステムに興味がある。
めざせるキャリア:プラットフォームマネージャー、ITアーキテクト、ITスペシャリスト

#4_SE(社内IT統制・DX推進)

デジタルシステム&サービス(DSS)の社内IT部門のSEとして、業種問わず、DSS事業特性に即した従業員向けのITインフラ・業務システムの企画やサポート、社内ITガバナンス、社内DXの推進などを行います。

こんな方におすすめ:ユーザーの声を生で聞きたい。最新のIT技術を現場で実践的に活用したい。
めざせるキャリア:ITスペシャリスト、データアナリスト、セキュリティスペシャリスト

#5_SE(社内セキュリティ企画・統制・技術支援)

デジタルシステム&サービス(DSS)の社内セキュリティ基盤として、セキュリティ共通施策・目標の策定、セキュリティプロセスや標準の策定・展開、実施状況のモニタリングとフォローアップを行います。また、セキュリティ技術CoEとして、最新のセキュリティ動向やノウハウを蓄積し、社内への情報展開、事業部門の技術支援、セキュリティ人材の育成等も実施しています。

こんな方におすすめ:セキュリティ分野に興味がある。セキュリティ共通施策の策定、新たな攻撃や新技術に関する知識修得に意欲がある。
めざせるキャリア:情報セキュリティスペシャリスト、ITスペシャリスト(セキュリティ)

| 品質保証

顧客提供ソリューション、サービス、プロダクトの開発プロジェクトにて、第三者視点にて検証を行い、品質状況の分析、レポート、モニタリング、出荷判定を行います。また、さまざまな業種のお客様システム、製品の共通的な品質ナレッジの提供や、稼働後・納品後の故障などの品質トラブルデータの収集・分析を行い、規格・標準化、および自動化ツールの企画・開発を行い、トラブルの未然・再発防止するなど、日立品質の確保に貢献しています。DXなど新事業領域における品質リスクを識別し、対応する施策の検討、品質マネジメントシステムへの反映も行います。

| 品質保証

顧客提供ソリューション、サービス、プロダクトの開発プロジェクトにて、第三者視点にて検証を行い、品質状況の分析、レポート、モニタリング、出荷判定を行います。また、さまざまな業種のお客様システム、製品の共通的な品質ナレッジの提供や、稼働後・納品後の故障などの品質トラブルデータの収集・分析を行い、規格・標準化、および自動化ツールの企画・開発を行い、トラブルの未然・再発防止するなど、日立品質の確保に貢献しています。DXなど新事業領域における品質リスクを識別し、対応する施策の検討、品質マネジメントシステムへの反映も行います。

#6_SE(プロジェクトガバナンススペシャリスト)

デジタルシステム&サービス(DSS)内において、プロジェクトを成功に導くため、プロジェクトマネジメント制度の策定・改善、見積・計画の妥当性確保やリスク対策支援を実施します。また、プロジェクトの成功・失敗事例等のナレッジ収集・展開のシステム、プロフェッショナル人財認定制度も整備しています。

こんな方におすすめ:さまざまな業種のPJ経験や、先端技術の習得など幅広い知見を得たい。DSSのビジネス全体に貢献できる制度、施策に取り組みたい。
めざせるキャリア:ビジネスエンジニアリング、社内IT・サービス開発

| 設計開発 #7

#7_ソフトウェアエンジニア

日立のIT事業の基盤となるソフトウェア製品(OS、ミドルウェア、パッケージソフトウェア)やハードウェア製品への組み込みソフトウェアの企画、仕様決定、設計開発を担い、日立の持つミドルウェア、データベース、ネットワーク等のコア製品のモノづくりを行います。グローバルに競合力のあるサービス・プロダクトを開発することで、日立グループと各業界のお客様による協創を加速し、デジタルソリューションを拡大させるプラットフォームとサービスを提供しています。

具体的には、サーバおよびストレージ装置に組み込まれるソフトウェア(仮想化、データの読み書きの制御、装置間のデータコピー)やミドルウェア(運用管理製品、アプリケーション基盤製品等)の設計開発、オープンソースのサポートサービス提供、技術コンサルティングの提供、高信頼なクラウドサービスの環境構築等を行っています。また、IoTプラットフォーム[Lumada]の提供により、お客様との課題共有やその分析見える化から、ビジネスモデルデザイン、ソリューションやサービスの提供に至るまで、一貫したお客様との協創を実現します。

こんな方におすすめ:IT分野でのモノづくりに興味・関心がある。システム共通の基盤となる製品の設計開発に興味がある。高度な技術力を磨きたい。社会基盤を支える高度なミドルウェア、ソフトウェアをつくる仕事に携わりたい。
めざせるキャリア:ソフトウェアエンジニア、プロダクトマネージャー等

| 品質保証 #8~9

#8_品質保証(SI・デジタル分野)

金融、公共、社会、産業・流通など、フロント事業のソリューションビジネスで扱う情報システム/サービスの品質保証業務を行います。開発プロジェクトでは品質マネジメントの専門家としてSEと稼働まで並走します。

こんな方におすすめ:IT分野の品質管理、生産工学等に興味がある。信頼性の高いシステム、ソリューションを世の中に送り出すことによって社会の安心・安全に貢献したい。品質のプロフェッショナルとして事業に携わりたい。
めざせるキャリア:サービスプロフェッショナル、品質管理エキスパート

#9_品質保証(ソフト・ハードウェア分野)

クラウドサービス提供事業等で扱うサービス/プロダクト(ミドルウェア)の品質保証業務を行います。検証を通じて各製品を深く理解し、お客様サポート/保守サービスなども行います。

こんな方におすすめ:IT分野の品質管理、生産工学等に興味がある。信頼性の高いソフトウェアを世の中に送り出すことによって社会の安心・安全に貢献したい。品質のプロフェッショナルとして事業に携わりたい。
めざせるキャリア:サービスプロフェッショナル、品質管理エキスパート

電力
産業・流通
水
都市開発
鉄道
金融
公共

革や地域の活性化、高齢化社会といった社会課題に対し、金融機関をはじめ、さまざまな業種・業界とも横断的につながり、多角的な取り組みを推進しています。金融機関のお客様との協創で培ってきた技術やノウハウをもとに、ITの活用で社会インフラを支え、人々のQoLをより便利で豊かにすることをめざしています。

<div> <div>【事例紹介】</div> <div>「生体認証統合基盤サービス」の活用で、安全で便利な手ぶらでのキャッシュレス決済が可能に!</div> </div>
<div> <div>新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、国内外を問わずキャッシュレス決済の比率が高まっている一方、不正利用の被害額も増加しており、より厳重な本人認証の必要性が強まっています。</div> <div>そこで日立は、生体認証を活用した本人認証やキャッシュレス決済を安全に実現するクラウドサービスとして「生体認証統合基盤サービス」を開発しました。日立独自の技術である「公開型生体認証基盤 (PBI(※))」に、決済連携機能や施設での入退場管理機能を付加することで、多用途に活用できる基盤サービスです。すでに飲食店での導入をはじめ、レジャー施設やドラッグストアでの実証実験など、幅広い分野において手ぶらでの認証・決済を実現しています。今後は、さまざまな業界や業種へのさらなる付加価値の創出に取り組み、本サービスを活用した豊かな社会インフラ基盤づくりを推進していきます。</div> <div>※ Public Biometric Infrastructure の略</div> </div>

<div> <div>【事例紹介②】</div> <div>公共・民間における複数の窓口サービスを生活圏の身近な場所で利用できる「汎用デジタル窓口」</div> </div>
<div> <div>少子高齢化による働き手不足などの影響で、自治体や民間の窓口・有人店舗の集約化が進むとともに対面でのサービス提供が縮小し、デジタル化の波が広がっています。一方で、依然として、年齢や地域などによる「デジタルババド(情報格差)」, オンライン申請などの利用の伸び悩み、窓口対応業務のひっ迫などの解消に向けて、誰もが簡単に利用できるデジタルサービスの提供が求められています。日立は、リモートでの公共・民間サービスの各種相談・手続を可能にするデジタル窓口の開発を進め、2021年12月から2022年3月までの福岡市でのPoC(※1)をはじめ、複数の自治体にて試行を重ねてきました。これまでに、住民や自治体職員などあわせて約300人が実証に参加し、「利用しやすい やわが やすい」「新型コロナウイルスの感染対策にも有効」など、参加者の8割以上から前向きな回答を得るなどサービスの有用性を確認しました。実証結果をもとに、利用者・時間といった予約情報の管理や、マイナンバーカードを使った電子申請・本人確認など、各種機能を強化し、今回、新たに汎用デジタル窓口として新サービスを販売開始します。今後も、官民手続ワンストップ化の促進に向け、民間サービスとの連携機能のさらなる拡充やデータ連携基盤(都市 OS)との接続、デジタルノバージョンを加速する日立の Lumada(※2)ソリューションとの連携などにより、さらなるサービスの強化を進めていきます。</div> <div>また、日立グループ全体で、デジタル技術を活用した自治体の DX を支援するサービスを提供し、地域課題の解決や住民の QoL 向上、スマートシティの実現をめざしていきます。</div> <div>※1 Proof of Concept の略で、「概念実証」という意味です。</div> <div>※2 お客様のデータから価値を創出し、デジタルノバージョンを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション・サービス・テクノロジーの総称です。</div> </div>

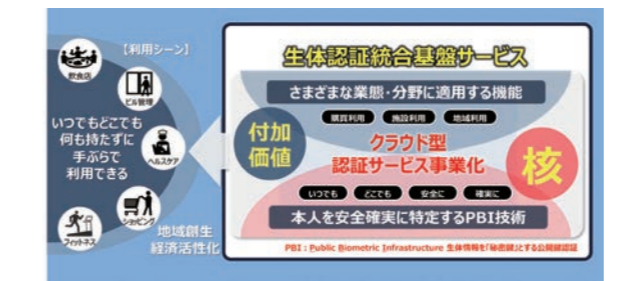
<div> <div>【事例紹介③】</div> <div>HE 社ソリューション活用により、エネルギーの安定供給に貢献「需給調整市場システム」</div> </div>
<div> <div>需給調整市場は一般送配電事業者が電力の需要と供給を一致させ、停電や設備機器の支障を回避することにより安定供給を実現するための「調整力」を取引する市場として、2021年4月に開設されました。日立は、北米や欧州の需給調整市場への豊富なシステム導入実績を有する日立エナジー社のソフトウェア[Market Management System]を活用し需給調整市場システムを構築しました。当システムは市場の開設と同時に運用開始され、稼働後追加された新商品の取引にも随時対応し、エネルギーの安定供給と調整力確保のための費用低減に貢献しています。日立と日立エナジーはこれからも One Hitachi として緊密に協力し、最先端のソリューションを日本とグローバル地域のお客様へ届けていきます。</div> </div>

事業領域

フロント事業
社会やお客様の課題・ビジョンに対して、最前線でソリューションを提供します。

金融システム

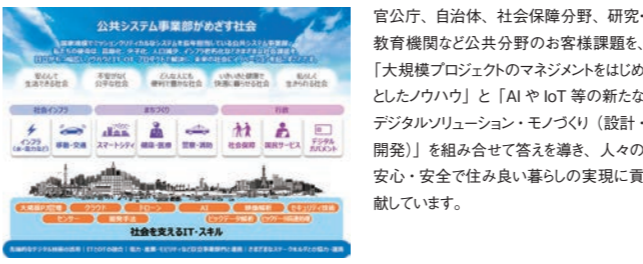
顧客との協創で培った技術やノウハウと、デジタルソリューションの活用で社会課題の解決に取り組む



近年、気候変動リスクへの関心が世界的に高まる中、金融経済においても脱炭素化を巡る対応が急務となるなど、金融機関に求められる社会的役割が大きく変化しています。また、在宅勤務やキャッシュレス化が急速に進み、働き方や生活スタイルそのものが大きく変化したことで、従来の金融機関としてのサービスに加え、より安全で迅速な新しい取り組みを実現するため DX 推進が求められています。日立の金融システム部門では、金融機関へのシステムやサービスの提供を柱としながらも、働き方改

公共システム

公共情報システムを担うことに誇りと責任を持ち、ICTを通じて豊かな社会の実現に貢献し続けるために、個人と事業の継続的な成長をめざす



<div> <div>【事例紹介①】</div> <div>日立が考えるスマートシティ</div> </div>
<div> <div>日本では少子高齢化による社会課題が発生、新型コロナウイルス感染症の影響により市民の生活スタイル・価値観が大きく変化しており、日本政府は Society 5.0、スマートシティ・スーパーシティ戦略の中で ICT やデータ利活用の推進を通して社会課題への対応をはかっています。このような背景の中、日立は「ひとの幸せや QoL の向上」を実現するためには、地域における「暮らす」「働く」「学ぶ」「遊ぶ」といった人々の生活シーンを通して、「私が私に生きられる社会を実現させる、住民に寄り添ったスマートシティサービスを提供し続けることが大事であると考えています。日立はデータやサービスが連携するスマートシティサービスを通して、人に、そして環境を通して人の暮らしに貢献します。</div> </div>

社会システム

エネルギー・交通・通信などの社会インフラ分野でのソリューション提供を通じて、安全・安心な暮らしの実現と社会インフラの発展に貢献

社会システム事業部は、社会インフラを支えるエネルギー情報システム、鉄道情報システム、通信事業者向けシステムなどの大規模システムの開発を担っています。また IT と OT の融合によるナレッジを最先端技術とともに Lumada を通して社会インフラに適用し、日立の社会イノベーション事業を牽引しています。エネルギー情報システム分野では、電力自由化を背景とした事業環境変化により電力会社だけではないさまざまなステークホルダーが市場に参入しており、IT と OT が担う役割はこれまで以上に重要になっています。
その中で、全国の電力会社の送配電や料金請求等で培ってきたノウハウを活かし、広域機関をはじめとする自由化された市場を支えるシステムと全国各地に電気を届ける送配電網に対する高品質なシステムの提供により、電力市場と電力システムの双方を安定的に支えています。
鉄道情報システム分野では、大規模データ処理能力と信頼性が求められる座席予約管理システムや IC カード乗券システムをはじめとして、IoT の活用を含めた技術力で鉄道インフラを支えています。また鉄道事業者はサービスの向上、経営の効率化や新分野への事業拡大を推進しており、日立の総合力を発揮し、鉄道事業者の事業協創パートナーとしてさまざまなニーズに対応したサービスを展

IT コンサルタント

顧客のビジネス戦略やビジョンの実現、課題解決、IT 投資の経営判断を支援するため、顧客の各種戦略策定へのカウンセリング、提言、助言を行います。

【主な仕事内容：顧客の IT 戦略策定や実行推進、あるいは IT 戦略実現に向けたシステム構想立案・計画策定に関する提言・助言】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・ Lumada を用いて顧客の課題を解決しています。実際にお客様と話をしながら、経営課題に対しデータ利活用による仮説を立案し、社内他部門を巻き込んで将来の横展開も考慮しながらアイデアをサービスとして形にしています。自分の持つキャリアや知見を活かし、顧客・社内・パートナーそれぞれ異なる立場の価値観（利害関係）を満たすアイデアがはまったとき、大きな達成感とやりがいを感じます / (産業システム分野 課長)</div> </div>
--

データサイエンティスト

顧客および自社の業務上の課題解決に向け、プロジェクトメンバーとして探究心を持ち、データサイエンティストのスキルセットを活用し、主に次の3つのステップを実行します。

- 業務上の課題をデータサイエンスの課題に置き換える
- データ分析により本質的課題を発見、解釈する
- 得られた結果をもとに課題の解決策を提案する

【主な仕事内容：顧客要望の把握およびデータ利活用に向けた分析環境の構築 / 統計学、コンピュータサイエンス等を活用したデータ分析とビジネスアクション創出 / 分析結果フィードバックによる顧客経営課題を解決するバリューの提供】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・ AI (人工知能) を活用した PoC 推進を担当し、営業部門とともに要件定義や分析テーマの設定支援を行ったり、フロント事業の SE へ AI に関する支援を行っています。仕事を通じて顧客課題を解決し、顧客の業績に寄与することで、社会にインバウトの大きい貢献できる点がやりがいです / (金融システム分野 主任)</div> </div>

品質管理エキスパート

ITソリューションならびにプロダクトビジネスにおける品質保証システムの確立・運用、品質管理、信頼性確保・向上、基準に基づく検査の実施・結果評価を通じて、組織の品質マネジメントシステムの維持管理を行います。何をどう実行すればシステム品質を確保できるのかという知識を持ち、プロジェクトやシステム運用に実践・応用します。

【主な仕事内容：システムサービスの企画・開発・保守における品質確保プロセスの計画・実行 / プロダクト・プロセス両面からの品質検証・課題把握・改善に向けたアクションプランの立案・実行】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・ 金融業界のシステム開発にて、計画～テストの全工程に参画し、品質確保のための計画策定・提言、評価などマネージャーとして実施しています。若い世代から全工程に関わることができ、ときに先頭立って品質の向上に貢献する「品質のプロ」です / (品質保証 [金融担当] 課長)</div> </div>
--

サービスプロフェッショナル

お客様の課題を解決するには IT システムをつくらずに終わりではなく、サービスとして継続的に改善しながらお客様に価値を届け続けることが求められています。サービスプロフェッショナルは、IT サービスに関わるマネジメントスキルを通して、以下を推進しています。

- 新たなサービス事業のビジネスモデルを企画し、日立の事業として立ち上げ
- お客様に最適な価値を提供するサービスを実現するためのサービス開発プロジェクトの取りまとめ
- お客様に信頼・安心されるサービスを提供できる体制 / プロセスの構築と運用
- 運用により得られたデータを分析し、課題の抽出から新たなビジネスを検討

【主な仕事内容：市場調査結果や顧客協創によるサービス事業の企画 / サービス提供開始に向けた機能、性能、品質の設計と開発 / サービス提供状況のモニタリング結果から改善を推進】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・日立グループに対し、システム開発プロジェクトを管理するサービスを提供しています。プロジェクト運営に大きく影響が出るサービスなので、決して気が抜けない仕事ですが、それだけ自分たちがグループを支えている、ということがやりがいです。いかに開発工程を効率化するか……を常に考えてサービスに反映しており、能動的な仕事の進め方が特長です / (サービスプラトフォーム 主任)</div> </div>

めざせるキャリア

ビジネスアナリスト

担当顧客の経営要求や業界動向の把握・分析等を通して、事業戦略の実現シナリオへの提言や IT 戦略の策定・実行推進を行い、変化するビジネスに合わせ、戦略やシステムの継続的な評価・改善を行います。

【主な仕事内容：顧客協創活動を通じた顧客の IT 戦略策定や実行推進支援 / ステークホルダの要求引き出しと、分析、評価による業務・システムの要件定義 / IT 戦略実現に向けたシステム構想立案および計画策定 / 各種戦略およびシステムの評価・改善】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・ フィールドリサーチやワークショップなど NEXPERIENCE (日立独自の協創方法論) やデザインシンキングスキル等を通じて、お客様自身では気づいていない問題点を整理し、その解決策を提供することで、お客様の企業価値向上に携われることがやりがいです。提供したシステムをお客様やその先のエンドユーザーに使ってもらうことで、「経験価値」という従来のシステムでは提供できなかった価値を提供できることが魅力です / (産業システム分野 主任)</div> </div>
--

プロジェクトマネージャー

プロジェクトマネジメント関連技術・ビジネスマネジメント技術を活用し、プロジェクトの提案・立ち上げ・計画・実行・監視コントロール・終結を実施します。

【主な仕事内容：プロジェクトの計画作成、推進（進捗把握・ズレの修復、リスクの予測・回避・対応計画策定）の実施 / スコープ・スケジュール・品質のバランス検討】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・大規模なオンラインシステムの提案活動を担当し、システムの基幹部分の最適化やセキュリティ関連の提案を実施しています。このキャリアの魅力は、PJ 全体を把握できることです。PJ 成否の大きなウェイトを占め、責任感は大いいものですが、その分やりがいのある仕事です / (社会システム分野 主任)</div> </div>
--

アプリケーションスペシャリスト

業種固有業務や汎用業務において、アプリケーション開発やパッケージ導入に関する専門技術（例えば、アジャイル開発の手法など）を活用し、業務上の課題解決に係わるアプリケーションの設計、開発、構築、導入、テストおよび保守を実施します。

【主な仕事内容：アプリケーションの分析・設計・開発・実装 / 要求仕様に合わせてたパッケージのカスタマイズ・機能設計・実装】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・業務アプリケーションはお客様の業務の心臓部分であり、業務とシステムを結び付けるキーパーソンとして成長できます。また、国内有数のシステムや大規模プロジェクトにおいて全工程に携わり、日本のシステム開発の第一線で仕事ができます / (アプリケーション開発 主任)</div> <div>・汎用的な通信アプリケーションの開発を担当しています。全工程に携わることでモノをつくっている実感があり、お客様からのダイレクtnな反応やつくったシステムを普段の生活で目にするのは、大きなやりがいを感じます / (社会システム分野 主任)</div> </div>
--

情報セキュリティスペシャリスト

システムの企画・開発・構築・運用の各工程において、情報セキュリティ対策を行い、十分に機能するように維持・改善を実施します。また、情報マネジメントが適切に実現される土台としての組織体制の整備や組織内の各種ルール整備等に関する支援も行います。

【主な仕事内容：マネジメントシステムの構築によるセキュリティ維持・改善 / 各システム構築工程におけるリスク評価、セキュリティ要件の策定、モジュール設計・実装 / セキュリティインシデントの把握・原因究明・対策の実施】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・研究者や海外の先端企業へ訪問し、最新のサイバー攻撃事例を研究しています。限られた予算の中で最も効果的な対策をお客様と検討し、日立が持つ多くの社会インフラシステムをサイバーセキュリティの観点で守ることは日本の社会インフラを守ることにつながり、大きなやりがいを感じます / (サービスプラトフォーム 主任)</div> <div>・システムの稼働維持・改良開発のマネジメント、次期提案 (端末 OS の寿命を見据えたセキュリティ強化の提案) を行っています。プロジェクトマネージャーとセキュリティスペシャリスト両方の視点から、お客様の課題を共有し、ともに解決できることがやりがいです / (公共システム分野 主任)</div> </div>

IT アーキテクト

ビジネスおよび IT 上の課題分析によりソリューションの構成要件を定義し、情報システム全体の品質（整合性、一貫性等）を保った IT アーキテクトチャを設計します。

【主な仕事内容：システム化の対象および目的の決定、要求事項の調査・分析による、要件の定義 / システム方式の設計、運用方針・基準の策定の実施 / システム移行要件・方針の明確化、移行計画立案および実施方法の設計】

<div> <div><社員が語る仕事の魅力></div> <div>・行政における大規模システムの刷新化を担当しています。高い品質と稼働日厳守を求められるため、無事稼働を迎えたときの達成感と、顧客からの信頼・感謝が私の活力です。また、研究所等と連携して他社よりも幅広いソリューションの提供ができます / (公共システム分野 主任)</div> <div>・いろいろな技術に興味があり、新技術を活用したサービスを自分の手で開発したいと思っていて、提案から全てに関われることが醍醐味です。また、実際に使っているユーザーと対面できることで、「自分が開発したサービスが使われている」と実感できます / (アプリケーション開発 担当)</div> <div>・航空業界を担当しており、システム開発だけでなく提案活動も行っています。お客様の課題を、日立のさまざまな新技術を組み合わせで解決し、経営に貢献できるのが魅力です。自らが携わったシステムが数年後もお客様に使用され、日立への信頼感につながっていることを見ると、苦勞して開発した甲斐があったと感じます / (産業システム分野 課長)</div> </div>
--

●産業・流通システム

私たちの暮らしを支える産業・流通分野のお客様に日立グループの先進事例や製造業としてのノウハウを活用したITソリューション・サービスを提供

主に、普段の生活の中でもなじみの深い、電機、自動車、化学、医薬、食品、化粧品から精密、鉄・非鉄などの製造業のお客様や、各種小売業、卸売業、商社などの流通業のお客様、新聞・出版・印刷・メディアサービスなどのサービス業のお客様、鉄道、空港、陸運、海運業などの運輸業のお客様に対して、日立グループの先進事例や製造業としてのノウハウを活用したITソリューション・サービスを提供しています。システムインテグレーションサービスやパッケージソリューション、クラウド型のソリューション・サービスを通して生活密着企業であるお客様の企業価値を最大化することで、私たち自身の暮らしを支えています。また、市場、社会情勢の不確実性の急増に伴い、事業を取り巻く環境が複雑かつ複合的に変化する状況下で組織・企業間、さらに分野を越えたトータルな課題解決を推進しています。



●ディフェンスシステム

防衛・航空宇宙・セキュリティ分野を支える技術を軸に、社会インフラ安全保障事業を推進し、安心して暮らせる社会の実現に貢献

日立のディフェンスシステム事業では長年にわたる防衛事業を通じて蓄積してきた安全・安心に関わるさまざまな技術や経験を活かして、サイバー空間など広めた社会インフラ全体に安全保障の範囲を広げて事業を推進しています。私たちの周りには、サイバー攻撃、テロ、大規模自然災害などの地球規模で解決すべき課題が山積しています。ディフェンスシステム事業部は日立グループの関係各社と連携してこれらの課題に挑戦し、防衛事業で培った技術・経験とデジタルソリューションの力により、海底から航空宇宙、サイバー空間にわたる社会の安全・安心を支えるさまざまな製品、システム、ソリューションを提供しています。一部の事業分野は「ディフェンスシステムソリューション」で募集しています。



プラットフォーム事業 日立が持つ最新の技術によりプロダクトやそのビジネスモデルを開発し、日立グループ横断的に最適なソリューションを提供します。

●アプリケーションサービス

社会インフラを支える大規模で先進的な業務アプリケーション設計・開発および先進技術・ソリューションの提供

アプリケーションの専門部門として、金融、産業、流通、鉄道、公共等、各業界のフラッグSHIPユーザーに提供する、大規模で先進的な「業務アプリケーション(※1)」の設計・開発・保守を行い、社会になくてはならない重要なシステムを支えています。また、より良い社会の実現へ向けて長年のアプリケーション開発で蓄えたノウハウ・先進技術と近年のIT動向に対応したナレッジを組み合わせることにより、Lumada(※2)事業の推進に力を入れています。近年のIT動向に対応したナレッジについては、特にデジタルエンジニアリングサービスを得意とする、Global Logic社が有するデジタル技術を活用した変革[DX(デジタルトランスフォーメーション)]や商品・サービスの価値を高める顧客体験[CX(カスタマーエクスペリエンス)]を実現するサービス提供等中心に展開しています。 ※1 お客様の業務活動の改革や、効率的な運用を実現するためのソフトウェアのこと。 ※2 お客様のデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション／サービス／テクノロジーの総称。 詳細はこちら <https://www.hitachi.co.jp/products/it/lumada/index.html>

●セキュリティリスクマネジメント

日立のデジタルシステム&サービスセクターにおいて、各事業領域のセキュリティを強化し事業拡大に貢献

組織・システム・運用の面でセキュリティ強化と課題解決に貢献することをめざしています。セキュリティ企画・統制、技術支援を行い、トータルでセキュリティリスクを軽減、セキュリティ強化を図ります。デジタルシステム&サービスセクターにおけるセキュリティ共通施策・目標の策定、セキュリティプロセスや標準の策定、展開、実施状況のモニタリングとフォローアップを行います。また、最新のセキュリティ動向やノウハウを蓄積し、社内への情報展開、事業部門の技術支援、セキュリティ人材の育成等も実施しています。

【事例紹介】

販売現場と市場をつなぐAI需要予測ソリューションの展開 AIによる需要予測で発注を最適化し、サプライチェーン最適化に貢献 消費者ニーズが多様化する一方、生産年齢人口の減少に伴う労働力不足が課題となっている近年、国内の小売業にとっては、需要変化への即応と在庫の適正化を両立し、店舗の売上・利益や運営効率を向上させることが課題となっています。従来発注業務は、熟練担当者や、商品ごとに過去の在庫・発注・販売実績や天候・イベント情報などの複雑な条件を考慮して需要を予測した上で、経験・ノウハウを基に一定の時間をかけて行うことが多く、デジタル技術を活用した業務革新が求められています。日立のLumadaソリューション「Hitachi Digital Solution for Retail/ 需要予測型自動発注サービス」は、どの商品をどこにどのくらい陳列したかなどの棚割に関する情報を入力した棚割システムと連携しながら、AIが高度な需要予測を行い、それに基づく発注量を決定します。本システムを提供することで、発注作業負荷や、欠品率、在庫率の削減を実現しています。また、日立の総合物流管理システムと組み合わせることで、自動発注と在庫管理の一元化を実現することができます。需要量と入荷量を事前に予測することで、トラック積載効率の向上やシステムでの配車によるコスト削減、資源や排気ガスの抑制となり、Scope3排出量削減や食品ロスの削減にもつなげることが可能になります。日立がめざす、環境への貢献や社会の幸せを実現することにつなげていくことができます。

【事例紹介】

インテリジェンス情報ソリューション 国家安全保障を担う政策決定者や自衛隊の指揮官が、インターネット情報、衛星画像、通信情報等各種情報を利用して、迅速で適切な意思決定をするための情報収集と、それら収集情報の分析を支援するソリューションを提供します。 指揮統制ソリューション 自衛隊各組織の能力を最大に発揮させるため、各級指揮官の意思決定や、教育、訓練等を支援するための最適なシステムの提案・開発に取り組んでいます。また、シミュレーション技術、AI(人工知能)技術を活用した情勢判断・意思決定の効率化、データ解析・抽出技術などを用いた情報の可視化にも取り組んでいます。

サイバーセキュリティソリューション

サイバー攻撃が日々進化する中、常に最新動向に対応し得るサイバーディフェンスおよびセキュアなIT基盤を実現するためのソリューションを展開しています。

ICT分野以外のNCW関連ソリューション、メカロニクスソリューション、艦艇搭載ソリューションは「ディフェンスシステムソリューション」フィールドで募集しています。

●品質保証

「品質の日立」を支える品質ソリューション

日立の品質の尺度は、「お客様満足度」です。日立グループの最も重要なテーマ「Quality First: 品質第一」をモットーに、社会インフラを支える日立製品の品質に責任と権限を持ち、お客様の情報システムの安定稼働に貢献するのが、品質保証部門のミッションです。グローバルに金融、公共、社会、産業分野のさまざまな業種やITプロダクト(ミドルウェア、エンタープライズサーバ、メインフレーム)へ対応し、開発工程から稼働後の運用保守にわたり、品質の番人としてお客様視点での品質改善を推進します。また、サービス、デジタルソリューション・AIなど最新技術動向について積極的に取り組み、各事業グループ・事業部門と連携した品質関連ソリューションを提供しています。

●フロント事業支援

プラットフォーム基盤からクラウド・デジタルなどの成長領域までトータルでの提案立案、デジタルマーケティングによる案件創出などを通してフロント事業を支援し、事業拡大に貢献

クラウドサービスプラットフォームビジネスユニットのケイパビリティを集約した高い技術力、およびパートナー商材を活用し、最適な組み合わせでのプラットフォームソリューション立案にてお客様のさまざまな課題を解決しています。顧客提案対応、注力商材の選定、デジタルマーケティングを活用した新規領域開拓、案件創出を行っているほか、マーケットリサーチやリード分析を通じた市場／顧客ニーズの洗い出しなどにより日立のフロント事業を支援。クラウド／デジタル／ミドルウェア／サーバ／ストレージに精通した知識と提案ノウハウをもって、市場ニーズと日立のフロント事業および商材のマッチングサイクルを回すことで、日立のIT事業拡大に貢献しています。



●社内ITイノベーション

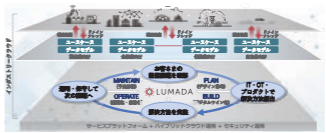
日立のデジタルシステム&サービスセクターのデジタルトランスフォーメーションを牽引し、経営・事業およびグループ全体に貢献

デジタルシステム&サービスセクターの社内ITとして、SI事業やプラットフォーム事業のシステムエンジニアや設計開発部門、その他全てのスタッフ部門の従業員向けのITインフラ・業務システムの企画やサポートを行っています。IT戦略の立案と実行を担い、事業現場におけるデータ分析やAI、RPA、IoT、コラボレーションツールなどのデジタルソリューションの活用を支援しているほか、提供施策の効果モニタリングやブラッシュアップ、従業員目線にたったユーザーサポートも提供。技術とコンサルティングスキルの両方を活用しながらエンドユーザーに近いポジションでデジタルシステム&サービスセクターの事業運営と成長を支援し、社内の働き方改革の推進にも貢献しています。

●プラットフォームソリューションサービス

デジタル・トランスフォーメーションでビジネスを加速

さまざまな企業がDXを進める中、企業活動を通じて得られるデータを効率的・効果的に蓄積・活用することが企業の競争力強化や成長に不可欠な要素になっています。一方で、業務ごとにデジタル化やクラウド活用が進むことで、データがサイロ化し統合的な分析や全体最適での意思決定の阻害要因となっているほか、クラウドシステムが乱立することでデータを安全に管理することが困難になっています。多くのお客様では、DXの全体像策定やデータを統合・分析するための基盤構築のノウハウ、セキュリティ対策や運用のスキル・人材不足が大きな課題になっています。日立は、多くの業界でDX推進の壁となるこれらの課題解決に向け、Lumada事業として培ってきたデータ利活用の技術・ノウハウを結集し、インダストリー・クラウド(※)として提供していきます。 ※特定の業種や業界に特化したサービスをパッケージ化して提供するクラウドソリューションで、業種別クラウド、業界クラウドと呼ばれる。



DXの成長サイクルを加速するHitachi Intelligent Platform

データリッチな企業経営に必要な不可欠なデータの収集から蓄積・管理、継続的な活用までのデータマネジメントを推進するための基本機能をサービスプラットフォーム(※)とし、選択可能な形で提供するフルマネージドクラウドサービスです。また、日立がこれまでの協創案件で培ってきた数多くのユースケースから、DX戦略および業務構想の策定を支援し、その実装に必要なデータモデルを構築するとともに、適切なセキュリティ対策やインフラ運用までを担うことで、お客様のDX実現に貢献します。 ※用途別が必要となるIT基盤の標準的な構成をパッケージとしてまとめたもの。 詳細はこちら <https://www.hitachi.co.jp/products/it/loTM2M/list/hip/>

●技術・製品紹介

ミドルウェア

お客様のビジネス革新や業務品質・効率の向上を柔軟に実現する、IT基盤製品群を提供しています。日立が、システムソフトウェアで長年培ったミッションクリティカル対応、高信頼化技術を継承し、最先端のITを駆使した幅広い製品ラインアップで、オープン環境での基幹系業務の実現、時代やお客様のさまざまなニーズに応えています。ビジネス環境の複雑化や変化のスピードに追いつき、迅速・柔軟なITシステム運用を可能にする統合システム運用管理「JP1」は、人に依存しないIT運用の実現をめざし、複雑化・多様化したシステムにおけるさまざまなデータとその関係性を統合的に管理します。操作や制御の一元化や機械学習(AI)の活用によってIT運用の自律化を加速しビジネスに貢献するインテリジェントなIT運用を支援します。 また、ビッグデータ処理でお客様のイノベーションを加速する高速データアクセス基盤「Hitachi Advanced Data Binder プラトフォーム」(※)の超高速データベースエンジンの開発・提供などを通じて、変わら続けるビジネス環境において、正確で迅速な意思決定を支えています。 ※ Hitachi Advanced Data Binder プラトフォームは、内閣府の最先端研究開発支援プログラム「超巨大データベース時代に向けた最高速データベースエンジンの開発と当該エンジンを核とする戦略的社会サービスの実証・評価」(中心研究者・喜連川 東大特別教授/国立情報学研究所所長)の成果を利用しています。 詳細はこちら <https://www.hitachi.co.jp/Prod/comp/soft1/>

TOPICS グローバルリーダー育成

ICTソリューションでは、Lumadaを核に、持続的に成長するグローバルリーダー企業をめざし、さまざまな教育プログラムを設置しています。実際に海外で勤務し、現地のマーケット・ビジネスを経験する「海外業務研修」や、本業で培ったスキルを活かして海外の社会的課題解決に取り組む「新興国留職プログラム」等、多種多様な研修を通して世界で活躍できるグローバルリーダーを育成しています。 また、2022年10月より、LXP(Learning Experience Platform/学習体験プラットフォーム)を導入し、自身のキャリア、めざしたいジョブを起点に、自律的に学ぶことも支援しています。

TOPICS Lumadaとは

Lumadaは、お客様のデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション／サービス／テクノロジーの総称です。お客様の持つさまざまなデータ、OTアセット(現場から集めてきたマシンデータやヒューマンデータ)やITアセット(ITシステム上のビジネスデータ)等を、AIやアナリティクスといったデジタル技術により収集、結合、分析することで、お客様の経営課題やデータから創出された価値を明確にします。そして解決に向けてこれまで培ってきたソリューションコアを活用し、新たな価値をスピーディにつくり上げ、最適なデジタルソリューションを提供します。日立は、さまざまな事業領域のお客様とともに、次の社会に向けた新しい価値を創出していきます。

事業分野
電力
産業・流通
水
都市開発
鉄道
金融
公共
情報通信
ヘルスケア
家電
自動車
電子装置
募集職種
研究開発
設計開発
システムエンジニア
生産技術
品質保証
営業技術
知的財産マネジメント
その他

ディフェンスシステムソリューション

DEFENSE SYSTEMS SOLUTION



技術を通じて安全・安心な社会の実現に貢献します。
日立グループの縮図とも言える多種多様なシステムの開発に取り組んでいます。

ディフェンスシステム事業部は、防衛・航空宇宙・セキュリティ分野を支える技術を核に、防衛事業で培った技術と日立グループのデジタルソリューションの技術で、さまざまな事象から私たちの生活と安全を守り、安心して暮らせる社会の実現に貢献します。

募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘルスケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

職種紹介

設計開発

お客様のニーズや製品が使われる環境などを考慮し、最先端かつさまざまな技術により、高品質なプログラムやシステム、製品を開発します。製品の信頼度を高めるため、社内外において試験を行います。納入後も定期検査など、サポートとともに、市場や国内外の技術動向、お客様のニーズを調査し、新規事業の戦略を企画立案やより良いシステム・製品の提案を行います。

品質保証

防衛事業に関わる製品・システムには高い信頼性、品質が求められます。開発初期段階から製品の納入、納入後の問題解決まで、お客様の視点に立って品質向上活動・評価・保証を行います。

事業領域

防衛・航空宇宙・セキュリティ分野を支える技術を核に、安全・安心な社会の実現に貢献します。

ディフェンスシステム事業部は長年にわたる防衛事業を通じ、安全・安心に関わるさまざまな技術、経験を蓄積してきました。この技術や経験を活かし、サイバー空間などを含めた社会インフラ全体に安全保障の範囲を広げ、グローバルな視点で事業を推進していきます。私たちの周りには、サイバー攻撃、テロ、大規模自然災害などの地球規模で解決すべき課題が山積しています。

システムエンジニア

市場や国内外の技術動向、お客様のニーズを調査し、分析評価、新規事業の戦略を企画立案します。また幅広い知識を活かし、お客様のニーズを設計開発部門にフィードバックしながら、適切な製品、システムを提案します。「ディフェンスシステムソリューション」のSEは、ディフェンスシステム事業部の装備システム本部にてNCW関連ソリューション、艦艇搭載ソリューション等に携わります。※一方、ディフェンスシステム事業部の情報システム本部のSEは、インテリジェンス情報ソリューション・指揮統制ソリューション・サイバーセキュリティソリューション等に携わります。情報システム本部のSEに興味がある方は「ICTソリューション」のページ（P32-37）をご覧ください。

ディフェンスシステム事業部は日立グループの関係各社と連携してこれらの課題に挑戦し、防衛事業で培った技術・経験とデジタルソリューションの力により、海底から航空宇宙、サイバー空間にわたる社会の安全・安心を支えるさまざまな製品、システム、ソリューションを提供しています。インテリジェンス情報ソリューション、指揮統制ソリューション、サイバーセキュリティソリューションは、「ICTソリューション」フィールドで募集しています。

所在地

横浜地区 〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
土浦地区 〒300-0013 茨城県土浦市神立町603番地

お問い合わせ先

人財統括本部 人事労務本部
タレントアキュジション部
TEL：080-9862-7075
saiyou.job.bt@hitachi.com



特長的な技術

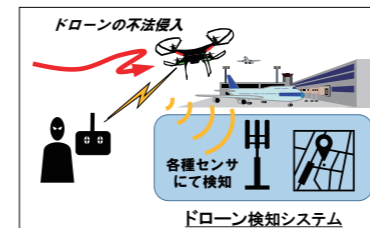
NCW(Network Centric Warfare)関連ソリューション

航空機、艦艇、車両、無人機等と地上をつなぐ無線ネットワーク技術の開発、無線ネットワークでつながれたモノやセンサーからの情報をビッグデータ解析やAI(人工知能)技術と組み合わせ、防衛分野における新たなIoT活用としてのデジタルソリューションを提供しています。

マルチネットワーク接続装置

有線・無線問わず異種通信ネットワークをシームレスに接続し、音声・映像・データ等あらゆる情報の共有化を図ります。電話・業務用無線・トランシーバ等の多種多様な端末間通信を可能とするほか、各種表示端末やカメラ等を接続し情報共有手段として利用可能です。さらに拠点間接続のための無線伝送装置を備え、災害時の公衆網寸断等の事態においても、自営網により組織間の情報共有手段を確保します。

ドローン検知システム



国内外で多発するドローン関連事案を踏まえ、重要施設警備向けソリューションとして電波探知等の各種センサーによるドローン検知システムを提供しています。

データリンク(防衛向け無線通信・情報共有システム)



音声・データ・映像等、作戦を遂行する上で必要な情報を、地上と航空機の間で共有し、作戦能力向上に寄与します。

艦船搭載ソリューション

さまざまな艦艇に搭載される、情報処理システムや各種装備の制御・管制システムを構築しています。

潜水艦・護衛艦用情報処理システム / シミュレータ

ソーナーを用いたセンサー情報を統合処理し、目標の位置推定や運動解析、武器システムの管理、制御などを行う艦船の頭脳と言えるシステムやその訓練装置を提供しています。

無人潜水艇(UUV)自律航行支援システム(AI(人工知能))

無人潜水艇(UUV)では、艦船の頭脳と言えるシステムをAI(人工知能)で自律化させる装置および海洋環境・音場模擬によりUUV・センサーの性能検証が可能となるシステムを提供しています。

ソーナーシステム

作戦の計画 / 評価・状況監視・各種装置の管制を行う情報処理装置とセンサーであるソーナーの統合システムを提供しています。

センサーは艦船からケーブルで牽引して使用するえい航体や船底に取り付ける機雷探知機であり、海中の物体などを捜索可能であり、東日本大震災等の災害時の海中救難捜索にも貢献しているシステムです。

フォトアルバム



衛星画像受信アンテナ
Maxar社のWorldView衛星を受信するための専用設備を運用しています。



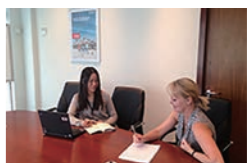
衛星画像の活用
衛星画像を加工して付加価値をつけることで森林面積の把握などに活用されます。



ドローン検知システム
特定エリアに進入するドローンをマルチセンサーで監視・検知・対処するシステムを提供します。



沖縄地上局
Maxar社が運用するWorldView衛星を受信するための地上局です。



海外研修
日立現地法人における長期業務研修や、語学、文化、習慣を肌で感じることが目的とした短期研修も行っています。



海外動向調査
最新の技術動向を得るために、国内外のカンファレンスに参加しています。



社内研修
さまざまな社内研修を行っています。職種や勤務地を越えた交流の場としても好評です。



社内イベント
若手の社員が中心になって企画運営する社内イベントを開催しています。



横浜事業所
2012年に完成した横浜事業所は、設計棟、システム製造棟があり、清潔感ある明るいオフィスです。



横浜事業所設計棟
横浜事業所設計棟は、環境に配慮した先進的な建物で、日立内エコオフィスとして認定されました。



護衛艦もがみ型
(出典：海上自衛隊ホームページより)
多目的護衛艦のもがみ型に対し、従来の護衛艦と一線を画す機雷戦能力を担保する対機雷戦ソーナーシステムを製造しています。



掃海艦あわじ型
(出典：海上自衛隊ホームページより)
掃海艦の主装備品である機雷捜索用のソーナーとして、可変深度ソーナーシステムを製造しています。

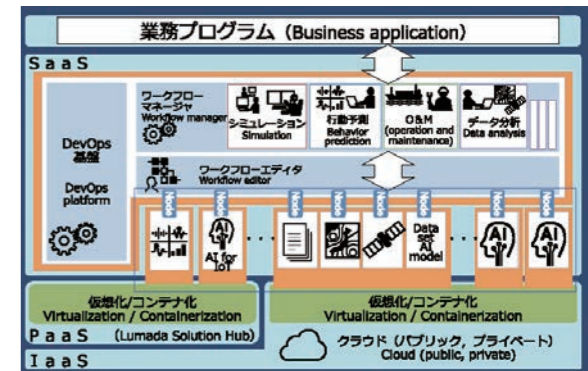
メカトロニクスソリューション

車両や橋梁等のメカトロニクス技術や特殊材料(高強度アルミや高張力鋼等)の加工技術、エレクトロニクス技術とを融合し、防衛任務の確実な遂行、災害時のライフラインの早期復旧支援など、信頼性の高いメカトロニクス製品を提供しています。また、ビークルの電動化や遠隔制御、およびIoTを活用した機能 / 整備性の向上によるデジタルソリューションの推進も行っていきます。



統合型 AI 基盤

各事業分野においてAI(人工知能)を活用したソリューションを開発・運用する際の共通基盤を提供し、AI(人工知能)の導入・育成を支援します。



社会インフラコントロールシステム

SOCIAL INFRASTRUCTURE CONTROL SYSTEMS



社会インフラを支える「コントロールシステム(情報制御システム)」を提供し、より快適で便利な生活の実現と、社会課題の解決に貢献します。

私たち社会インフラコントロールシステムは、日々の生活に欠かせない電力・エネルギー、交通、水環境、産業といった社会インフラシステムの根幹を担う情報制御システムをグローバルに提供し、より快適で便利な社会生活の実現と、SDGsに代表される社会課題の解決に貢献します。

働や効率化、利便性向上だけではなく、世の中の変化を速やかに捕捉・分析し、柔軟に対応できることが求められます。日立は、情報技術(IT)と制御・運用技術(OT)をソフトウェアやデジタルでつなぎ、情報制御システムのDXを推進することにより、不確実性時代の社会課題・経営課題に素早く適応できる社会インフラを実現します。

募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘルスケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

職種紹介

設計開発

マーケットの動向や社会的ニーズに応え、新技術を製品に反映し、世の中に新しい価値を提供します。

生産技術・ITシステム

生産量の拡大・生産効率の向上を、技術面とITシステムの面から実現します。

事業領域

●電力・エネルギーシステム分野（発電 / 電力流通）

発電制御ソリューション

長年にわたって培ってきた制御技術とIT技術を融合して、安全・安心で環境にやさしい発電制御システムを開発・提供しています。CCS(二酸化炭素回収・貯蔵)技術や水素・アンモニア混焼 / 専焼技術の導入により環境負荷を低減した火力発電や、運転中にCO₂を排出しない原子力発電の推進を通して、地球温暖化につながるCO₂を削減しカーボンニュートラルな社会の実現に貢献します。また、夜間等の余剰電力を有効活用した揚水発電などの組み合わせにより、電力の効率的な運用を可能にしています。これらの制御技術と運用・保全をサポートするIT技術を組み合わせたソリューションを活用した発電制御システムを提供しています。



所在地

大みか事業所 〒319-1293 茨城県日立市大みか町五丁目2番1号

お問い合わせ先

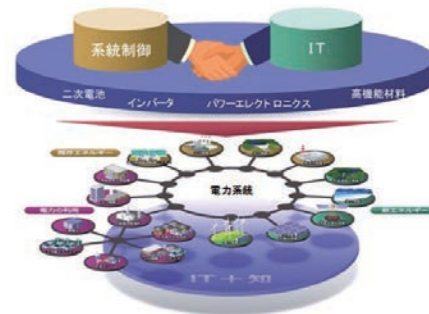
人財統括本部 人事勤労本部
タレントアキュイジション部
recruit.jousei.ko@hitachi.com



電力流通ソリューション

電気は原子力・火力などの大規模で集中された発電所や風力・太陽光のような分散された発電所で生み出され、ビルや工場、一般家庭などの消費者に届けられます。この電気を送り届けることを電力流通といいます。発電から送電、電圧を変換する変電所を介し、市街地に電気を送る配電に至るまでの電気を24時間365日、安全かつ安定に、そして効率よく届けるための電力流通ソリューションを提供します。

カーボンニュートラルの実現に向けて、国内外のエネルギー事情は大きな変革期を迎えています。我々は、自身の強みである高度なOTと先進のIT、高信頼のプロダクトを掛け合わせることで、電力の広域運用や高度な系統安定化を実現する監視制御・保護制御システム、パワーエレクトロニクスを応用した直流送電設備、系統用蓄電池システムなど、最新のソリューションを国内外へ展開し、次世代のエネルギー社会へ大きく貢献しています。



TOPICS 電力システムの海外展開

新興国の経済発展に伴う電力インフラの開発ニーズが増大しています。一方で近年の地球温暖化の抑制機運の高まりを受け、世界中で環境負荷低減・クリーンエネルギーへの取り組みが加速しています。こうした世界状況の中、日立の電力制御システム部門は、効率的な電力エネルギー運用を実現するために再生可能エネルギー大量導入にも耐えうる電力システムの安定化プロジェクト、スマートコミュニティプロジェクトに参画し実績を上げています。

また、日立グループに加わった日立エナジー社とも連携して系統・送配電・発電の一貫した電力制御システムのビジネスを社会に提供し、電力エネルギーに関する社会課題の解決に向けたグローバル展開を加速していきます。発電制御システム部門においても、世界各地の発電所の設備更新プロジェクトや性能強化に向けた取り組みに参画するとともに、粒子線治療装置のグローバル展開など原子力技術に基づく制御ソリューションも海外へ展開しています。



●水環境システム分野

水環境ソリューション

日立の水事業への取り組みは、100年以上の歴史を持ち、水源保全・上下水道・雨水排水・水再生など幅広い分野に貢献してきました。日立全体としても、創業以来の「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」という企業理念を掲げ、ライフラインを支えるために信頼性・安定性・安全性を重視した製品やシステムを開発・納入しています。今日までに全国2100以上の浄水場、下水処理場関連施設に、電気設備や監視制御システムを納入してきました。日立は、お客様との長年にわたる協力関係から得た豊富な実績と経験に加え、自社の持つ最新技術を活かし、IT(※1)×OT(※2)×プロダクトの融合による効率的で効果的なソリューションを提案しています。地域ごとの特徴とニーズに合わせた水環境ソリューションを提供することで、安全・安心で持続可能な水環境の実現に取り組んでいます。

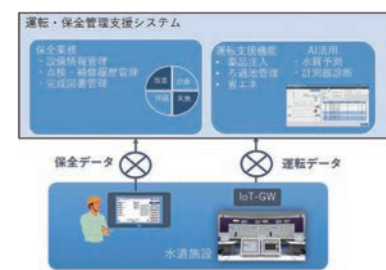


※1 Information Technology (情報技術)
※2 Operation Technology (制御・運用技術)

TOPICS 運転・保全管理支援システム

水道施設の老朽化、人材不足などの課題に対し、日立は、安全・安心な水道水供給の持続に向け、長年培ってきたOTとITを活用した運転・保全管理支援システムを提供しています。広域に分散配置された複数の施設の運転データと保全データを収集し、水質や水量のシミュレーション、統計処理、AI(※3)などを活用して、運転管理や施設の保全業務を支援します。

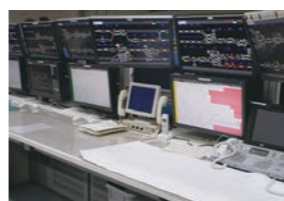
※3 Artificial Intelligence (人工知能)
*IoT-GW: Internet of Things Gateway (データ集配信)



●鉄道システム分野

列車運行管理システム

「時刻表通りに電車が来る」という「当たり前」を支え、実現しているのが列車運行管理システムです。日本の全ての新幹線のみならず台湾高速鉄道のほか、首都圏・中京地区・京阪神地区をはじめとする日本の大多数の在来線をカバーする列車運行管理システムの開発・改良を通して、世界に誇る鉄道システムを支え続けています。安全かつ快適で利便性の高い列車運行を実現するために、鉄道信号設備や列車間隔の自動制御を実行し、かつ旅客向けに駅に設置している案内表示器や音声案内装置に対しリアルタイムに列車情報を配信するなど、24時間365日稼働する高度で信頼性の高いシステムを提供しています。



車上情報表示システム

「列車内を情報ステーションに」さまざまな利用者が列車を安心して利用できるように映像による車内の情報サービスを提供しています。高齢者や色弱者にも配慮したユニバーサルデザインで利用者にわかりやすい案内表示を実現しています。さらに、複数の画面を連動させたり独立させたりと、多様な映像広告に対応したデジタルサイネージを提供しています。首都圏でもは山手線ほかで日々活躍しています。関西圏や九州圏にも順次拡大中です。



鉄道電力管理システム

毎日普段通りに「電気を使って電車が走る」ことを支え、実現しているのが鉄道電力管理システムです。全国各地の鉄道会社が所有する電力設備が24時間365日、100%確実に稼働することを保証する高信頼性の電力管理システムを開発しています。さらに、停電などの異常を検知した場合に迅速に送電や復旧手段を提供する復旧支援や、安全に保守点検を行うためにスケジュールに従って自動で停電・送電を行う計画休送電制御など、日々の列車の安定走行に貢献するシステムを提供しています。2050年のCO₂排出量「実質ゼロ」を目標とした鉄道事業者の経営目標に貢献するため、鉄道電力管理システムにとどまらず、エネルギー・列車運行などの最適運用に寄与する次世代鉄道システムの実現に向けて活動しています。鉄道業界における持続可能な発展を推進するため、環境変化に適応し、新たな価値を創造・提供することをめざしています。



ITデジタル統括本部

IT STRATEGY & DIGITAL INTEGRATION DIVISION

IT Strategy & Digital Integration Div.

ITとデジタルの活用で日立の成長力と収益力を高め、社会イノベーションの実現に貢献する。

IT デジタル統括本部は、日立グループ全世界30万人以上のユーザーへ、IT ソリューションを提供することで日立の成長を支えています。日立グループがグローバルレベルの社会イノベーションを実現するためには、グループ全体の経営をサポートする、IT の力が欠かせません。特に、最近では IT によるイノベーションと新たな価値創造に期待が高まっており、IoT 時代のイノベーションパートナーをめざす日立グループにおいて、データアナリティクスを活用し、グループ内の協創シナジーを加速させ、事業を変革することが重要になっています。

私たちのミッションは、①日立がかかえる経営・事業・業務の課題やニーズを発見し、テクノロジーとデータを駆使して、課題解決や価値創造へ導くこと、② IT の高度化とデジタルトランスフォーメーションを全社推進し、全体最適な共通プラットフォームを提供することです。そのため、各事業・各業務の課題を個別に把握しながら IT ソリューションを提供するアカウント対応がメインの部門と、IT ソリューション・サービスの開発と運用がメインの部門に分かれ、相互に連携しながら IT とデジタルの活用推進に取り組んでいます。

募集職種

研究開発 | 設計開発 | **システムエンジニア** | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | **産業・流通** | **水** | **都市開発** | **鉄道** | **金融** | **公共** | **情報通信** | **ヘルスケア** | **家電** | **自動車** | **電子装置**

職種紹介

社内 IT・セキュリティ(システムエンジニア)

- IT デジタル統括本部には、大別して以下5つの領域があります。
- 選考参加前に希望領域をお聞きし、入社後配属時の参考情報とさせていただきます。
 - デジタルトランスフォーメーション推進
 - 経営情報システムの設計、開発、運用
 - 基盤プラットフォームサービスの企画、運用、提供
 - グローバル IT インフラの設計、構築、運用
 - IT ソリューション提案、導入支援

所在地

東京地区 〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号(秋葉原ダイビル)
川崎地区 〒212-0058 神奈川県川崎市幸区鹿島田一丁目1番2号(日立システムプラザ新川崎)

お問い合わせ先

人財統括本部
人事労務本部 タレントアキュイジション部
recruit.corporate.qv@hitachi.com



事業領域

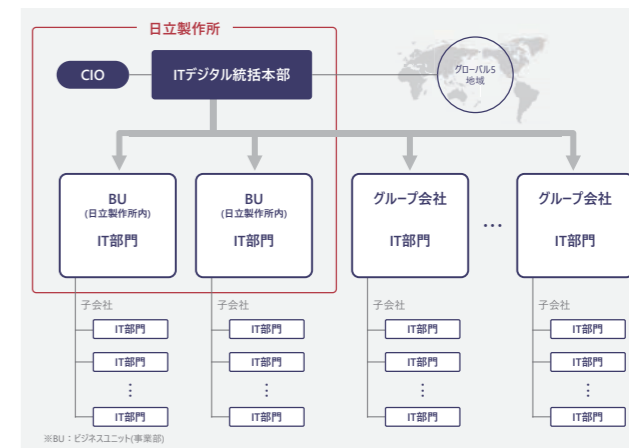
● IT デジタル統括本部と日立グループ

社内IT部門の組織構造

グループグローバル約700社(連結子会社)、従業員約30万人という巨大組織のITを統制しているIT デジタル統括本部。各ビジネスユニットおよびグループ各社の独立性を尊重しながらも、ますます求められるIT デジタル技術による事業成長への貢献とITコストの削減・セキュリティリスクへの対応を推進すべく、グループ全体を俯瞰した共通施策の実現も必要です。この事業セグメントごとの迅速な判断と、共通施策の実現を両立するため、日立グループのIT部門は、組織を2階層で構成しています。

具体的には、IT デジタル統括本部が日立グループ全体を統制し、それぞれのビジネスユニット・グループ会社のIT部門と連携し、施策を展開しています。

また、ヨーロッパ・アメリカ・中国・インド・シンガポールにIT統括責任者を設置し、グローバルなIT共通施策の実現を進めています。



● 主要5分野 事業領域

デジタルトランスフォーメーション推進

日立グループのデジタルトランスフォーメーションを推進し、事業競争力強化への貢献をめざしています。

<主な領域・サービス>

- データアナリティクス支援
- RPA サービスの提供
- IoT 化支援
- Lumada の社内環境整備

経営情報システムの設計・開発・運用

経営戦略上の意思決定に必要な高度な経営基幹システムの提供等を通じて、高付加価値・高効率なコーポレート業務に貢献すべく、各コーポレート部門の業務改革を支援しています。

グループ共通の基幹システム・ERPを設計・提供することで、日立グループの経営情報の見える化を推進し、経営・事業運営の支援を行っています。

<主な領域・サービス>

- 経営基幹システム(財務、調達、営業、人財システム等)

基盤プラットフォームサービスの企画、運用、提供

日立グループ共通プラットフォームに関するサービスの企画・運用・提供を通じて、日立グループの経営情報の見える化を推進し、経営・事業運営の支援を行っています。

<主な領域・サービス>

- 日立グループ共通プラットフォーム(ERP・財務会計システム)

ITソリューション提案・導入支援

ここでは、日立製作所の各ビジネスユニットやグループ各社の特徴やそれぞれの課題に合わせ、IT デジタル統括本部が持っているさまざまなソリューションを提案・導入支援していきます。

IT デジタル統括本部の顔としてフロントに立ち、ユーザーと最も近い立場で業務を行うため、「アカウントSE」と呼ばれる部門です。

特長的な技術

最新 IT テクノロジーに常に目を向け、それらを積極的に活用することで、IT インフラの俊敏性・効率性・堅ろう性を高めるとともに、企業変革とグローバル事業拡大に貢献します。

2024 日立グループ IT 中期計画では、5 分野に着目し、日立グループでの適用検討を推進しています。

また、生成 AI などの注目すべき最新 IT テクノロジーに対して、リスクを踏まえた業務への活用を検討しています。

① IT for Sustainability

環境データの集約・可視化の促進や CO₂ 排出量が少ないデバイスやサービスの導入により、日立グループのカーボンニュートラル実現を支える IT サービスを提供します。

クラウド化を推進するとともに、日立全体としての使用電力量削減の可視化を進めています。

② Work-style Transformation

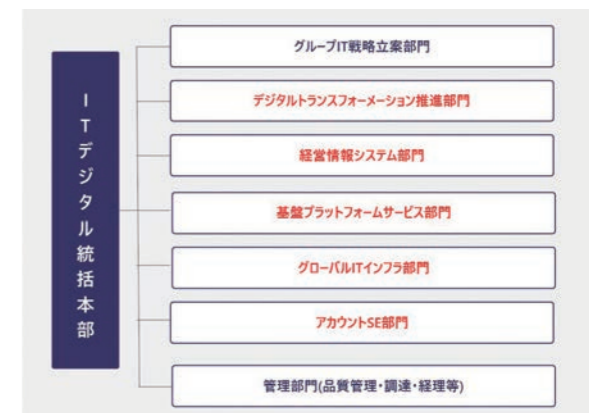
グローバル協業の促進と従業員エンゲージメントの向上を実現するために、次世代の働き方改革とオペレーション改革による QoL 向上をめざします。

グローバルITインフラの設計・構築・運用

日立グループのグローバルITインフラを、戦略から展開まで横断的にマネジメントしています。グローバルコミュニケーションを促進し、社員の多様な働き方を支えるITインフラを提供しています。

<主な領域・サービス>

- ネットワーク
- セキュリティ
- コラボレーションツール(メール、チャット、Web 会議システム等)
- クライアントデバイス(PC、スマートデバイス、仮想環境等)



2023 年度では、問い合わせの自動化、コミュニケーションデータからのエンゲージメント分析などに取り組んでいます。

③ Democratization of DX

一般従業員によるデジタルリテラシー向上を促す基盤環境の構築と人財育成を通して、DXの民主化による従業員一人ひとりのエンパワーメントを実現します。

従業員がDXを進めるための基盤・ツールの展開と人財育成を推進しています。

④ Edge & Cloud Computing

「クラウドファースト」と「アセットライト」を前提に、ハイブリッドクラウドやエッジの活用など、先端技術の迅速な適用を進めます。

生産・製造、研究・開発環境からクラウドリソースをセキュアに活用できるIT環境/サービスの提供を推進しています。

⑤ Trust & Resiliency

ゼロトラストをベースとしたサイバー攻撃への自動対処や、セキュリティ運用の自動化により、安心・安全なデータ流通を支えるセキュリティプラットフォームを提供します。

TOPICS 生成AIの活用 日立は業務の品質と生産性の向上をめざし、最新ITテクノロジーである生成AIの活用を推進

生成 AI の活用は業務を劇的に変える可能性がある一方で、情報流出・漏えいなどのリスクが想定されます。そのため、日立では生成 AI の仕様を理解し、社内規程の下に申請・承認の手続きを経た上で利用するように周知徹底しています。

さらに、生成 AI の専門家とビジネス部門が集結し活用を推進する CoE 活動に参画し、生成 AI 活用による社内業務の品質と生産性の向上に貢献していきます。

モノづくり戦略本部

MONOZUKURI STRATEGY DIVISION



日立の社会イノベーション事業を支える
モノづくり戦略を立案・推進
デジタルによるモノづくりの高度化、
環境負荷低減を進めています。

日立グループ全体のグローバルなモノづくり力強化を推進。

日立グループが社会イノベーション事業をワールドワイドに展開していく、また環境負荷低減等の新たな事業課題に対応する上で、グローバルなモノづくり力強化(設計・開発技術、製造技術力、サプライチェーンマネジメント等)がますます重要となっています。

モノづくり戦略本部は、コーポレート部門として日立グループ横断的なモノづくり戦略の策定・展開等を担うプロフェッショナルなグローバルエンジニア集団として、主に以下の活動を行っています。

- (1)モノづくり拠点共通の重要課題(デジタル活用、グリーン対応、現場力強化)に対応する戦略の策定と展開による、事業部門のモノづくり改革の牽引
- (2)日立が保有する溶接、鋳造、加工をはじめとするモノづくり基盤技術の高度化
- (3)将来のモノづくりを担う人財(エンジニア)の育成
- (4)日立グループ内のアセット(資産)の有効活用

募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘルスケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

職種紹介

製造・生産技術(日立グループモノづくり戦略の立案と実行)

- ・日立グループのモノづくり戦略策定
- ・事業部門におけるモノづくり改革の支援
- ・モノづくり人財育成施策の推進

所在地

本社地区
〒101-8608 東京都千代田区外神田一丁目18番13号(秋葉原ダイヤビル)

お問い合わせ先

人財統括本部
人事労働本部 タレントアキュイジション部
recruit.corporate.qv@hitachi.com



事業領域



デジタルによるモノづくりの高度化(DX: Digital Transformation)

日立グループの強みは、ITとOT、多岐にわたるプロダクツを保有していることです。社内の研究所やIT部門と連携し、IoT、AI等の世界最先端のデジタル技術を駆使し、モノづくりDXに取り組んでいます。

- ①設計・開発の高度化
販売から保守までの製品ライフサイクルのデジタル情報を活用し、高度なシミュレーションで設計段階から生産性・品質の向上と環境負荷低減を図ります。
- ②サプライチェーンマネジメントの高度化
世界の需要変動やリスクに対応するため、部品・材料の調達から製造、検査、販売、保守サービスまで、E2E (End to End) でデジタルデータを用い高効率化を図ります。
- ③製造の高度化
製造に関わる人 (huMan)、設備 (Machine)、材料 (Material)、方法 (Method) の4Mデータをデジタル化します。さらに、見える化や分析を行うことで、製造現場の改善活動を効率的に行い、飛躍的な生産性向上と製造品質の安定、向上を図ります。

モノづくりによる環境負荷軽減(GX: Green Transformation)

脱炭素社会の実現、高度循環社会の実現はワールドワイドでの社会課題となっています。日立グループでも重要課題と位置付けて取り組んでおり、モノづくり分野としては以下の取り組みを行っています。

- ①カーボンニュートラルの実現に向けたCO₂排出量削減
2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて、製品・サービスが発生するCO₂や工場・オフィスで発生するCO₂の削減が必要です。そのため、デジタル技術によるCO₂排出量やエネルギー使用量の見える化を図るとともに代替エネルギーへの転換等のCO₂低減施策を促進しています。
- ②サーキュラーエコノミーの実現に向けた廃棄物ゼロ化
サーキュラーエコノミーの実現には、3R (Reduce, Reuse, Recycle) の取り組みが不可欠です。そのため、環境にやさしい製品づくりのためのエコデザインの適用、廃プラスチックの再利用化などに取り組んでいます。

現場力の強化

モノづくりの高度化には、これまで日立が培ってきた、溶接、鋳造、加工をはじめとする、モノづくり基盤技術やノウハウの活用が不可欠です。熟練技術者が保有していた優れた技術やノウハウを次世代へ継承、発展させるには、デジタルの融合と将来を担う人財育成が重要となっています。

- ①モノづくり基盤技術の強化
社内の研究所と連携し、AI(人工知能)等の先進技術を用いて基盤技術のデジタル化を進め、高度化を図っています。また、近年はグリーンにも注目し、環境負荷低減技術の開発も進めています。
- ②モノづくり人財の育成
将来のモノづくりを担う人財の育成も大きな課題で、例えばIE (Industrial Engineering) スキルレベルに応じた認定制度の導入による、生産改革を牽引する上級技能者の育成や、日立グループ内の多様な生産技術を身に付けるための社内ローテーション制度による若手・中堅エンジニアの育成を推進しています。



TOPICS 教育計画

コーポレートの立場でモノづくり戦略立案・実行の役割を果たすためには、日立グループ事業部門の理解が不可欠であり、入社後2~3年程度は日立グループ内の事業所で実習をしていただく予定です。
その上で、コーポレートとしての業務を開始し、OJTを通じて日立グループのモノづくりリーダーへと育成していきます。

事業分野

電力

産業・流通

水

都市開発

鉄道

金融

公共

情報通信

ヘルスケア

家電

自動車

電子装置

募集職種

研究開発

設計開発

システムエンジニア

生産技術

品質保証

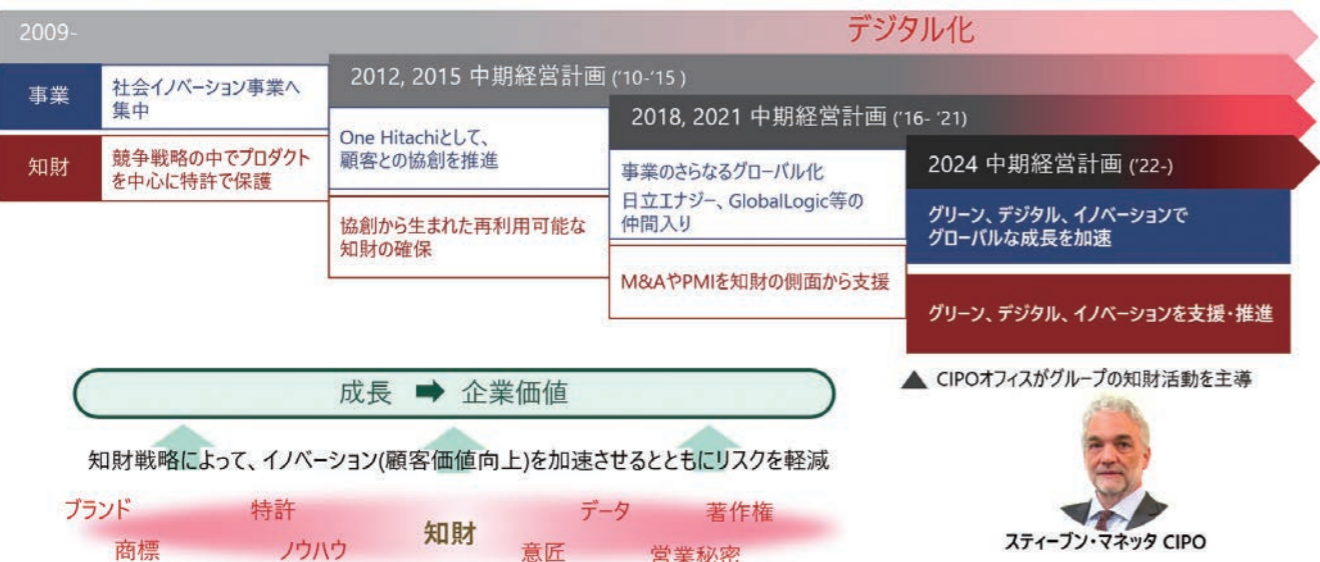
営業技術

知的財産マネジメント

その他

知的財産部門

INTELLECTUAL PROPERTY DIVISION



経営戦略・事業戦略に合わせた知財戦略。

日立は、知的財産活動を重要な事業戦略の一つと位置付けており、日立グループ行動規範において、知的財産およびブランドの保護に関する基本方針を定めています。2024中期経営計画では、「IP driven Social Innovation」をミッションとし、「知財を活用して社会課題解決とDX/GX事業成長を実現するグローバルリーダー」をビジョンに定めました。グリーン、デジタル、イノベーションを軸に、知的財産の保護や活用を通じて、社会イノベーション事業のさらなる進化と成長を実現します。

日立の事業と知財の進化(グローバル化)。

2022年度に「知的財産本部」を「グローバル知的財産統括本部」と名称変更し、海外グループ会社との連携強化等、知的財産活動のさらなるグローバル展開を推進しています。

さらに、知的財産に関する日立グループの司令塔の役割を担う「CIPO」(Chief Intellectual Property Officer)を新設し、あわせて、CIPOの戦略策定や実行を支える組織として「グローバル知的財産統括本部」内に「CIPO オフィス」を新設しました。CIPOには、社外から経験豊かなStephen Manettaを迎え、グローバル知財マネジメント(海外グループ会社を含め、グローバルな知財の保護強化および活用促進)の体制強化を加速しています。

募集職種: 研究開発, 設計開発, システムエンジニア, 生産技術, 品質保証, 営業技術, 知的財産マネジメント, その他

卒業学部学科系統: 機械工学系, 電気・電子・通信工学系, 情報工学系, 化学系, 物理学系, 数学系, 経営工学系, 土木工学・建築・環境工学系, エネルギー・資源工学系, その他

事業分野: 電力, 産業・流通, 水, 都市開発, 鉄道, 金融, 公共, 情報通信, ヘルスケア, 家電, 自動車, 電子装置

職種紹介

知的財産マネジメント

知財に関する専門知識・スキルをベースに、日立製作所および日立グループの知財戦略ひいては事業戦略を推進します。戦略の推進にあたっては、発明者や事業部門とのコミュニケーションを通じて、必要な施策(発明の権利化を含む)を自ら考え、提案・実行していきます。さらに近年は、事業環境の変化に伴って知財部門に求められる役割も変化しているため、新しいニーズや課題へ対応する力が求められています。

所在地: 東京地区, 勝田地区, 横浜地区

東京地区 〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号(日本生命丸の内ビル内)
勝田地区 〒312-0034 茨城県ひたちなか市堀口832番地2号(日立システムプラザ勝田内)
横浜地区 〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地(横浜研究所内)

お問い合わせ先

人財統括本部
人事勤労本部 タレントアキュイジション部
recruit.corporate.qv@hitachi.com



事業領域

知的財産戦略

日立は、「競争知財戦略」「協創知財戦略」および「IP for society」の三本柱からなる知的財産戦略を策定・実行しています。これらの活動が認められ、令和2年度知財功労賞経済産業大臣賞を受賞しました(2020年6月)。

競争知財活動

一つ目の活動である競争知財戦略は、競争戦略(Competition)としての知的財産戦略であり、特許権を中心とした知的財産権の取得・活用をしています。事業に応じてカスタマイズした「知財マスタープラン」を策定し、強化を図っています。

知財マスタープランの策定・実行に際しては、

- (1) 知財戦略の策定段階で事業戦略を把握し、事業経営に求められている知財の役割を知財活動の目標として定めること
- (2) 事業経営から求められている知財の役割を適切なタイミングで果たせるよう、事業のマイルストーンと同期する知財活動のマイルストーンを策定すること
- (3) 事業部門(経営幹部)と知財部門が一体となって、知財活動のPDCA(Plan, Do, Check, Act)を回すことが特に重要となります。

これらの活動は、(公社)発明協会殿の全国発明表彰の連続受賞(恩賜発明賞、内閣総理大臣賞等の上位賞も含む)、クラリベイト社の「TOP100 Global Innovators」の12年連続受賞、にもつながっています。

【主な知財活動(例)】知財情報解析(IPランドスケープ、ベンチマークなど)、知財戦略の立案、知財/知財権の確保、他社の知財権による事業リスクの低減、知財活用の提案・実行等

協創知財活動

二つ目の活動である協創知財戦略は、協創戦略(Collaboration)としての知的財産戦略です。お客様やパートナーとの協創が拡大する中、知的財産の対象を特許などの知的財産権・著作権や営業秘密に限らず、情報やデータを含む情報財にまで拡大し、パートナーシップやエコシステム構築を促進します。

例えば、人工知能(AI)を用いた協創の過程で生まれる知財については、その取り扱いをお客様と相談して柔軟に取り決めることが重要です。グローバル知的財産統括本部では、毎年多数の協創契約支援に関わり、お客様の知財を尊重し、Win-Winな関係を構築可能な知財の枠組みを提案・策定しています。

【主な知財活動(例)】知財/知財権の確保、契約支援、顧客候補・事業機会の探索、顧客とのパートナーシップ促進・エコシステム構築に向けた知財ポリシーの策定等

IP for society

三つ目の活動であるIP for societyでは、社会課題解決に貢献する知的財産活動に戦略的に取り組んでおり、公共性の高い特定分野の知的財産を社会規範の維持・進化へ活用しています。社外団体(政府、自治体、大学、国連機関、国際的な標準化団体など)と知的財産を通じて連携し、SDGs達成に向けた事業への貢献を進めています。

具体的には、国連機関である世界知的所有権機関(WIPO: World Intellectual Property Organization)が運営する環境関連技術の普及とイノベーションを促進するためのマーケットプレイス「WIPO GREEN」にパートナー企業として参画しました(2020年1月)。その後、「WIPO GREEN」コメンタリーに選出され、WIPO GREEN コア委員会に参加しています(世界で選ばれた企業/団体のみ(2023年11月時点で8人))。

【主な知財活動(例)】ビジネスモデルやソリューションの検討、オープンコース戦略や知財開放ポリシーの提案・実行等

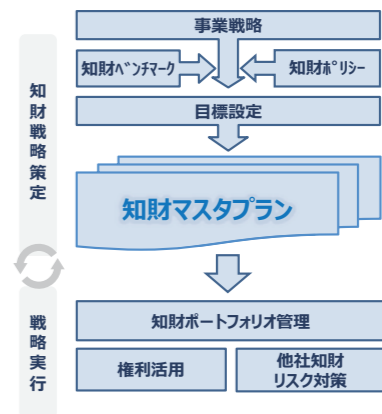
環境価値の創出に向けた知的財産活動

環境価値向上に資する知的財産を活用したソリューションの創出に取り組んでいます。2021年度にグローバル知的財産統括本部に「環境知財強化センター」を新設し、知的財産面から環境価値向上に貢献するための施策の検討を開始しました。例えば、環境価値向上に資する知的財産活動の実績をナレッジとして蓄積・活用することで日立の事業(特に環境価値)を最大化すべく、ガイドラインを作成し、社内に展開しました。また、気候変動問題の解決に寄与する風力発電技術をWIPO GREENに登録しました。

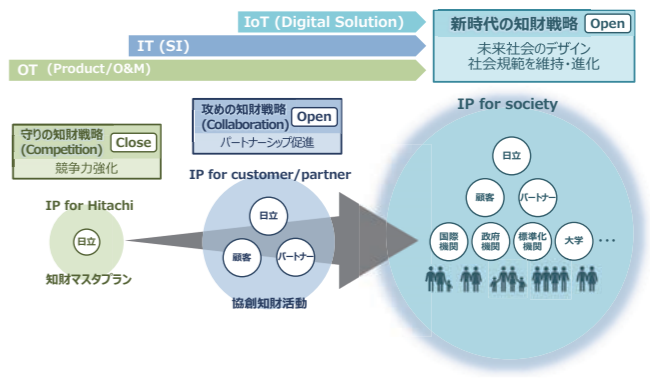
さらに、コラボレーションを通じて環境知財の実装を加速することでイノベーションを巻き起こしたい、という想いをWIPO GREENと共有し、動画メッセージとして発信しています。

【YouTube 動画】Hitachi Brand Channel: 環境に貢献する知的財産
<https://www.youtube.com/watch?v=8-IcVxKaEw4>

「日立 環境 知財」と検索していただくと、上記の活動を含めて、環境価値向上に関する日立のさまざまな知財活動の情報が表示されます。ぜひご覧ください。



PoC: Proof of Concept PoV: Proof of Value FGIP: Foreground IP AI: Artificial Intelligence
* 社内向けのもので社外に提供・販売するものではない



事業分野	電力
	産業・流通
	水
	都市開発
	鉄道
	金融
	公共
	情報通信
	ヘルスケア
	家電
	自動車
	電子装置
募集職種	研究開発
	設計開発
	システムエンジニア
	生産技術
	品質保証
	営業技術
	知的財産マネジメント
	その他

(株)日立インダストリアルプロダクツ

HITACHI INDUSTRIAL PRODUCTS, LTD.

どこにもないから、 おもしろい。

Hitachi Industrial Products

社会イノベーション事業を支えるキープロダクツをグローバルに提供。

日立インダストリアルプロダクツは2019年4月に、日立グループの大型産業機器事業を担う会社として日立製作所から分社独立し、新たにスタートしました。オーダーメイドの大型産業機器分野において「日立のモノづくり」を主導するとともに、日立の社会イノベーション事業で重要な役割を担う、モノづくりのプロ集団です。

中 / 大型モーター、無停電電源装置・インバーターなどのパワーエレクトロニク

ス製品、圧縮機、ポンプ、試験装置、物流システムといった、社会を支えるキープロダクツをグローバルに展開しています。

日立グループが成長のキーワードとしている「デジタルグリーンイノベーション」を軸に、社会イノベーション事業のさらなる進化と成長をめざして、日立インダストリアルプロダクツの挑戦が始まっています。世界にまだない解決策をつくる、不可能を可能にしていく、そんなワクワクするような挑戦と一緒にしませんか。

募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘルスケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

職種紹介

設計開発

進化する技術を製品に反映し、世の中に新しい価値を提供していくことが設計開発を担当するエンジニアの役割です。それぞれの分野ごとにモーターやインバーター、圧縮機、ポンプなど産業機器の開発から製品化までを担います。

品質管理

納入された製品・システムが所定の機能、性能、耐久性などを確実にクリアしているか、徹底的な技術検証を行い、事業リスクレビューによるロスコスト低減の先手管理を担います。

営業技術

顧客の要望に対して、技術的知見を通じてソリューションを提案し、設計、製造、生産技術、品質保証、スタッフ部門など、各分野の方を巻き込みながら、顧客への対応を行う重要な役割を担います。

所在地

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田一丁目5番1号(住友不動産秋葉原ファーストビル)
日立事業所 〒317-0056 茨城県日立市白銀町一丁目1番1号
大みか事業所 〒319-1293 茨城県日立市大みか町五丁目2番1号
土浦事業所 〒300-0013 茨城県土浦市神立町603番地

お問い合わせ先

人事企画部 人事教育グループ
採用担当
TEL : 029-832-8102
ipu-saiyou.gyoumu.hv@hitachi.com



TOPICS 日立インダストリアルプロダクツの環境価値創造への取り組み

国際的に脱炭素化の機運が高まる中、燃料・原料、発電、給電、消費など社会のあらゆる産業活動において、日立インダストリアルプロダクツは環境価値を創造する企業として、「環境負荷を軽減する製品・サービスの提供」でカーボンニュートラル社会の実現に取り組みます。例えば世界の資源探掘市場で活躍するダンプトラック。当社はモーター・インバーターによる電気駆動システムを提供することで、車体の走行・制御性能の向上や電動化によるCO₂削減などの環境性能の向上に貢献しています。そしてCCS(※)用CO₂圧縮機。CCSは工場や発電所などから排出されるCO₂を大気放散する前に回収し、地下へ貯留する技術です。CCSはブルー水素やブルーアンモニア生産時に発生するCO₂を地下に貯留する目的でも利用されます。分離・回収したCO₂を地中に圧入する圧縮機はCO₂の排出削減に貢献します。



※ Carbon dioxide Capture and Storage : 二酸化炭素回収貯留

事業領域

● ドライブシステム分野

先端技術に基づく各種電気機器を提供し、お客様の事業展開に貢献しています。

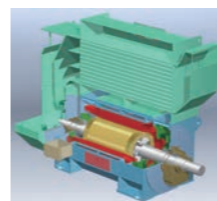
ドライブシステム本部は、各種電気機器の設計開発から製作、アフターサービスも含めた事業を展開しており、日立地区にある生産本部と東京地区にある事業計画部門から構成されています。日立製作所の創業製品でもあり100年を超える歴史のある電動機の事業を、最新の材料技

術やテクノロジーを駆使し磨きをかけ、国内外を問わず幅広い顧客ニーズに対応する製品を世界に送り出すことで、お客様や社会、環境の価値向上に貢献しています。

| 一般産業電動機・電力・風力発電分野

| モビリティ分野

| 分散電源・自家発電分野



日立製作所の創業製品である電動機は、100年を超える伝統に支えられた設計・製造技術により進化を遂げてきました。結果、日立の電動機は、社会基盤を支えるキーデバイスとして、発電・産業・交通などに適用範囲を広げ、さまざまな用途で利用されています。さらには、近年のIoTやデジタル技術の進化を取り込み、デジタルイノベーションを加速する日立のソリューション Lumada を適用することにより、製品の実稼働情報を分析し、機器の交換時期を予測する診断技術の開発も行ってきました。プロダクトとデジタル技術の融合により、設計から運用・保守までのライフサイクル全体を対象に、今後もお客様のニーズに合わせた新たな価値を提供していきます。

新幹線に代表される高速鉄道車両用電動機は、高効率、小型・軽量、省保守化のニーズに応えるべく、最先端シミュレーションおよび解析技術、最新の材料技術を駆使し製品化を実現しています。環境に対する世界的な意識の高まりから、鉄道事業は今後も成長分野と位置付け、次世代の電動機の設計開発にも取り組んでいます。産業用や鉄道車両用電動機で長年培われた技術、知見はマイニングダンプトラック用の発電機や走行モーターにも応用されています。高い走行性能に加え、厳しい環境下にも耐え世界各国で安定稼働を続けています。モビリティ分野では、ESG投資の高まりによる電動化がいつそう加速します。日立はこれまでのグローバル市場で養われた技術力、高い信頼性を武器に新たな電動化にも積極的に挑戦し続けていきます。

人々の生活や産業活動の高度化に伴い、電気はますます欠かせないものになっています。特に自然災害によるライフラインへの影響は甚大で、安定した電源確保が不可欠です。日立の自家発電設備は、社会インフラの一端を担う重要な設備として、不測の停電や自然災害などの非常時に信頼性の高い電源を供給します。非常用自家発電設備のほかにも、工場・施設の省エネおよびCO₂削減を目的として、コージェネレーション発電システムなどの高効率の常用発電設備を提供します。電気・機械・制御、プロジェクト管理系のエンジニアが活躍しており、これらの分野の人財を求めています。

● パワーエレクトロニクス分野

エネルギーの効率的活用を実現するパワーエレクトロニクス応用製品により、あらゆる分野で持続可能な社会を実現します。

CO₂削減やエネルギーの効率的活用にはパワーエレクトロニクスは欠かせない技術であり、持続可能な社会を支えるキーコンポーネントとしてあらゆる製品分野でパワーエレクトロニクス応用製品が活躍しています。24時間365日絶え間なく稼働する各種重要設備に対して安定した電力を供給するUPS(無停電電源装置)や、大型ファン・ポンプ・コンプレッサといった産業機器や鉱山用超大型ダンプトラックを電気駆動するためのモータードライブインバーター、スマートグリッド・蓄電システム・再生可能エネルギー発電などのための系統連系インバーターなど幅広い分野で

最先端技術を適用した製品を開発・提供しています。高電圧・大電力を扱うもの、電力系統の挙動に対応した高度な制御技術が必要とするもの、蓄電池システムのように新しい技術を使うものなど多岐にわたる課題を、半導体デバイス利用技術、高電圧絶縁技術、電力系統、伝熱、材料、各種シミュレーションなど、幅広い技術を駆使して製品開発を進めています。省エネルギー化や再生可能エネルギー利用拡大など、エネルギーの有効活用の面で社会を支える製品・システムを開発・提供していきます。

● 機械システム／メカトロニクス分野

世界中のさまざまな場所で未来の社会づくりに貢献しています。

機械システム／メカトロニクス分野では、主に水、空気、ガスをコントロールする圧縮機、ポンプ、送風機などの産業機械の研究、設計・開発、製作を行っています。また、さまざまなプラントにおいて、ロジスティクスを支援する物流関連システムを製作しています。そのほかにも、次世代向け製品として、防災・省エネ関連製品や災害対策として試験機の研

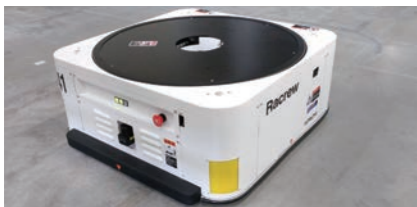
究、設計、製作なども行っています。これらは、社会、産業のためになくはならないものばかりです。機械システム／メカトロニクス分野は、その活躍のフィールドを、国内はもとより、広く海外に拡大しています。私たちは、長年積み重ねてきた研究開発や技術の伝承に努め、世界中のさまざまな場所で未来の社会づくりをお手伝いしています。

プロセス圧縮機



持続可能な社会の実現に向けて、世界中で脱 CO₂・代替エネルギーの技術革新に向けた動きが加速しています。当社は、CCS(Carbon dioxide Capture and Storage)のプロセスで分離・回収される CO₂や、燃焼時に CO₂を排出せず石炭火力発電の代替燃料として期待されているアンモニアなど、さまざまな気体(ガス)を圧縮・輸送する圧縮機を世界各地の各種プラントに納入することで、環境価値創造に貢献しています。また、圧縮機はプラントの心臓部として30年以上にわたり使用されます。近年では、プラントの長期運用で変化するお客様のさまざまなニーズに対応するため、圧縮機の改造など、ソリューション事業にも積極的に取り組んでいます。

物流システム



物流システムは、主にメーカーの工場、物流センターで用いられるシステムで、商品の管理や作業者の荷役業務をサポートするために使われています。当社では、ピッキングの新しい形を実現した小型・低床式無人搬送車「Racrew」や、商品やデータ管理をする「HITLOMANS」、荷役業務を支援する「リムソータ」を中心とした製品展開をしています。また、同業メーカーの設備を含めたトータルシステムの提案や、エンジニアリングから製品の構築、納入、アフターサービスまで一貫したサービス展開を行っています。

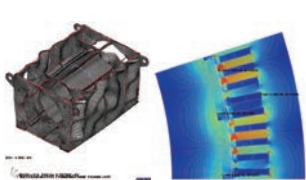
研究開発

お客様の要求にグローバルかつタイムリーに対応するため、国内・海外の研究機関と連携して研究開発を行っています。大型ポンプおよび圧縮機の流体性能やロータダイナミクスなどの信頼性に関する技術開発により高性能化、低コスト化をめざします。

特長的な技術

●ドライブシステム分野

各種産業用電動機



日立では、各種産業に用いられるコンプレッサ、ポンプ、ファンを駆動する高圧大容量電動機や、鉄道車両用の電動機を日立創業以来、供給し続けており、時代とともに変化するニーズに合わせた開発を行っています。開発項目は、温度、振動、騒音など多岐にわたるため、チームワークを結集して各種のシミュレーションを駆使しながら開発を行っています。

ポンプ



水不足の問題は、世界のさまざまな地域で深刻化しています。それらを解消するためのプロジェクトが多く立ち上げられ、ポンプの需要も伸び率を上げています。当事業本部では大型機種種のポンプがメインとなり、上下水場、排水機場といった国内公共分野から、原子力、火力といった発電所向けのポンプまで取り扱っています。また海外展開として、世界の大型プロジェクトにも参画し、数多くのポンプを納めています。エジプト・アラブ共和国では、砂漠地帯を緑の大地に変える大型プロジェクトの中核をなす、世界最大級のトシュカポンプ場の基本設計からシステムエンジニアリング、主ポンプ、電動機、制御システムの設計、製作、据付までを行いました。最大毎秒334トン、毎日、東京ドーム23杯分の水がエジプトの大地を潤しており、周辺地域では、ポンプ場の用水を利用して、トマトやメロン、タマネギ、ピーマンなどの栽培がスタートしています。

試験機



試験機事業は、構造物、高架橋、原子力機器などの地震時の挙動解明や、世界最高峰をめざす新幹線の研究開発を支援する動的力学試験システムの開発・設計・製作を行うものです。地震災害の軽減や新幹線の走行安全性向上などを通じて、社会の安全を支えています。また、東日本大震災の地震で高層の建物に被害をもたらした、長周期地震動に対応した実験システムを開発し展開しています。

送風機



日本の国土は、山が多く海に囲まれています。国内のインフラを整備するためには、都市や町をつなぐためのトンネルが必要となってきます。トンネル内では通行車両から発生する排気ガスを排出する換気設備向けの大型軸流換気ファンやジェットファンなどが使われています。そのほかにも、火力発電所や製鉄所向けの大型軸流・遠心ファン、下水処理場向けのターボプロフ、新幹線の車内換気用遠心ファン、原子力換気空調用遠心ファン、自動車実験風洞用大型軸流ファンなどがあります。高度な技術が要求される送風機は、単品受注生産品のため、設計、製作、施工、アフターサービスまでを一貫体制で行っています。

モノづくり技術



モノづくり技術では、開発製品を具現化するための技術の革新が求められています。鋼材をさまざまな形に変えるために、機械加工、接合・溶接、組立といった技術に関してモノづくり技術の研究・開発を行い、より高品質で信頼性のある製品をつくり続けています。羽根車を製造するモノづくり技術に関しては業界トップレベルです。土浦事業所では、モノづくり技術開発により世界一の最先端機械工場をめざしています。

●パワーエレクトロニクス分野

無停電電源装置(UPS)

情報社会を支えるために、一瞬たりとも停止することが許されない情報・通信システムを安定稼働させるための電源設備として、無停電電源装置(UPS)が広く導入されています。UPSの重要性は年々高まっているとともに、ユーザーのニーズは高度に多岐に拡大しており、24時間365日の連続給電信頼性を実現するシステム構成や、低ランニングコスト(経済性・省エネ性)、小型・軽量化、拡張性、省力化といったものが要求されています。UNIPARA(ユニパラ)の技術はデータセンター向けUPSの標準技術となっています。小容量から大容量システムまで、用途に応じた最適なUPSシステムを提供するために、市場ニーズに応じた製品開発、お客様毎のシステム計画、製品の設計・生産を一貫して行っています。



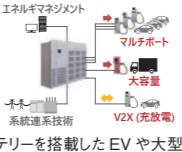
ダンプトラック駆動用モータドライブインバーター

鉱山などで使用される大型ダンプトラックでは、省エネ・省力化を目的に、電気駆動化が進められています。高電圧大容量インバーターを適用した電気駆動システムを提供して、制御性能が高い電気駆動ダンプトラックを実現しています。基本的な走行に加えて、車体制御まで考えた高度なモータドライブ制御や、高温・低温・高地・高振動などの厳しい環境条件に適合させるためのインバーター装置の実装設計といった技術課題を克服しながら、さらなる大容量化、制御の高度化、新たな用途への適用など、開発を進めています。電動機・発電機とインバーターの組み合わせで、ユーザーにとってより高い機能や負荷価値を提供することを追及しています。



大容量・超急速充電マルチポート EV チャージャ

カーボンニュートラル社会の実現に向けて、世界中で内燃機関車から電気自動車(EV)への転換が進んでいます。しかし、現状では高速道路のサービスエリア、パーキングエリアで充電渋滞が発生するなど、充電インフラの増設が急務です。今後、大容量バッテリーを搭載したEVや大型商業EVの増加が見込まれる中、これらの急速充電ニーズに対応できる充電器が求められています。日立インダストリアルプロダクツの大容量・超急速充電マルチポート EV チャージャは、それらの要求を満たしつつ、EVを蓄電池として活用できるV2X(※)にも対応し、電力安定化にも貢献します。当社の大容量・超急速充電マルチポート EV チャージャは、日中次世代の充電規格CHAdeMO3.1(ChaoJi2)に準拠した急速充電コネクタ搭載の急速充電器です。1台の電源部に最大20ポートのスタンド(利用者端末)を同時に接続・充電でき、従来製品では対応していなかった超急速充電やV2Xが可能になりました。 ※ Vehicle To X (X: Grid, Building, etc.) 電気自動車の蓄電池の電力を送配電系統やビルに給電する機能



産業用コンピュータ、産業用コントローラ

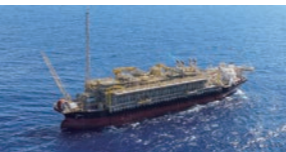
24時間、365日、休みことなく稼働する社会システム(水処理システム、交通システム、通信システムなど)や、最先端の半導体製造装置や医療機器に採用されているコンピュータやコントローラは、長期安定稼働と長期供給が求められています。また、近年のサプライチェーンのグローバル化や、IoTを活用したモノづくりサービスの革新には、単なる制御機能だけでなくセンサーなどからのリアルタイムデータを収集し、情報システムと連携するエッジコンピューティングが求められています。これらのニーズに応える製品として、長期稼働を支援するRAS機能(Reliability, Availability, Serviceability)を搭載した産業用コンピュータ「HF-Wシリーズ」、またこの産業用コンピュータにPLC機能を統合することで、設備(OT)と情報(IT)とのシームレスな連携を実現し、リアルタイムデータの収集機能、データ解析、エッジ処理を行うIoT対応産業用コントローラ「HF-W/IoTシリーズ」の開発、設計を行っています。



●機械システム／メカトロニクス分野

プロセス圧縮機

最新技術を駆使した圧縮機が世界のエネルギー不足に貢献
～FPSOプロジェクトへの参画～



FPSO(Floating Production Storage and Offloading)とは、船舶上に設けたプラントで、海底から原油、天然ガスなどを回収、貯蔵、積出する石油プラットフォームの一種です。FPSOに設置される圧縮機には、高い吐出圧力に加え、サイズの小型化、振動への考慮などさまざまな性能が求められます。当社の圧縮機は、最新の技術をもってこれらの要求に応えており、グローバルなFPSOプロジェクトに参画しています。(写真提供:三井海洋開発株式会社)

物流システム

小型低床式無人搬送車「Racrew」



「探さない」「歩かない」をめざし、ピッキングの新しい姿を誕生させました。Racrewが縦横無尽に走りまわり、ラックごと自動搬送することにより、集品作業の省人化を図ることができます。

ポンプ

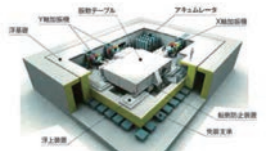
8万馬力のポンプが安定して水を供給
～エドモンスターポンプ場～



エドモンスターポンプ場は、カリフォルニア北部水源から約1,100km離れた南カリフォルニア地域に送水するための最重要設備となるポンプ場です。カリフォルニア北部から南部に送水するためには、テハチャピ山地(最高峰2,400m)を通過する全長約16km、標高差約600mの送水トンネル(最大送水量毎秒約120m³)が使われており、揚程約600mの世界最大級のポンプ14台が現在稼働しています。1台あたりのポンプ出力は8万馬力で、これはジャンボジェット機の馬力に相当します。エドモンスターポンプ場はカリフォルニアで最も電力消費量が多い設備の一つでしたが、今回の世界最高レベルの高効率ポンプ導入により、電力消費量を大幅に削減し、省エネルギー化に貢献しています。また、適正な強度設計と適切な材料選定により、設備の信頼性を高め、安定した水供給が可能になりました。

地震シミュレータ

長周期地震動に対応した実験システム



動的に、静的に地震動を再現。構造物、建築物の耐震性を設計段階で的確に把握できます。長手方向±1mのロングストロークがあり、長周期の地震動を再現し、軌道・台車・車両などの地震動における挙動を解明することによって、脱線防止策などの研究開発に貢献しています。

送風機

首都圏の流れを変える中央環状新宿線



首都高速中央環状新宿線(山手トンネル)は、東京の山手通りの地下30mを走る全長約11kmの地下トンネルです。この山手トンネルの開通により、交通が分散し、都心へのアクセスがスムーズになりました。当社では山手トンネルに換気設備と9つの換気所の換気自動制御設備を納入しています。換気設備の送風機により、地下30mのトンネル内へ新鮮な空気を送り込み、通行車両から発生する排気ガスを排風機によって地上40mの排気塔から排出し、トンネル内の快適で安全な走行環境をつくり出しています。

事業分野	
電力	
産業・流通	
水	
都市開発	
鉄道	
金融	
公共	
情報通信	
ヘルスケア	
家電	
自動車	
電子装置	
募集職種	
研究開発	
設計開発	
システムエンジニア	
生産技術	
品質保証	
営業技術	
知的財産マネジメント	
その他	

日立グローバルライフソリューションズ(株)

HITACHI GLOBAL LIFE SOLUTIONS, INC.

お客様のQoL向上に貢献するライフソリューションカンパニーへ。

日立グローバルライフソリューションズ株式会社(以下、日立 GLS)は、家電と空調事業を事業の柱とし、家電品、空調機器、設備機器等の販売、エンジニアリング・保守サービスの提供に加え、デジタル技術を活用したプロダクト・ソリューションの提供にも注力しています。

より良い社会の実現に向けて、これまで培ってきた事業基盤と日立グループの総合力、デジタル技術を活用したイノベーションを通じて、「360°ハピネス ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを」という想いのもと、「暮らしの充実」「医療の高度化、充実」「循環型社会」そして「低環境負荷」の4分野を中心に生活者のQoL向上に貢献するライフソリューションの創出、さらにグローバルアライアンスの強化による日立ブランド製品の海外販売とライフソリューション事業の海外展開を加速していきます。



募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系統

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | ヘルスケア | 家電 | 自動車 | 電子装置

職種紹介

プロダクトエンジニア

【設計・開発 (ハード・ソフト)】

進化する技術を反映し、製品として結実させ世の中に新しい価値を提供していくことが、設計開発の役割。日立の技術力をバックボーンに、時々刻々と変化するマーケット動向や社会的ニーズを捉え、データ分析やデジタル技術等を駆使し、機器やシステムの企画・開発から製品化までを手がけます。

ソリューションエンジニア

【空調ソリューションエンジニア (技術営業・サービスエンジニア)】

お客様のさまざまな課題やニーズを先取りし、製品知識や構造等の技術的知見を通じてソリューションを提案していくことがソリューションエンジニアの役割。社内外の各関連部門を巻き込みながら、安心・快適なご利用をサポートしていきます。

【製造・生産技術】

生産量の拡大・生産効率の向上を技術面から実現させていく役割を担っています。IT技術等も駆使して、生産効率拡大のための生産技術の開発・実用化を追求し、製品のコストパフォーマンスを高めています。

【品質保証】

「品質の番人」として製品生産の最終関門を守っているのが、品質保証です。「品質こそ日立製品の本質」をテーマに品質保証技術の開発・実用化を推進することもその仕事の一部。生産工程における不具合の原因究明と対策、お客様に安心・安全にお使いいただける製品に至るまで、厳密なチェックを実施しています。

【ITソリューションエンジニア (デジタルサービス設計、システム運用)】

[デジタルサービス設計] サービス提供の目的に合わせたアプリケーションの開発、実装および保守(更新)を行います。関連部署と連携し、サービス改善、商品へのフィードバックなどを行います。[システム運用] 社内業務の効率化のための、ITシステム戦略の立案、システム企画を行い、実装を取りまとめます。

事業領域

日立 GLS は、デジタルとグリーンの観点からイノベーションを推進し、デジタル技術を活用したソリューション事業の拡大と循環型モノづくり企業への変革を進めています。

これまでは、「製品」というと「ハードウェア」を指していましたが、これからは、そこに「アプリケーション」や「遠隔監視」といったデジタルが加わり、製品そのものは環境に配慮したものが求められていきます。

家電事業においては、当社は優れた製品をつくりお客様にお届けすることで価値を提供していますが、さらに付加価値を高め、デジタルとの親和性を高めることが、日立 GLS に期待されていると考えています。

空調ソリューション事業については、グリーン&クリーンを提供し社会課題解決に貢献することをめざしています。グリーンにおいては、省エネ化を実現するためのエネルギーソリューションや、安心して空調を利用してもらうためのファシリティソリューションを日立グループ内の連携によって推進。またクリーンでは、再生医療分野などにおいて求められる空気の状態・湿度・湿度を管理するヘルスケアソリューションを提供することで、社会課題解決に貢献しています。

所在地

本社 〒105-8410 東京都港区西新橋二丁目15番12号(日立愛宕別館)

多賀事業所 〒316-8502 茨城県日立市東多賀町一丁目1番1号

栃木事業所 〒329-4493 栃木県栃木市大平町富田800番地

お問い合わせ先

人事企画部 採用・教育グループ
TEL : 070-3539-0750
recruit.newgrad.op@hitachi-gls.com



特長的な技術

きれいな仕上がりはそのままに、ヒートポンプ新搭載で時短(※1)・省エネ(※2) ドラム式洗濯乾燥機「ビッグドラム」BD-STX130J,BD-SX120J

近年、デジタル技術の進歩を背景とした生活サービスの急成長に加え、共働き世帯の増加や高齢者人口の増加などの社会構造の変化からもライフスタイルの多様化が進んでいます。当社の洗濯機はこれらがもたらす生活課題に対して、省手間、時短、仕上がりが、省エネといったお客様の生活課題の解決に貢献しています。

冷蔵庫やエコキュートなどで培ったヒートポンプ技術を新たに採用した「らくはや風アイロン」は、高風速と大風量を組み合わせ、「仕上がりの良さ」はそのままに、従来より「時短・省エネ」を実現しました。また、昨年開発した「らくメンテ」は、乾燥フィルターをなくし、「洗濯槽自動おそうじ」「乾燥経路自動おそうじ」「ドアパッキン自動おそうじ」の3つの自動おそうじと「大容量糸くずフィルター」でお手入れの手間を軽減します。今回ヒートポンプの搭載に伴い、除湿し温風をつくる熱交換器を乾燥経路に追加し「乾燥経路自動おそうじ」で熱交換器の自動洗浄も追加しました。高濃度洗剤液を衣類の奥まで素早く浸透させ、大流量で洗い流して汚れをすっきり落とす「ナイアガラ洗浄」では、下段シャワーを追加し、少ない水で、より高濃度になった洗剤液をしっかりと衣類にかけることができ、衣類全体への浸透を促進することができ、高い洗浄力はそのままに、スピーディに洗い上げることを実現しました。さらにコネクテッド家電の機能を活用し、手持ちの洗剤・柔軟剤の残量が少なくなったら自動で再注

スマートフォンとつながり、食品のチェックやストック管理ができるコネクテッド家電の冷蔵庫

コネクテッド家電を活用し、毎日の食料管理を手軽にラクに。当社の冷蔵庫は、本体上部に設置した「冷蔵庫カメラ」が、冷蔵庫のドアを開けた際に自動で冷蔵庫の棚と左右ドアポケットにある食材を撮影します。撮影した画像は「日立冷蔵庫コンシェルジュアプリ」から確認できます。これにより、買い物中に冷蔵庫の中身を思い出したいときなどに、スマートフォンでチェックできるので、買い忘れや、すでに買ってある食材の二重購入を減らし、毎日の食料管理を手軽に行えるようサポートします。

また、電子商取引(EC)の伸長や内食需要の増加といった社会環境の変化に着目し、おうち時間の充実につながる製品として開発した「スマートロッカー」は、ストック管理したい食品を登録す

さまざまなデータやノウハウを活用し、空調の新たな価値を創造する「exiida」

空調事業において、当社では主に空調・冷凍機器の販売・サービスエンジニアリング事業を展開しており、設置いただいた機器が安定稼働し安心してご利用いただくことが大事であると捉えています。そのアフターサービス事業の一環として取り組んでいるものが「exiida遠隔監視・予兆診断」です。お客様にご設置いただいた機器に対して遠隔監視によって運転状態の24時間監視を行い、故障発生時にはすぐに連絡を行います。故障時の情報を確認した上で訪問することで突発的な故障に対する迅速な修理対応を図ることが可能となります。

また、予兆診断においては正常運転時の冷凍サイクルのデータをもとに機械学習を実施。学習した運転データと現在データを比較することにより異常の兆候を捉え分析し、お客様へ連絡を行い予防保全の実施につなげます。2022年8月に改正・施行されたフロム排出抑制法では、機器の常時監視システムが、これまでの目視による簡易点検の代替として位置付けられることになり、当社は予兆

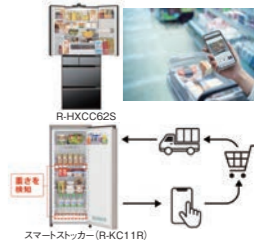
再生医療施設向け空調ソリューションや隔離用陰圧クリーンブースへの新展開

当社はこれまで培ってきた空気の状態としての温度・湿度・清浄度・空圧を高精度に制御する技術を応用し、再生医療分野での細胞加工施設の空調ソリューションを提供しています。細胞加工に関わる機器と空調機の遠隔監視、さらには室内の製造装置を含めた施設全体を総合的にコーディネートし、お客様へ環境価値と経済価値を実現するものとなっています。当社では再生医療との産業化のグローバル展開に対応すべく、新発想の次世代型モジュールCPCを開発しました。GCTP準拠などの豊富なオプションで社会のQoL向上を実現しており、従来のダンパでの風量制御ではなくFFUモータでの回転速度制御で線形に風量調整を行うことにより調製室などの空圧を維持でき、低風量でも制御可能のため、消費電力も低減できます。また、細胞培養加工施設に必要な設備・装置を「見る」「触れる」「シミュレーション」することができる「再生医療イノベーションセンタ」を東京・日本橋に開設し、さまざまな企業や大学などの連携を進めています。

さらに沖繩県を拠点に再生医療事業を展開する由風BIOメディカル(以下、由風BIO)との協創を通じて、最新式の細胞培養加工施設/Cell Processing Center(以下、CPC)とバリューチェーン統合管理プラットフォームを活用した再生細胞薬の製造・供給を開始しました。由風BIOが自社工場内に導入した日立GLSの「次世代モジュール型CPC」は、グローバル基準の品質を確保でき、豊富な導入実績があります。また、患者や細胞、細胞から製造した製品などの情報を、細胞の採取から患者への投与までのサプライチェーン全体で一元管理する日立のLumada(※1)ソリュー

文できる洗剤・柔軟剤 自動再注文サービスや、洗濯コンシェルジュアプリと連携し、天気予報からの洗濯アドバイスや、衣類の種類・シーンから運転するコースをお勧めするコンシェルジュ機能といったサポートの機能があります。それに加え、ユーザーの好みに合わせて洗い方を学習するわがや流AIコースや、洗濯のコースを増やせるダウンロードコースなど、家電の機能を好みに合わせてパーソナライズすることが可能です。生活者との生活接点におけるライフデータを収集することのできるコネクテッド家電に合わせ、新たなライフソリューションを提供し、QoL向上の実現に向けて取り組んでいます。

※1 衣類の量や種類、使用環境により、運転時間が異なります。
※2 衣類の量や種類、使用環境、お客様の契約内容により、電気代・水道代が異なります。



診断技術を用いることで法対応しています。これにより機器の管理者における「簡易点検」業務の作業負担の軽減に貢献していきます。

同じ「exiidaソリューション」である「exiida遠隔監視・稼働音診断」は、スクリー圧縮機を搭載した冷凍機やチラーユニットの圧縮機稼働音を計測し、圧縮機軸受部の摩耗損傷による異常を検出します。機器の状態基準による保全をサポートしています。さらに、現在の生活環境下ますます換気の重要性が高まる中、「exiida空気質管理サポート」を展開。室内に設置したセンサーで空気質の「見える化」を行います。計測したCO₂濃度を基準に換気機器を制御。適切なタイミングで換気量を制御(増減)することで空調負荷の適正化と省エネにつながる運用、さらに換気作業に対する省人化が期待されています。

「再生医療等製品バリューチェーン統合管理プラットフォーム/Hitachi Value Chain Traceability service for Regenerative Medicine(以下、HVCT RM)」は、病院や物流企業などのステークホルダーがクラウド上でスムーズに情報連携できるため、製品のトレーサビリティを確保し、取り違いを防ぎます。なお、本件は薬機法(※2)の領域において実績のある日立のHVCT RMを再生医療等安全性確保法(※3)の領域に適用する国内初(※4)の取り組みとなります。これらの活用により、由風BIOは再生医療における安心・安全な製造と流通を実現します。

※1 お客様のデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション・サービス・テクノロジーの総称。
※2「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」を指す。
※3「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」を指す。
※4 2023年5月時点。対象範囲は、国内において「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に基づいて運用されている細胞培養加工施設。
*商品について、詳しくは当社Webをご覧ください。

TOPICS 私たちのめざすもの

日立 GLSは「ひとりひとりに、笑顔のある暮らしを。人と社会にやさしい明日を。私たちは、未来を拓くイノベーションで世界中にハピネスをお届けします。」というパーパスを掲げています。社会における存在意義であるこのパーパスを、従業員一人ひとりの会社生活において、そして企業としての経営や事業戦略において、全ての判断の拠りどころとし、また、これを起点としてSDGs時代に対応した革新的な製品・サービスの開発や、アライアンスパートナーとの協創を通じた社会価値や顧客価値を創出することで、私たちは社会やお客様から選ばれ続ける企業となることをめざしています。

TOPICS 芦田愛菜さんのキュートなポーズに注目! 「そこで日立! (『らくはやきれい』しかも省エネ!) 篇」を公開

日立GLSは、「そこで日立!」をキーワードとした、俳優・芦田愛菜さんが出演するテレビCMを放送しており、第7弾として、きれいな仕上がりはそのままに、ヒートポンプ新搭載で時短(※1)・省エネ(※2)となるドラム式洗濯乾燥機「そこで日立! (『らくはやきれい』しかも省エネ) 篇」を2023年10月4日(水)に公開しました。「特長的な技術」に掲載した新しい日立の技術を、「らくはやきれいしかも省エネ」をキーワードに、ご家族との絶妙な掛け合いで新製品の魅力の一つひとつテンポよく紹介し、最後にはご家族も大満足の様子、芦田さんが素敵な笑顔とキュートなポーズで締めくくるCMとなっています。「日立 ドラム式洗濯乾燥機 新製品および新CM発表会」のPRイベントに出演され、発表会の中で芦田さんは「洗濯は毎日のごとなので、メンテナンスが楽になるというのはとても楽に感じると思いますが、風アイロンの機能が省エネなどうれしいことが多く、本当にすごいなと思います」と、日立ドラム式洗濯乾燥機 新製品の魅力を熱く語ってくださいました。
※1 衣類の量や種類、使用環境により、運転時間が異なる。
※2 ヒートポンプ式による。

*商品について、詳しくは当社Webをご覧ください。

日立チャネルソリューションズ(株)

HITACHI CHANNEL SOLUTIONS, CORP.



グローバルに、金融分野を中心とした社会インフラを支えます。

日立チャネルソリューションズは、金融機関向けに ATMをはじめとした機器やサービスを提供する高い技術力と開発、製造、販売体制を有した総合力のある会社です。金融機関における自動化、効率化のニーズが高まり、FinTech などの新たな動きの中、私たちは独自のコア技術と提案力を活かし、グローバルな展開を行っています。そして、高い信頼性の製品・サービスを実現するのは当社のコア

技術である「センシング、ハンドリング、セキュリティ技術」です。世界のお客様に最適なソリューションを提供すべく、メカトロニクス・ロボティクス・エレクトロニクス・ファームウェア・ソフトウェアなど、さまざまな分野のエンジニアが活躍しています。今後も、金融分野を中心に、インフラを含めた社会のさまざまなシーンで、先進の技術を駆使した製品・システムを通じ、安心・安全・快適な社会づくりに貢献していきます。

募集職種

- 研究開発
- 設計開発
- システムエンジニア
- 生産技術
- 品質保証
- 営業技術
- 知的財産マネジメント
- その他

卒業学部学科系統

- 機械工学系
- 電気・電子・通信工学系
- 情報工学系
- 化学系
- 物理学系
- 数学系
- 経営工学系
- 土木工学・建築・環境工学系
- エネルギー・資源工学系
- その他

事業分野

- 電力
- 産業・流通
- 水
- 都市開発
- 鉄道
- 金融
- 公共
- 情報通信
- ヘルスケア
- 家電
- 自動車
- 電子装置

職種紹介

設計開発

インフラを含めた社会のさまざまなシーンを支える製品の設計開発を担当します。世界のお客様に最適なソリューションを提供すべく、メカトロニクス、ロボティクス、エレクトロニクス、ファームウェア、ソフトウェアなど、多岐にわたる分野のエンジニアが活躍しています。

品質保証

お客様に対し、高品質で信頼性の高い製品を提供するために、製品を品質面から支えます。製品の開発初期から納入後のサポートまでハード、ソフトの両面から品質向上に携わる重要な職種です。

システムエンジニア

会社のお客様窓口として、当社のコア技術やソリューション力を活かして、それぞれのニーズに合わせたシステムやサービスの企画・提案を行います。

所在地

旭本社 〒488-8501 愛知県尾張旭市晴丘町池上1番地
東京本社 〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号(大崎ニューシティ3号館7階)

お問い合わせ先

人事総務部 人教・海外課
TEL: 0561-53-6132
saiyou_mail@hitachi-ch.com



事業領域

●事業概要

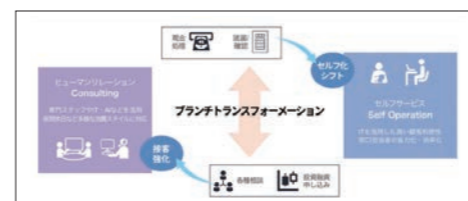
■基盤事業

銀行やコンビニエンスストア、鉄道といった私たちの暮らしに最も身近で、欠かすことのできない社会インフラにおいて、当社の ATMをはじめとした多くの製品が、国内だけでなく、経済発展の著しい ASEAN を中心とした世界各国でリーディングポジションを獲得しています。特に ATM の心臓部分となるキーモジュールは世界50以上の国・地域の通貨に対応します。

●ソリューション事例

■店舗業務改革ソリューション

人口減少による人手不足や新常态となる社会環境の変化に対し、金融機関では店舗業務のサービス改革が求められています。当社は、画像認識技術と人工知能(AI)を活かし、セルフ化による業務の効率化とコンサルティング強化を実現する店舗業務改革「ブラントランスフォーメーション」の提供を通じて金融機関の価値創造と社会課題解決に貢献します。



特長的な技術

■現金自動取引装置(ATM)

お客様により使いやすく、心地良く、便利に安心してご利用いただくために、磨き抜かれた機能やデザインに加え、新プラットフォームによる開発期間短縮により、非接触の社会ニーズに対応した空中入力装置搭載 ATM をいち早く開発しました。



■指静脈認証装置

指をかざすだけで、本人かどうかを瞬時に判定する高セキュリティな本人認証装置です。紛失・盗難・偽造などの危険を事前に防ぐため、指の中を走る各人固有の静脈パターンを透過光で読取り、画像処理して認証します。



■営業店システム

金融機関の窓口で利用される高機能・高信頼のシステムです。勤定系業務取引はもとより新規業務や情報系業務との連携をオールインワンに処理できます。



■服薬支援ロボ

処方される薬の種類や量が多い傾向にある高齢者などの、薬の飲みすぎや飲み忘れ防止のため、あらかじめ薬をセットし、設定した時間に音声案内と画面表示で服薬をお知らせし、利用者が薬を取り出すことができる装置です。



■センシング技術

世界各国の多種多様な流通紙幣を、高速・高精度で搬送し、高度な真偽判別を行うための独自のセンシング技術を有しています。また紙幣だけでなく、カード・通帳・帳票などの媒体の識別に加えて、帳票上の手書き文字やバーコードなどを高速・高精度で認識・処理します。

■ハンドリング技術

グローバルニーズに応える独自の高速搬送処理技術です。各国・地域の多様な種類・大きさ・材質の紙幣に対応した、高度な紙幣分離機構や搬送機構を実現し、信頼性の高い安定搬送を可能にしました。

■セキュリティ技術

ATM や窓口での本人確認において、偽造やなりすましが極めて困難な指静脈パターン認証技術を開発。情報化社会におけるセキュリティインフラの一つとなった、この指静脈認証技術、さらにグローバルな領域・新しい市場分野へ展開するための開発をしています。

TOPICS 「触れない新時代」空中入力装置による、タッチレスソリューションの展開！

COVID-19感染拡大の中、日立グループではお客様や取引先、そしてグループでグローバルに働く従業員および家族をはじめとする、全てのステークホルダーの皆様の安全・健康を第一に考え、感染拡大防止に向けた施策を実行しています。今回開発した空中入力装置では、内蔵した液晶ディスプレイを使って空中に大きなボタンを表示し、空中で「押す」「めくる」という動作を行うことができ、利用者に対して簡単に自然な操作感を実現し、感染リスク低減にも効果的なソリューションを実現しました。



TOPICS 「1分で紙幣1,000枚を除菌」紙幣を安心・安全に使用してもらうために！

重要な社会インフラである金融機関は継続的にサービスを維持するため、窓口や支店においてさまざまな感染防止対策を実施されている一方、紙幣の除菌については膨大な量を扱うため除菌処理に時間がかかるほか、セキュリティ面において保管や管理が厳格なため、効果的な対策が確立されていない状況でした。そんな中、日立チャネルソリューションズは除菌効果の高いとされる波長260nm 付近の強力な紫外線(UV-C)を一枚一枚の紙幣両面へ照射することで、高い除菌効果を発揮する紙幣除菌装置を開発しました。



TOPICS 「除菌脱臭機」軽量・コンパクトな設計で“あなたの”空気を綺麗にします！

昨今、オフィスや店舗などでは、ソーシャルディスタンスの徹底、パーテーションやシールドの利用、アルコール消毒など、接触や消毒、飛沫拡散を防止するさまざまな対策がとられています。今回開発した除菌脱臭機は、空気中のウイルスなどを水や二酸化炭素などの無害な物質に分解・除去し、クリーンな空気を送り出す装置です。軽量・コンパクトかつ静音設計で、オフィスのデスク周りといったパーソナルスペースや、お客様と接する機会が多い店舗、公共施設などの窓口での利用に適しています。



(株)日立ハイテク

HITACHI HIGH-TECH CORPORATION



私たちは、最先端分野でお客様の飛躍と成長をお手伝いします。

2001年、(株)日立製作所の計測器グループ・半導体製造装置グループ、およびハイテク関連専門商社の日製産業(株)が事業統合し、「開発から製造・販売・サービス」の一貫体制を確立しました。当社は、「ナノテクノロジーソリューション」「アナリティカルソリューション」「コアテクノロジーソリューション」「バリューチェーンソリューション」の4つの事業セグメントにおいて、グロ

ーバルトップとなる事業を創出し、ワールドワイドに顧客価値を高めていくことで、企業価値の最大化をめざしています。当社が提供する技術・製品群はあらゆる技術領域の集大成です。機械、電気、電子、情報、物理、化学、生物などさまざまなバックグラウンドを持つエンジニアが活躍できるフィールドがあり、好奇心とモノづくりの意欲に溢れる方を積極的に受け入れています。

募集職種

研究開発 | 設計開発 | システムエンジニア | 生産技術 | 品質保証 | 営業技術 | 知的財産マネジメント | その他

卒業学部学科系

機械工学系 | 電気・電子・通信工学系 | 情報工学系 | 化学系 | 物理学系 | 数学系 | 経営工学系 | 土木工学・建築・環境工学系 | エネルギー・資源工学系 | その他

事業分野

電力 | 産業・流通 | 水 | 都市開発 | 鉄道 | 金融 | 公共 | 情報通信 | **ヘルスケア** | 家電 | 自動車 | **電子装置**

職種紹介

研究・設計開発

研究開発および設計開発の分野は電子線・イオンビーム応用製品、半導体計測・検査システム、ライフサイエンス製品、バイオ関連装置(これまで全て那珂地区)、半導体製造用プラズマエッチング装置(笠戸地区)があります。設計職には機構系、電気・回路系、情報・ソフトウェア系、分析系の4系統があります。

品質保証

品質保証は顧客に届ける製品およびシステムの最終的な責任を持ちます。自社の製品の機能・品質・信頼性を担保するため、設計や製造と連携しながら試作品の認定および製品の出荷試験を実施します。

生産技術

自社工場の製造ラインの設計・運用・保守および効率化のためのさまざまな仕組みづくりを行います。また、顧客のニーズを汲み取りながら、アプリケーションの開発やファンリティマネジメントを行います。

営業技術

顧客に対し、弊社製品のユーザーサポートおよびトレーニング、デモンストレーションを行います。また、顧客のニーズを汲み取りながら、アプリケーションの開発を担当します。

所在地

那珂地区	〒312-8504	茨城県ひたちなか市毛882番地
那珂地区 マリンサイト	〒312-8504	茨城県ひたちなか市新光町552-53
笠戸地区	〒744-0002	山口県下松市東豊井794番地
青梅地区	〒198-0023	東京都青梅市今井三丁目7番19号
柏の葉地区	〒277-0871	千葉県柏市若葉226番地44中央141街区1 KOIL TERRACE
日立地区	〒317-0073	茨城県日立市幸町三丁目1番1号
虎ノ門地区(本社)	〒105-6409	東京都港区虎ノ門一丁目17番1号 虎ノ門ヒルズ ビジネスタワー

お問い合わせ先

人財開発部 新卒採用担当
TEL : 070-4922-6069
sayyou.engineer.ak@hitachi-hightech.com



事業領域

半導体製造装置分野



私たちの生活に欠かせない存在である半導体。さまざまな分野の機器制御において重要な役割を果たす半導体技術の革新は、私たちの暮らしをより安全で快適なものにすると同時に、各種システムの効率化、小型化そして地球環境への負担軽減をも実現します。また、あらゆるモノがインターネットにつながるIoTやAIの普及、ビッグデータやクラウドの活用により、半導体が担う役割はますます大きくなっています。当社の半導体製造装置「エッチング装置」はそういった半導体製造工程に欠かせない装置であり、最先端の技術でこれからの暮らしに貢献します。
・エッチング装置

半導体計測・検査装置分野



さらなる微細化や省電力などのニーズに応える電子デバイス製造の最前線に、半導体計測・検査装置において、独自の製品ラインナップで対応しています。主力製品は世界トップシェアの測長 SEM など半導体メーカーとの共同開発などにより、世界トップレベルのソリューションをお届けしています。
・測長 SEM
・ウェーハ表面検査装置など

電子顕微鏡分野



環境や産業などの広範な分野で活躍する先端解析装置。当社の SEM や TEM など電子顕微鏡は、新素材・材料の開発や、バイオテクノロジー研究など最先端科学技術の発展に貢献しています。
・電子顕微鏡(SEM、TEM)
・集束イオンビーム加工観察装置など

ヘルスケア診断分野(体外診断検査装置・デジタルなど)



【臨床検査用装置】世界で初めて生化学分析装置に免疫分析機能を統合した臨床検査用自動分析装置。当社の自動分析装置は、検査の効率性や測定精度、メンテナンス性などの向上を通して、臨床検査の普及と診断支援に貢献してきました。今や世界中の人々の健康管理やさまざまな疾患の早期発見に不可欠となっています。
【遺伝子検査装置】科学の進歩が目覚ましい現代においても、未だ明らかになっていないことが多いDNA。当社のバイオ分析技術は、バイオテクノロジーの飛躍的な発展に貢献し、テララーメイド医療・創薬といった新しい世界を切り拓いていきます。

・生化学自動分析装置
・検体前処理システム
・DNA シーケンサーなど
・検体検査装置
・デジタルヘルスケア
・スマートラボソリューション
*(株)日立製作所の検体検査装置、デジタルヘルスケアの各事業は、2024年4月1日付で(株)日立ハイテクへ統合(承継)予定です。

設計・製造ソリューション分野



各製品分野を横断する職種として、デジタルエンジニアリングを推進し開発設計プロセスを改革する分野、製品における組み込み制御システムの開発を行う共通設計分野、新事業の要素試作、製品の要素・量産試作や生産設備の試作開発を行う分野、そして各製品の製造に関する加工技術や自動化技術の開発、生産ラインの設計と合理化などを行う分野が連携しながら、設計からモノづくりまでの安定した企業基盤を築き上げています。

ヘルスケア治療分野(放射線治療・先端医療システムなど)



日立がこれまで培ってきた加速器要素技術とプラント制御技術に基づき、国内外のお客様とともにがん治療の先進的な技術を開発し、治療システムとして提供しています。特に、放射線を用いたがん治療の中でも先進的な治療の一つである粒子線治療システムや、PET (Positron Emission Tomography) 検査に関わる医療機関への支援サービスなどの製品やソリューションで、ヘルスケアが直面する課題にイノベーションで応えています。また、国を越えた各種プロジェクトにおいて、超電導の実験装置や超電導磁石を設計・製作し、医療機器などの民生向けにも技術を活用しており、モノづくりの立場から科学技術の発展にも貢献しています。

・粒子線治療システム
・PET 支援サービス
・超電導応用機器
*(株)日立製作所の粒子線治療システム、PET 支援サービス、超電導応用機器の各事業は、2024年4月1日付で(株)日立ハイテクへ統合(承継)予定です。

コーポレートにおける事業開発・技術開発部分野

事業開発部門では、根源的な顧客課題を発掘して、ソリューションの開発・事業化を推進しています。日立ハイテクの「見る測る分析する」技術にデータ分析・AI等を活用して、既存事業の強化と新事業の創生を進めています。技術開発部門では、将来的な事業創生を図るべく、日立ハイテクグループ全体で強化すべき基盤技術の強化、先行技術の開発促進、および技術戦略の検討を進めています。

商社事業分野

専門商社として培ってきたグローバルな顧客基盤やビジネス創出力を活かした「フロント力・課題解決力」を活用し、協創パートナーと連携することで、モノづくりにおける一連のバリューチェーン(企画、研究開発、設計、製造、保守など)や調達、製造、販売におけるサプライチェーンでのお客様の課題解決に貢献していきます。

TOPICS 拡大するグローバル市場へ



特長的な技術

【多彩なフィールドに広がる電子線・光学・プラズマ制御技術】

電子顕微鏡や各種評価・解析装置に応用されている電子線技術、分光分析の基礎となる超微細加工技術、電子線やイオンビームを応用した高密度エネルギー加工技術、半導体ウェーハ上のパターン認識や微小欠陥の検出・分類処理に活用される画像処理技術、回折格子を組み込んだ血液自動分析装置などに活用されているセンシング技術、タンパク質の分子構造解析や糖鎖分析などに用いられている質量分析技術など、製品開発や医療関係の最前線で欠かせない製品づくりに、日立ハ

【半導体計測・検査装置分野】高分解能測長SEM(CG6300)



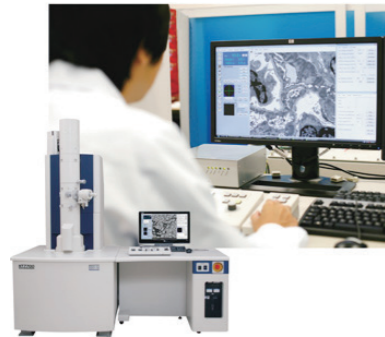
日立の測長SEM史上、最高の分解能、測長精度、再現性を達成したCG6300。基本性能の向上はもちろん、生産性向上のため、高精度プロセスモニターとオフラインレシピ対応を実現しました。お客様の信頼に応え、日立ハイテクが自信を持ってお届けする測長SEM。世界トップシェアは、常に次世代を見つめ、新たな技術に取り組んでいる証です。

【半導体製造装置分野】プラズマエッチング装置(M-9000)



プラズマ中のイオンと反応ガスを利用し、半導体デバイスの微細加工を行うドライエッチング装置です。20nm世代以降のデバイスにおいては、ダブルパターニングや3D構造、さらには新規材料に対応した後処理や保護膜形成などの高精度かつ複雑なプロセスが要求されます。これら次世代デバイスプロセスに対応するため、インターフェースを統一し、高精度にモジュール化した各種チャンバを搭載可能とすることで、最先端デバイスに対応した拡張性と柔軟性のあるプロセスを提供しています。

【電子顕微鏡分野】透過型電子顕微鏡(HT7800)



HT7800シリーズは、バイオメディカルからソフトマテリアル、ナノテクノロジーまで、幅広い分野の要求に簡単操作で応える120kV透過電子顕微鏡(TEM)です。広視野・高コントラスト観察を実現したレンズ、高コントラスト観察と高分解能観察を両立したレンズ、クラス最高レベルの分解能を持つ高分解能レンズの3種類のレンズをラインナップしています。また、新設計オペレーションで、ルーティンワークの対応も可能にする操作性を実現しました。

イテックの電子線や光学をテーマにしたコア技術による製品が活躍しています。また、微細化に加えて材料や構造の多様化が進む次世代LSI加工を、日立ハイテクのプラズマ制御技術が支えています。日立ハイテクを代表するこれらのコア技術は、開発に携わる研究者たちや技術者たちにとって欠くことができない世界トップレベルの技術として高く評価されています。

【半導体計測・検査装置分野】光学式ウェーハ表面検査装置(LS9300A,LS9300AEG)



1970年代後半に開発を着手したレーザ光散乱方式のウェーハ表面検査装置。継続的な高感度化の取り組みにより、社会基盤の一つである半導体の製造を支えるのに欠かせないロングセラー装置シリーズとなりました。2005年からUVレーザを搭載した[LS9000]シリーズの開発を開始。現行機種LS9300Aは、レーザパワーの高速ダイナミック制御技術の導入や新型の高感度センサの搭載によりいっそうの高感度・高速検査を実現し、その感度と生産性の高さで半導体製造の歩留り改善に貢献しています。また、ウェーハ裏面を非接触で搬送可能なエッジグリップ搬送・検査システムを備えるLS9300AEGによりウェーハ製造においても品質の改善・維持に貢献しています。

【電子顕微鏡分野】超高分解能電界放出形走査電子顕微鏡(SU9000)



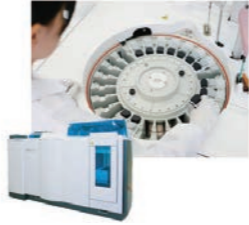
ナノ粒子を用いた先端材料の開発には、ナノレベルでの形態観察が不可欠です。日立ハイテクではサブナノメートルの分解能を保証する走査電子顕微鏡(SEM)の開発に取り組んできました。SU9000は、匠の技術を結集し、次世代の先端分野に新たな世界を切り拓く解析装置。最高峰のSEMと呼ぶにふさわしいスペックを備えています。

【ヘルスケア(臨床検査用装置・遺伝子検査装置および自動化システム)分野】臨床検査用血液自動分析装置(LABOSPECT 008 α)



1970年の発売以来、日立ハイテクは臨床化学自動分析装置の技術開発に取り組んできました。検査データの質向上というニーズに応えることで、診療科のサポート、さらに患者様へのサービス向上を実現したいと考えてきました。検査の迅速化に加え、検査作業の効率化によるオペレーター業務負担軽減のために、LABOSPECT 008 αは開発されました。

【ヘルスケア(臨床検査用装置・遺伝子検査装置および自動化システム)分野】免疫モジュール(e801)



免疫分析は、血液の主要な分析方法の一つであり、悪性腫瘍、ウイルス感染症、心疾患の診断など100項目以上の分析に応用が広がっています。多様化する検査ワークフローの中で、血液免疫分析装置は高感度、高スループットなどの基本性能に加え、心筋梗塞の迅速診断など、24時間ノンストップ運用の使用環境に耐えることを求められます。血液免疫分析装置 e801は、従来装置よりも高い基本性能を実現するとともに、装置上での試薬劣化を抑制する改良を行いました。これにより、一般的に1カ月毎に必要であった校正作業を3カ月毎まで延長することが可能となりました。また、ユーザーの操作性を刷新し、分析測定中でも試薬ボトルを交換可能なオートローダを装備しました。これにより、装置の状態に応じてオペレーターが操作するのではなく、オペレーターが任意のタイミングでアクセスして試薬を補充できます。e801は日中のルーチン検査に加え、手術中検査・緊急検査など新たな領域での高感度免疫検査にも貢献しています。

【ヘルスケア診断分野(体外診断検査装置・デジタルなど)】検体検査装置、デジタルヘルスケア



- ・検体検査装置
検体検査は血液や尿などの成分を分析することで、診断や病後の経過観察などの指標とするものです。その検体の開栓、分注、子検体へのラベル貼付などの前処理工程を集約した検体前処理装置などを提供しています。高速・高精度分注、子検体容器供給の自動化、リカバリー処理のサポート等、さまざまなニーズに技術力で応えています。
- ・デジタルヘルスケア
ヘルスケアデータを安心・安全に利用できるDX技術を、協創パートナーと開発・提供することで、スマート医療の実現を支援しています。
- ・スマートラボソリューション
日立ハイテクが持つ分析装置、前処理搬送装置とともに、検査業務を支えるシステムやソリューションを提供することで、検査実施の迅速化・高精度化に向けたデジタル・トランスフォーメーション(DX)に取り組んでいます。
- ・がんゲノム医療
ゲノム情報を活用した個別化医療「がんゲノム医療」の医療現場の課題解決に取り組み、ボトルネックとなっているエキスパートパネル(多職種専門家会議)での医療従事者の負担を軽減するエキスパートパネル支援サービスを提供しています。

【ヘルスケア(臨床検査用装置・遺伝子検査装置および自動化システム)分野】小型キャピラリー電気泳動型シーケンサー(DS3000)



当社バイオ事業の躍進の発端は2000年に発表され、ヒトゲノムの解読に大きく貢献したキャピラリーアレイ型DNAシーケンサーです。開発を通して積み重ねた知的財産とノウハウの融合により、シリーズ製品は今なお業界トップシェアを実現しています。これらの技術を受け継ぎながらも新たなコンセプトで開発された本装置は、従来機の性能を踏襲しつつも、小型化、操作性の向上、ランニングコストの低減を可能にしました。

【ヘルスケア治療分野(放射線治療・先端医療システムなど)】粒子線治療システム、PET支援サービス、超電導応用機器



- ・粒子線治療システム
日立がこれまで培ってきた加速器要素技術とプラント制御技術に基づき、国内外のお客様とともにがん治療の先進的な技術を開発し、治療システムとして提供しています。日立のスポックスキャニング照射技術は、複雑な形状の腫瘍でもその形状に合わせて高い精度で粒子線を照射し、正常部位への影響を最小限に抑えることが可能です。さらに、動物追跡照射技術との組み合わせで、呼吸等で位置が変動する患部に対しても高精度な照射を可能にするなど、イノベーションにより世界のマーケットをリードしています。
- ・PET支援サービス
医療機関がPET検査を導入するにあたっては、加速器やPET機器の調達、放射線施設的设计・レイアウト、導入後のPET薬剤の製造・検定や機器メンテナンス等の運用を検討する必要があります。これらの負担や課題に対し、PET検査の導入から施設運営までをトータルでサポートする「PET支援サービス事業」を展開しています。
- ・超電導応用機器
日立グループで開発してきた高温超電導二ホウ化マグネシウム(MgB₂)線材を用いて超電導磁石の磁場発生装置を製作するなど、従来の超電導応用機器製作に加え、無冷媒かつ消費電力低減をめざした超電導磁石の開発を進めています。

TOPICS 日立製作所のヘルスケア事業を会社分割し、日立ハイテクに統合

日立製作所と日立ハイテクは、日立グループにおけるヘルスケア事業の強化を目的に、2024年4月1日付で日立のヘルスケア事業本部を、会社分割により日立ハイテクに承継することを決定しました。本会社分割により、「診断×治療×デジタル」戦略を効果的に実行し、高品質・高機能な診断、低侵襲治療、診断・治療の最適化、個別化医療の実現といったヘルスケアイノベーションを創出し、QoLの向上、「がんなどを恐れない社会」をめざしていきます。

TOPICS 茨城県ひたちなか市に新工場用地を取得

日立ハイテクは、新たな注力領域である分子診断関連装置の開発・製造を進めるため、茨城県ひたちなか市に新たに工場用地を取得しました。2025年1月の移働開始に向け、既存建屋の改築を行い、製造・製品検査の自動化推進や、市場変動への柔軟な対応を実現する生産管理システムの導入など、生産効率化にも取り組んでいます。生産体制を強化し、体外診断・分子診断に関わる高性能な製品を市場のニーズにスピーディに対応し提供することで、検査の高品質化・高効率化および人々のQoL向上に貢献します。

TOPICS 笠戸地区に半導体製造装置の新製造棟を建設

半導体製造装置事業におけるエッチング装置の生産能力増強を図るため、笠戸地区(山口県下松市)に新製造棟を建設しました。(2025年度より生産開始予定)新製造棟では、生産ラインのデジタル化や自動化により生産能力2倍を実現することで、ますます拡大する半導体製造装置の需要に応えていきます。また、日立ハイテクは2027年度までに全事業所(ファクトリー・オフィス)でのカーボンニュートラル達成を目標に掲げており、新製造棟においてもカーボンニュートラルを達成し、脱炭素社会の実現をめざします。



事業分野
電力
産業・流通
水
都市開発
鉄道
金融
公共
情報通信
ヘルスケア
家電
自動車
電子装置
募集職種
研究開発
設計開発
システムエンジニア
生産技術
品質保証
営業技術
知的財産マネジメント
その他

(株)日立ビルシステム

HITACHI BUILDING SYSTEMS CO., LTD.



人・ビル・社会に新たな価値を。

普段皆さんが何気なく利用されているエレベーター、エスカレーター。日常生活を支える一翼を担っているのが日立ビルシステムです。より多くの人々が、働きたい、住みたい、訪れたいと思えるビル環境を支え、現代社会に新たな価値を提供するために、当社では昇降機事業(エレベーター・エスカレーター)を中心に、お客様の建物の付加価値を高めるソリューション事業(空調・防犯カメラ・ビル設備管理システム等)を展開しています。昇降機事業では、ビルや都市空間の快適な移動を支えるエレベーター、エスカレーターの研究開発をグローバルスケールで展開し、先進の技術力から生まれる幅広い製品ラインナップで、ビルの高層化への対応とともに、安全と省エネルギー性を追求し、いつでも、だれもが安全に、安心して利

用できることをめざしています。建物トータルソリューション事業では、空調、防犯カメラ、ビル設備管理システム等をAIやIoTをはじめとするデジタル技術を活用しながら昇降機との融合を図り、効率化や省エネルギー化等を中心に、ビルを利用する人々が快適に過ごせる環境を提供しています。当社は今後も最先端のデジタル技術を製品・サービスの開発に幅広く活用し、安全・安心・快適な昇降機や、都市空間におけるお客様のさまざまな課題解決に貢献するサービスをグローバルに提供し、持続可能な社会の実現に貢献します。

募集職種

研究開発 設計開発 システムエンジニア 生産技術 品質保証 営業技術 知的財産マネジメント その他

卒業学部学科系統

機械工学系 電気・電子・通信工学系 情報工学系 化学系 物理学系 数学系 経営工学系 土木工学・建築・環境工学系 エネルギー・資源工学系 その他

事業分野

電力 産業・流通 水 都市開発 鉄道 金融 公共 情報通信 ヘルスケア 家電 自動車 電子装置

職種紹介

製品開発

先進性・信頼性・安全性の高いエレベーター・エスカレーターの開発に向け、新技術の開発、モデルチェンジの取りまとめ、高効率生産体制構築のための加工・組立性改善等を行っています。世界をリードする開発・設計力と優れた創造力で社会に貢献する昇降機ビジネスを展開します。活動拠点は日本にとどまりません。

スマートビル/サービス開発

当社が扱うビル設備(セキュリティ・ビル総合管理システム等)に関する製品、サービス企画・プレサービスを行っています。特に近年ではIoTをはじめとするデジタル技術を活用した「スマートビルディング」の実現に向けた取り組みに注力しています。

設計

お客様のご要望に合った昇降機を納めるために、昇降機の仕様(巻上機やロープ、レールの種類等)や機器の配置、かご内や乗り場の意匠設計等を行っています。お客様によってビルの構造が異なり、ご要望が異なりますので、それぞれのお客様に一番最適な昇降機を納めることがミッションです。

所在地

本社 〒101-8941 東京都千代田区神田淡路町二丁目101番地 ワテラスタワー
生産拠点(水戸事業所) 〒312-8506 茨城県ひたちなか市市毛1070番地

お問い合わせ先

人事総務本部 人事企画部
採用グループ
TEL: 0120-331-782
bsbu.saiyou.hc@hitachi.com



事業領域

昇降機事業のライフサイクル

昇降機のライフサイクルは【新設】【メンテナンス】【リニューアル】に大きく分けられます。

【新設】

新製品の開発～受注(販売)～仕様決定～設計～製造～据付～品質検査～お客様にお引き渡しするまでの、新しく昇降機を取り付ける工程をさします。

【メンテナンス】

お客様にお引き渡し後、整備や修理を行い、昇降機の性能を維持する工程をさします。

【リニューアル】

メンテナンス以降古くなった昇降機を新しく入れ替える～受注(販売)～仕様決定～設計～製造～据付～品質検査～お客様にお引き渡しするまでの工程をさします。

開発者、設計者の方は上記の該当する工程に関わります。

主な昇降機の一例

【オーダー型エレベーター】

建物のコンセプトや用途に応じてデザインするエレベーターです。超高層ビルや大規模施設に対応する高速大容量エレベーター、リゾート施設、ショッピングセンターの空間を華麗に演出する展望用エレベーターなど、都市空間に応じたスタイルを提案します。



【標準型エレベーター】

最新タイプのエレベーターでは、天井照明のオールLED化や再生電力を有効利用する機能などで、省エネルギー性をさらに高めています。また、乗り場にも監視映像を表示できる「かご内防犯カメラ」や、行き先階を第三者に見せない「シークレット運転」などで、セキュリティを強化しています。

【エスカレーター】

最新タイプのエスカレーターでは、インバーター制御を用いて、安全装置の作動により突然停止した場合でも、転倒やつまずきを抑制するソフトストップ機能や、ハンドレールからの乗り出しに対する注意喚起機能など、さまざまなセーフティ機能を備えています。また、欄干照明のLED化などによって、省エネルギー性もさらに向上しています。

特長的な技術

【日立の超高速エレベーター】分速1,260mの世界最高速を実現(※)

日立は90年以上におよぶエレベーター開発の歴史の中で、常に一歩先の未来を見据え、都市の高層化、高機能化を実現するため、日々研究を重ね時代をリードしてきました。これまで培ってきた技術力をもとに、2019年中国・広州市の超高層複合ビル「広州周大福金融中心」に分速1,260m(時速75.6km)の世界最高速エレベーターを納入しました。「日本一、そして世界一のエレベーターをつくる」という開拓者精神は、日立技術者の心の中に脈々と受け継がれています。 ※ 2023年8月現在、日立調べ



TOPICS グローバル展開

先進技術の研究を進める当社グループでは、水戸事業所をはじめとして中国の廣州・上海、シンガポールに研究拠点を配置し、生産拠点も、日本、中国、タイを中心に展開しています。また、海外の販売力強化のため、中国、東南アジア、インド、中東で事業体制の強化を進めており、当社グループ連結の売上比率のおよそ6割を海外が占めています。

TOPICS 将来の取り組みについて

エレベーターやエスカレーターは今や都市生活に欠かせないものとなっています。高い技術力により信頼と実績を得ている昇降機事業を、日本から中国・東南アジア・インド・中東へとグローバルに展開・拡大しています。また、超高齢社会の到来や知識社会への転換など、社会環境は大きな転機を迎えており、一人ひとりが「安全・安心・快適」に生活でき、環境とも調和したまちづくりが求められています。当社では昇降機事業で培ったサービネットワークと独自技術を融合し、新しいまちづくりを支えるソリューションを提供していきます。

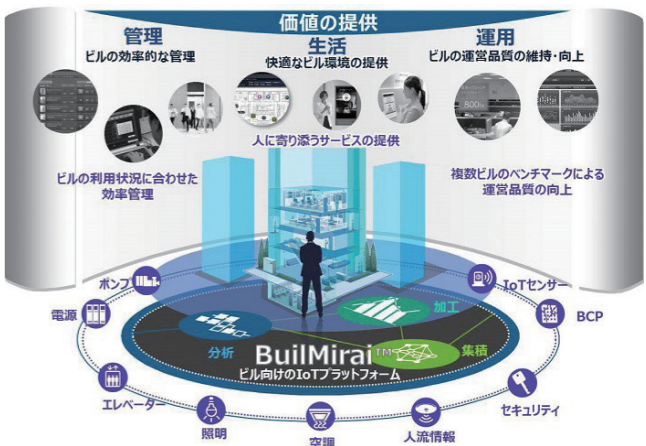
TOPICS エレベーター研究塔

中東や中国をはじめ世界的なビルの高層化によって、ビル内の多くの人々が効率的に移動できるようエレベーターも高速化、大容量化を求められています。このような需要に対応するべく、当社では水戸事業所に213mという世界トップクラスのエレベーター研究塔「G1TOWER」を活用し、さまざまなエレベーターの研究・試験を行っています。



建物トータルソリューション事業の概要

ビルにはさまざまな設備(受変電、給排水、空調、昇降機や防犯カメラ等)が設置されています。当社の管制システムやBIVALE(※)を中心としたデジタル技術を活用し、利用データの蓄積・分析等を行うことで、ビルを利用する人々が快適に過ごせる環境を提供しています。 ※ BIVALE:「エネルギー」「セキュリティ」「ビル管理」の統合管理でビル経営と運用における問題を解決する新しいソリューションサービスです。



(株)日立マネジメントパートナー

HITACHI MANAGEMENT PARTNER CORP.

25万人の創造性とパフォーマンスを最大限引き出す環境づくり。

日立グループ

データとテクノロジーでサステナブルな社会を実現して人々の幸せを支える

プラネタリーバウンダリー

Growth

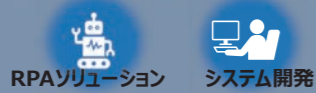
ウェルビーイング

高品質・安全性 サービス力 コスト低減

日立マネジメントパートナー

技術力とノウハウをもとにした財務・人事関連のシェアードサービス

システムエンジニアリング



マネジメントノウハウ



私たちの使命は、25万人の創造性とパフォーマンスを最大限引き出す環境づくり。

ビジネスを取り巻く環境の変化の中で、多くの企業が、変革とさらなる企業価値の向上を求められています。

そのような時代で、私たちにできることは、日立グループの財務・人事関連業務専門会社として培った技術力やマネジメントノウハウをもとに、シェアードサービスや財務・人事関連システムソリューションサービスの提供に

よりお客様の財務・人事関連業務を徹底的に効率化し、25万人を超えるユーザーの全力を引き出す環境を整備することです。

ビジネスの主役である一人ひとりの働き方を変え、その創造性とパフォーマンスを最大限に引き出す仕組みで、全てのお客様の躍動を支えます。

募集職種

研究開発 設計開発 システムエンジニア 生産技術 品質保証 営業技術 知的財産マネジメント その他

卒業学部学科系統

機械工学系 電気・電子・通信工学系 情報工学系 化学系 物理学系 数学系 経営工学系 土木工学・建築・環境工学系 エネルギー・資源工学系 その他

事業分野

電力 産業・流通 水 都市開発 鉄道 金融 公共 情報通信 ヘルスケア 家電 自動車 電子装置

職種紹介

システムエンジニア (IT エンジニア)

当社が提供している人事関連システムに関する機能提案、設計、プログラミング、開発委託先の作業管理などの開発や保守業務、および各システムを継続的、安定的に稼働させるための運用設計、運用管理、障害対策などを行います。

システムエンジニア (業務エンジニア)

日立グループ各社の人事関連業務や制度を把握し、お客様である人事担当とコミュニケーションをとり、会社統合や制度改訂、法改正に伴う顧客要求を実現すべく、要件定義を行います。また、当社システムについても精通し、お客様の課題に対しITエンジニアと協力しながら当社システムによる最適なソリューションを提案します。

所在地

御茶ノ水オフィス(本社) 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町二丁目29番地 東お茶の水ビル
茨城サービスセンタ 〒319-1221 茨城県日立市大みか町三丁目18番1号
上野オフィス 〒110-0015 東京都台東区東上野二丁目16番1号 上野イーストタワー
東日本オペレーションセンタ(東日本OC) 〒317-0073 茨城県日立市幸町一丁目20番2号 日立ライブビル

お問い合わせ先

総務部 採用担当
TEL : 03-4541-2300(代表)
saiyou.hitachimp.kq@hitachi.com



事業領域

技術力とノウハウをもとにした財務・人事関連業務に関するシェアードサービスなどの提供

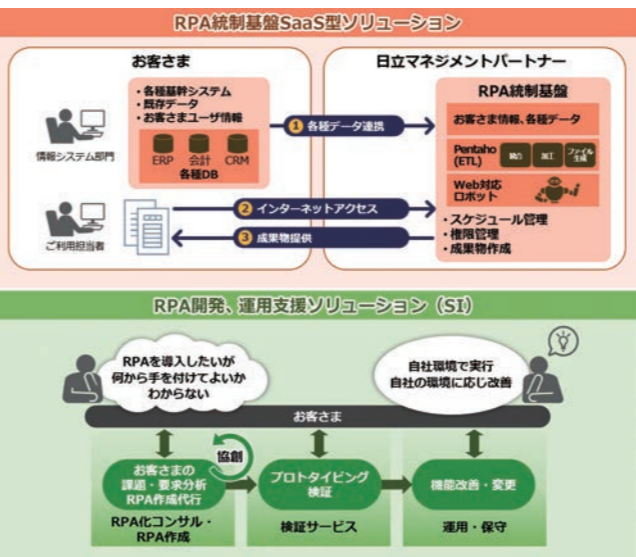
企業は複数の事業部門からなり、また拠点も複数展開されています。さらに、M&Aなどによる規模の変化に伴い、あらゆる業務が複雑化しています。中でも、財務・人事などの間接業務は、企業活動をする上で必要不可欠な業務であり、それらを集約一元化することで業務の効率は向上します。私たちが日立マネジメントパートナーでは、日立グループの財務・人事関連業務の集約化・効率化を実現するために、日立グループ約210社25万人に対してそれらの業務に関するシステム開発を

含めたシェアードサービスを提供しています。加えて、人事関連業務ではこれまで蓄積してきたノウハウを活かし、質の高いシェアードサービスを提供するために、あわせてシステムソリューションサービスを提供しています。サービス導入時には、コンサルティングを行い、ITシステムの導入から運用・保守までを一貫して行っており、さらに、25万人のユーザーを対象とした次世代システムの開発も進めています。

特長的な技術

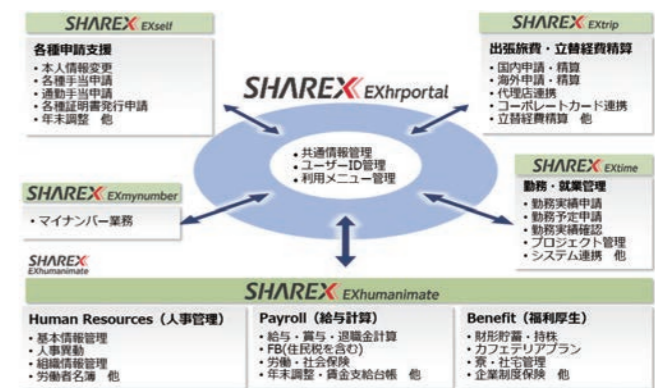
RPAソリューションサービスの提供

当社では、人事関連業務オペレーションで培ったノウハウとRPA(Robotic Process Automation)技術を組み合わせたRPAソリューションサービスを提供しています。人事、給与、勤怠管理、旅費、処遇などさまざまな人事関連業務オペレーション効率化により負荷を軽減し、お客様の働き方改革の推進と新たな価値を生み出す業務への注力を支援しています。お客様の課題・要求分析といったRPA化コンサルから、開発、運用・保守まで一貫したサービスを提供しており、お客様からの要望に応えるだけでなく、課題解決のための提案を自ら形にすることができま。



人事関連システムソリューションサービスの提供

当社は、給与計算・人事情報を管理する基幹系システムと、従業員が自ら勤怠情報や旅費、家族情報、手当情報を申請するフロント系システムの自社開発システムを中心に、「SHAREX」というブランドで人事関連システムを、SaaSによって提供しています。例えば基幹系システムのSHAREX EXhumanimateでは日立グループ約210社25万人以上の従業員データを効率的に一元管理することで、毎月従業員の方々に、滞りなく給与を支給しています。また、フロント系システムでは、従業員が必要とする申請とそれに費やす時間を、簡単なシステム上での申請により確実に、かつ短時間で完遂させることができます。基幹系・フロント系・その他の当社が提供しているシステムソリューションサービスは、単独での効果はもちろん、それぞれのシステムを連携することで相互にデータを関連させることができ、より大きな効果を発揮します。さらに、SHAREXは高度な技術を駆使したシステムでありながら、柔軟性に優れており、実際にシステムを利用する従業員が使いやすい環境を提供します。例えば、会社の人事制度などを自在に設定変更することが可能であり、ユーザーが感じる違和感、ストレスを限りなく排除しました。



TOPICS 次世代人事関連システム開発

新しい技術の登場や、システムの老朽化(ハードウェアやミドルウェアのサポート期限切れや、システムの保守性の低下)に伴い、システム提供会社は5年や10年に一度、システムを根本から刷新する必要があります。また、近年の働き方の多様化や、経営戦略に基づくM&Aや社内構造改革の増加に伴い、人事関連システムへの要求や期待は高まっています。そのような状況下で、当社でも人事関連システムの新規開発を計画中です。当社では、設計や製造といったソフトウェア開発の中心となる仕事はもちろんのこと、新規開発の初期ならではの企画、業務分析、要求分析といった仕事にも携わることができます。

TOPICS 社員の特徴、社風

当社の社員たちは、仕事や自らの役割に対して誠実に、前向きに取り組んでおり、上司や先輩に自らの希望を話したり、気兼ねなく困ったことを相談したりと、社員同士のコミュニケーションが活発に行われています。また、システムソリューションとシェアードサービスをトータルで提供しているため、コンサルティングや各種業務課題、各種技術などに精通したさまざまなプロフェッショナルが働いており、非常に刺激的な職場です。さらに、新しいことや挑戦が受け入れられやすく、若手であっても開発プロジェクトへの参画機会があるなど、裁量権を持って働くことができます。

日立ヴァンタラ(株)

Hitachi Vantara Ltd.



ハイブリッドクラウド向けデータインフラ製品・サービス

オンプレミス/プライベートクラウド



PCサーバー

エンタープライズ/ミッドレンジストレージ

パブリッククラウド



高信頼クラウドストレージサービス

クラウド横断のデータ基盤提供

私たちはデータインフラのグローバルな展開を通じて、未来を切り拓くイノベーションを支えています。

デジタル技術の進化とデータ量の増加に伴い、データ利活用の重要性がますます高まっています。あらゆるデータの格納先であるストレージは、経営や社会課題の解決に不可欠なインフラとなり、生成 AI 向けをはじめとするデータインフラ需要も急速に拡大しています。私たちはこれらのニーズに応えるハイブリッドクラウド向けデータインフラ製品・サービスをグローバルで提供しています。また、シリコンバレーに本拠を置く Hitachi Vantara

LLC との一体運営で、開発から製造、販売・サービスに至るフルバリューチェーンをグローバルで構築し、さらなるイノベーションの加速、アジリティの向上を実現していきます。引き続き、日立の金融や鉄道、エネルギーなど幅広い事業領域のナレッジや技術と組み合わせ、ハイブリッドクラウド向けデータインフラを提供し、お客様や社会のさまざまな課題解決に貢献します。

募集職種

- 研究開発
- 設計開発
- システムエンジニア
- 生産技術
- 品質保証
- 営業技術
- 知的財産マネジメント
- その他

卒業学部学科系統

- 機械工学系
- 電気・電子・通信工学系
- 情報工学系
- 化学系
- 物理学系
- 数学系
- 経営工学系
- 土木工学・建築・環境工学系
- エネルギー・資源工学系
- その他

事業分野

- 電力
- 産業・流通
- 水
- 都市開発
- 鉄道
- 金融
- 公共
- 情報通信
- ヘルスケア
- 家電
- 自動車
- 電子装置

職種紹介

システムエンジニア

各業界トップユーザーの大規模で先進的かつミッションクリティカルなシステムに対し、生成 AI/クラウドサービスなど最新の技術と日立の製品 / サービスを組み合わせることで、より効果的(迅速 / 安全)に高信頼な IT ソリューションを提供します。お客様やパートナー企業、日立の営業 / SE などと連携しながら、IT インフラを構築していくため、社会イノベーション事業を支えているという実感が得られる、非常にやりがいのある職種です。

ハードウェアエンジニア

IT プラットフォーム向けハードウェア製品の企画、開発を実施しています。当社ストレージ製品は、グローバル市場で高い評価を獲得しており、最先端の技術を取り入れたハードウェアを独自開発しています。具体的には、

- ハードウェア製品の企画段階から参画し、ビジネスやソフトウェアの部署と一緒に要求仕様を作成して開発を行っています。
- 最先端ハードウェア技術や環境配慮技術などグローバルの部品ベンダ、素材ベンダと連携しながら、製品開発を行っています。
- 自分たちのアイデアが製品となってグローバルで使用される、社会的な影響力が高い仕事です。

所在地

本社 〒244-0817 神奈川県横浜市戸塚区吉田町292番地
神奈川事業所 〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下1番地
大森ベルポートB館 〒140-8573 東京都品川区南大井六丁目26番2号(大森ベルポートB館)

お問い合わせ先

日立ヴァンタラ株式会社 採用担当
itpro_saiyokyoiku@itg.hitachi.co.jp



事業領域

ハイブリッドクラウド向けデータインフラ製品・サービスをグローバルに展開

お客様のデータセンターとクラウドを組み合わせたハイブリッドクラウド環境において、安心・安全かつ柔軟なデータ活用を実現するデータインフラ製品・サービス事業を、Hitachi Vantara LLC とともに世界の70を超える国や地域で展開しています。具体的には、高信頼なデータ管理・運用とクラウドとのシームレスなデータ連携を実現する「ストレージ」、そのデータを高速に計算処理する「PC サーバ」、また、これらの製品を日立やパートナー各社の高度な運用・管理サービスと組み合わせ

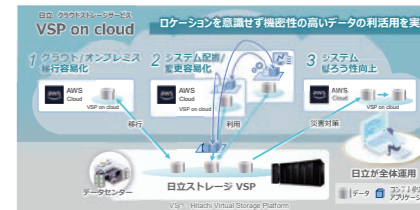
てサービスとして提供する「ハイブリッドクラウド・ソリューション(※)」などを提供しています。CO₂排出量の見える化や省電力機能の開発、再生材の積極利用など、環境に配慮した製品・サービスの開発・提供を通じて、持続可能な社会の実現にも注力しています。
※「EverFlex from Hitachi」で提供(<https://www.hitachi.co.jp/products/it/everflex/index.html>)



ストレージ(Hitachi Virtual Storage Platform)



PC サーバ(HA8000V)



ハイブリッドクラウド・ソリューション(VSP on cloud)

特長的な技術

ストレージの技術

ストレージはデータを記憶する装置で、独自ハードウェア、およびその上で動作し高性能・高信頼を実現するソフトウェアを自社開発。金融・公共など社会インフラのミッションクリティカル業務を長年グローバルに支えてきました。特に、複数のリソースをソフトウェアで束ねる仮想化技術は、増大するデータの運用管理を簡素化し、効率的なリソース活用を支えています。近年では、その日立ストレージの技術を丸ごとソフトウェアで実現し、パブリッククラウド上でもストレージを提供しています。オンプレミスとパブリッククラウド間でのシームレスなデータ連携を実現し、ニーズの高いハイブリッドクラウド環境向けの開発を進めています。

ハードウェアの技術

ストレージのスペックを左右するハードウェア(CPU、メモリ、インタフェース、高効率電源)や大容量フラッシュメディアに最先端技術を継続採用。データ圧縮処理への FPGA 活用や負荷に応じた省電力制御技術により独自ハードウェアを開発しています。また私たちは、サステナビリティを重視し、環境に配慮したストレージ製品の開発を継続しています。

- 1TB/1年あたりの CO₂排出量約30~40%削減(前機種比)を実現し(※)、CFP 宣言認定取得や米国 ENERGY STAR 認定取得を推進。
- 再生プラスチック等の使用率50%(2030年)をめざし、素材ベンダと連携した技術開発を推進。
- 製品ベゼルへの再生材適用に向け、難燃性と成形性の両立を実現。今後はキャニスター等へも適用範囲を拡大。

※登録番号 VSP G1000:CR-CI05-14003-B、VSP G1500:CR-CI05-17010、VSP 5500 H:CR-CI06-20015、VSP 5600:JR-BF-22002C-A、(<https://www.cfp-japan.jp>) CFP プログラム (<https://ecoleaf-label.jp>) SuMPO 環境ラベルプログラム

TOPICS グローバル市場での評価

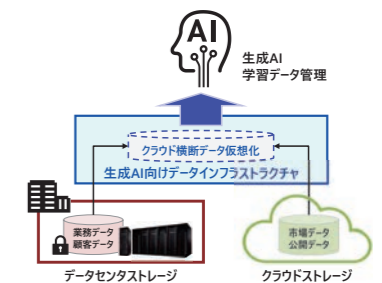
米国シリコンバレーに主拠点を置く Hitachi Vantara LLC と、日本に拠点を置く日立ヴァンタラ株式会社の売上高に占める海外比率は80%以上であり、日立製作所 デジタルシステム&サービスや日立全社の中でもトップクラスの海外売上比率を誇ります。また市場における評価も非常に高く、IT 分野を中心とした調査・助言を行う企業が発行するレポートにおいては5年連続でリーダーポジションに位置付けられています。ワールドワイドな市場で戦い、社会に貢献しながら自身のキャリアを構築できる環境があります。

【ニュースリリース】

<https://www.hitachi.co.jp/New/cnews/month/2023/10/1003a.html>

TOPICS 生成AIの学習データを一元管理するデータインフラストラクチャ

さまざまな用途で Generative AI(以下、生成 AI)の活用が始まっていますが、生成 AI は場合によっては事実と異なる回答をしてしまうことは、皆さんもご存じのことと思います。その生成 AI の回答精度のカギを握るのが、生成 AI のエンジンにあたる言語モデル(LLM:Large Language Model)の学習に用いるデータです。生成 AI を適用する分野 / 市場の公開データに加えて、お客様の業務データ / 顧客データなどを学習させることで、より精度の高い適切な回答を引き出すことができます。私たちは、世界トップクラスのデータ仮想化技術を活かして、クラウド上の公開データとお客様の社内データを、一元的かつ安全に運用管理するデータインフラストラクチャを提供することで、お客様の生成 AI の活用を支援します。



グループ会社に直接応募する場合(自由応募)

(株)日立インダストリアルプロダクツ

応募受付・選考方法は、「マイナビ2025」にてご案内。
【募集職種】
 エンジニア系(理系の方):設計開発/生産技術/品質保証/施工管理
 ビジネスマネジメント系(文理不問):営業(国内・海外)/調達/生産管理/経理財務/人事総務
 ◆エントリーシート、適性検査による書類選考後、合格者は面接(2~3回)を実施。

日立グローバルライフソリューションズ(株)

応募受付・選考方法は、「マイナビ2025」にてご案内。
【募集職種】プロダクトエンジニア(設計・開発/品質保証/製造・生産技術)、ソリューションエンジニア(技術営業/業務用空調・家電サービス/情報システム・IT)、提案・ソリューション営業(家電営業/業務用空調/営業企画)、マネジメント・プランニングスタッフ(経営企画/商品企画/事業企画/生産管理/資材調達/経理・財務/法務/人事・総務)など
 ◆エントリーシート、適性検査による書類選考後、合格者はオンライン面接(2~3回)を実施。

日立チャンネルソリューションズ(株)

自由応募についても職種別採用を実施。
 応募受付・選考方法は、「リクナビ2025」にてご案内。
【募集職種】設計開発/システムエンジニア/品質保証/営業/資材調達/経営企画
 ◆適性検査、エントリーシートによる書類選考後、合格者は面接(2回の予定)を実施。

(株)日立ハイテク

応募受付・選考方法は、「マイナビ2025」および当社HPの「採用情報」ページにてご案内。
【募集職種】以下いずれかのコースを選択して応募。
 エンジニア職(研究・設計開発/品質保証/生産技術/営業技術)
 営業・事業スタッフ職(営業/経理/情報システム/人事総務など)
 ◆エントリーシートによる書類選考・適性検査後、合格者は面接(複数回)を実施。

(株)日立ビルシステム

当社採用HPまたは、「マイナビ2025」よりエントリーをお願いします。
 (自由応募でも職種別採用を実施しています。)
【募集職種(予定)】総合職(技術系):製品開発/営業技術/ソリューション/設計/施工管理/品質保証/フィールド企画/生産管理/社内IT/生産技術 総合職(事務系):営業/財務経理/調達/人事総務 技術専門職:フィールドエンジニア
 ◆書類選考・Web適性検査・面接(2回)を予定。

(株)日立マネジメントパートナー

応募受付・選考方法は、「マイナビ2025」および当社HPの「採用情報」ページにてご案内。
【募集職種】システムエンジニア(ITエンジニア/業務エンジニア)
 ◆エントリーシートおよび適性検査による書類選考後、合格者は面接(2回予定)を実施。

日立ヴァンタラ(株)

応募受付・選考方法は、「マイナビ2025」にてご案内。
【募集職種】技術系(理系の方):システムエンジニア/ソフトウェアエンジニア/ハードウェアエンジニア/品質保証 ビジネスマネジメント系(文理不問):営業企画/生産管理/プロジェクトマネジメント/広報等
【選考方法】エントリーシート、適性検査による書類選考後、合格者は面接(2回)を実施。

詳細情報はこちらから!

Hitachi Job Matching Navigator



本冊子に掲載しきれなかった詳細な情報が、
WEBサイトでご覧いただけます。

<https://www.hitachi.co.jp/recruit/newgraduate/jm-navi/>



WEBサイトの特長

- 01 本冊子に掲載しきれなかったコンテンツ、より詳細な情報を閲覧いただけます。また、WEBサイト特設ページ「**ニューノーマル時代の日立**」では、ニューノーマルでの日立の働き方、新型コロナウイルス感染拡大への日立の対応を紹介しています。
- 02 検索機能で学部学科系統、事業分野、募集職種によるマッチング先の検索ができます。

WEBサイトへのアクセス

本冊子の各事業フィールド紹介ページ「お問い合わせ先」にある「QRコード」から、それぞれのWEBサイトへアクセスいただけます。